



私のタイン!!!
あなたのチ○ポに
ダイレクトアタック!

あひっ♡

さあ私と下半身
融合対戦を始めるわよ

世界改変!
セックスバトルで
対戦できる世界
-SEX Battler A.T.-

For Adult only

だめだもうLPが残り200しかない…

俺は今カードゲームでデュエルをしていた

手札に融合できるモンスターはいるが
融合カードがない…頼む融合カード来てくれ！

俺のターン…ドロー！！

…くっ…だめだカードがこなかった…

このまま守備表示にして耐えるか？

だが次のターンで俺の負け確定だよな…

もうサレンダーするしかないか…

俺はデッキに手をかけて負けを認めた

俺の負けだ…



なにやってるのよ○○君
サレンダーするなんて
守備表示にして耐えていれば
次のドロワーで逆転の一手が
来るかもしれなのよ!

横で俺のデュエルを見ていた
明日香さんが叱咤してきた
ここはデュエルアカデミア
カードゲームのデュエリスト
を養成するための学園で
天竺院明日香さんはこの
デュエルアカデミアのエリート
ブルー寮の女子生徒だ

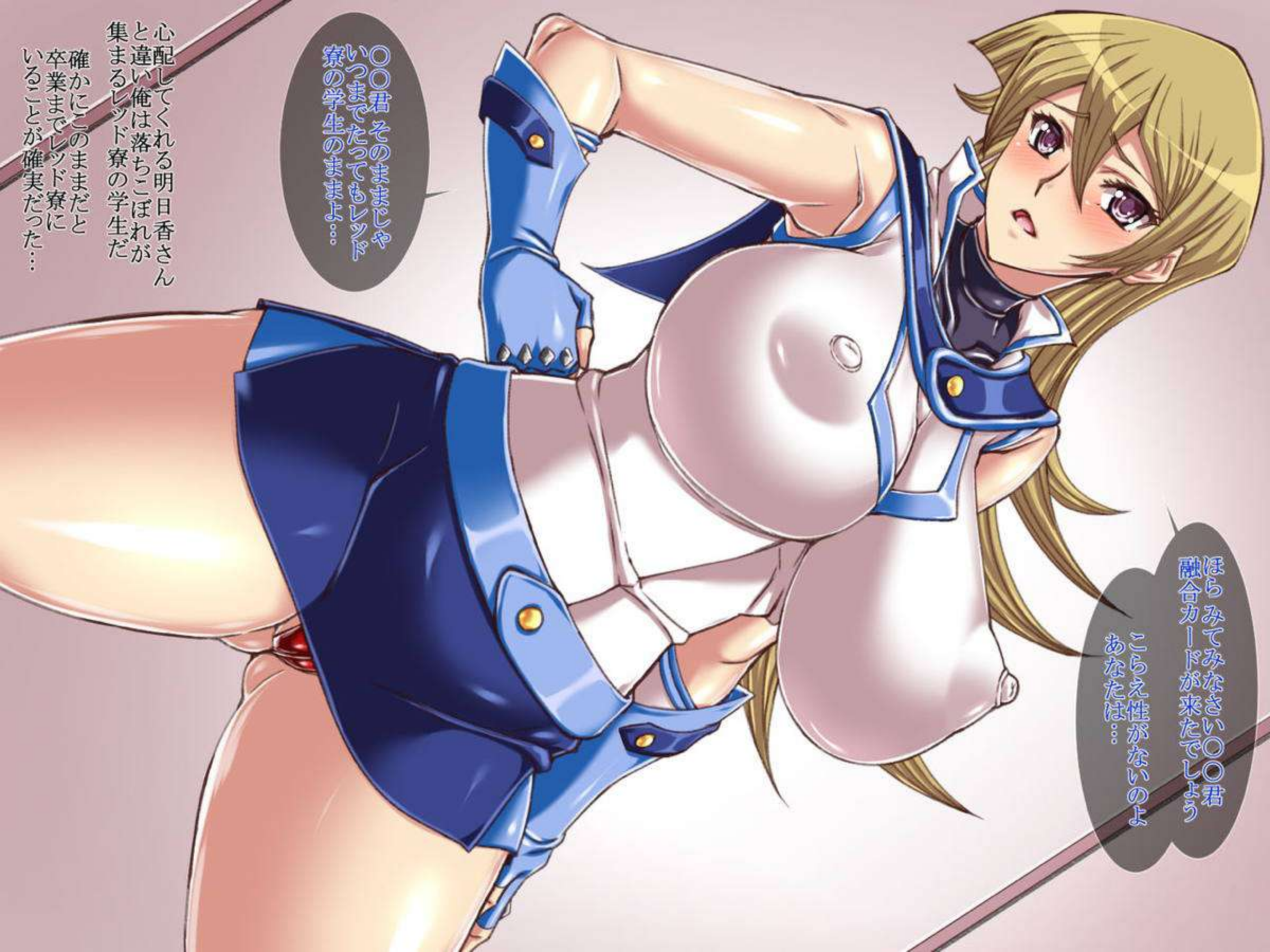
そんなこと言っても
都合よく来るはずが…

そう言っただけ俺はデッキから
次のカードをめくってみたら
だがそれは逆転の一手
となる融合カードだった…

ほらみてみなさい○○君
融合カードが来たでしよう
こらえ性がないのよ
あなたは…

○○君そのお話を
聞いてみてたうてお話を
寮の学生のままよ…

心配してくれる明日香さん
と違い俺は落ちこぼれが
集まるレッド寮の学生だ
確かにこのままだと
卒業までレッド寮に
いることが確実だった…





うん…
うん…
明日香さん…

もう…しようがないわね…
今から特訓してあげるわ
そのこらえ性のない
デユルスタイルを
直すわよ○○君

俺はあれからみっちり3時間
明日香さんにしごかれた

明日香さんの特訓は俺には
難しすぎてあまり頭に入らなかった…

ああ…だめだ…もう3年生だというのに
俺は最後までレッド寮のままなんだろうか…

それよりも卒業デュエルに勝つこともできずに
留年してしまうかもしれない…

留年するぐらいなら退学したほうがいいのか…

俺はうなだれながらレッド寮への帰り道を歩いていると
いつの間にか学園のはずれの森を歩いていたらようだった

(ん？ なんだカードが落ちているぞ…)

俺は足元に落ちているカードを拾った

魔法カード『バトル世界改変』

こんなカード見たことないぞ…

テキストにはバトル内容を自分の

望むものに改変できると書いてある…

俺は試しにデユエルディスクにカードを
セットしてみた…がなにも動かない

うーん…壊れているみたいだなこのカード…

しかしバトル内容を自分の
望むものに改変できるか…

そうだなあ…

「セックス」がバトル内容だったら…

あこがれの明日香さんと

セックスバトルができたらいいな…

なんて…ははっ…

うわっ！眩しい！
なんだこの光は！！

デユルディスクにセットした
カードが光輝いているようだった



しばらくすると光が収まった…

あれっ！カードがなくなっている
いつたいたんだっただらうか？

まあ…いいか…俺はレッド寮に帰った…

しかしなんだったんだらうあれは？

まさか変な事件が起こる前触れ
だったりしないよな……

このデュエルアカデミアは変な
事件によく遭遇してるから

と言っても俺はそういう話を
聞いた事があるだけで
全部蚊帳の外だったんだけど……

いつも事件が終わってから
話を聞くだけだったなあ……

考えすぎかな……まあ 大丈夫だらう

俺はそのまま眠りについた

次の日…

さあ○○君 今度も
デユールの特訓をするわよ
今からレッド寮の○○君
の部屋に行きましょう

えっ！？俺の部屋で
特訓するの！

俺は明日香さんと一緒に
レッド寮の俺の部屋へ行った



ふーん……こじが
〇〇君の部屋なのね

あのエリートの明日香さんが
俺の部屋に……ちよつと……
というかかなり緊張するな

じゃあデールの特訓を
するための用意をするわ
少し待ってなさい〇〇君



すると明日香さんは突然服を脱ぎだした

えええっ!! なっなに
をしているの明日香さん!

何ってデュエルの特訓の
用意って言ったじゃない
なにを当たり前の
ことを聞いているの

おまたせ○○君
用意できたわよ

明日香さんは制服を
脱ぐとぴっちりとした
レオタード姿になった

そのレオタードは
なんなの明日香さん

これ？これはデュエル
レオタードと言って

ブルー寮の女子用に
融合デュエルをする
ために開発された
専用のコスチュームよ



どうかしら○○君
かっこいいでしょう？

明日香さんは俺に
見せつけるように
ポーズをとった

かっこいいというよりエロい……
明日香さんのエロポーズを
見て俺のチンポが固くなっ
てきてしまった……

さあ○○君も
準備をしない



明日香さんは床に座り
俺を見上げてきた

さあ裸になつて
チンポを出すのよ

そそんな！
恥ずかしいよ
明日香さん！

なにを言つてるの〇〇君
強くなりたいでしょ！
あなたの本気を見せなさい！

どうして明日香さんはデニール
レオタードを着て俺に裸になつて
チンポを出せなんて
言ってくるのか分からない

俺は観念して裸になつてチンポを
明日香さんの目の前に出した

なんだちゃんと
勃起して準備で
きてるじゃない
やる気は
あるみたいね

すごく大きいわ…
○○君のチンポ
私のオマンコと
融合できるかしら…?

えっ！オマンコと融合！？
一体なにを言ってるんだ明日香さんは…

まさか昨日のあの不思議なカードのせい！？
そんなばかな…でもあの真面目な明日香
さんがこんなことするなんて考えられないし…



さあ融合デユールの
特訓を始めるわよ

そう言うって明日香さんは
レッド寮の僕のベッドの上に寝そべった
そしてオマンコがよく見える
ように大股に拡げて突き出した

ゆ 融合って…

私のオマンコの中に○○君の
チンポを挿入することよ
早くオマンコとチンポを
融合させなさい○○君！

ア

早くしなさい○○君！

えっ…でも…
それってセックス…

なにを破廉恥なことを言っているのよ！
セックスなんてするわけないでしょー！！
これはあくまでも融合なのよ！

そのためのデュエルレオタードよオマンコに
チンポを直接触れさせないようにするため
融合デュエル専用にと海馬コーポレーション
によって開発された特別なレオタードなの
デュエルアカデミアの校則にも違反しないわ

明目香さんはチンポをオマンコに
挿入することを融合と言いつつ張っている…
嘘を言っているわけじゃなさそうだが
本気でそう思っているみたいだった

俺は意を決してチンポを
明目香さんのオマンコに近づけた



融合……くっつ!

あああああんんんっ!

うああああああつ!!!!!!!!!!!!

デュエルレオタードにチンポを押し当てて一緒に巻き込むようにしてチンポをオマンコの中に挿入させた

オマンコとチンポを融合させたその瞬間俺たちはベッドの上でうめき声を上げた

レオタード越しの明日香さんのオマンコの締め付けが予想以上にきつくて俺はすぐにもイってしまいそうになる

それは明日香さんも同じ様子で融合の衝撃に息を荒くして耐えていた

はあ……はあ……うっ……



はあ……はあ……○○君のチンポって
予想以上に太くて融合の瞬間に
気を失いそうになったわ

私男の人と融合するのは
初めてだから……本当の融合って
こんなにするごいものなのね

モンスターが融合する時も
こんな感じなのかしら

さあ融合デュエルを始めましょう
ルールは1分ごとに交互に相手のの
性器にダイレクトアタックをするのよ
先にイッた方が負けよいいわね

ハート

○○君が先行でいきなさい
開始の合図として融合デュエルって
大声で叫ぶのよ行くわよ！

本当にあの時に拾った「バトル世界改変」というカードのせいでバトル内容がセックスバトルに融合デユエルへと改変してしまったというのか
大変な事態になっているというのに俺は
明日香さんとセックスできるといいう状況に
流されるまま融合デユエルを開始した

融合デユエル！

融合デユエル！

俺と明日香さんは
部屋の中に響くほどの
大声を上げて同時に
融合デユエル開始を宣言した



俺のターン!!!
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタック!!!

俺は叫んで腰を動かした
チンポでオマンコを突いた

ううっ! 気持ちいい!!!
これがセックス...いや...
融合デユエルかつ...くううっ!

デユエルレオタード越したというのに
明日香さんのオマンコは俺のチンポに
吸い付くように絡みついてくる

デユエルレオタードの生地は
とても薄くてオマンコの肉壁を
あますことなく伝えてきた



あうっ…いい攻撃よ○○君
でも次は私のターンよ

私のターン！○○君の
チンポにダイレクトアタック！

明日香さんはオマニコを強く
締め付けて腰を動かしてくる
俺はすぐにでもイッてしまい
そうになった

○○君いまイッてしまいそうと
思ったでしょだめよサレンダー
なんてしちゃ

この前もこらえ性がなくて
サレンダーしたでしょ

我慢して反撃の機会を
うかがうのよ○○君
いっっ！絶対にサレンダー
なんてしちゃだめよ！！

ニユ

わわわわ！！

俺はサレンダーしないために
必死でイキそうになるのを我慢した
だが明日香さんの愛液がデューエル
レオタードの内側から染み出し
てきてドロドロになったオマンコが
俺のチンポを責めたててくる

明日香…さん…
うううう…!!

ふふ…良く我慢したわね
さあ反撃に転じなさい
次は○○君のターンよ!!

よし俺のターン!!
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタック!!!

ハタユ

ハタユ

あああつ！すごいっ！
その動きよ○○君！！

堪えながら機会を待つて
こうやって激しく反撃を
するのよおおつ！！

わかりました…くっもつと
激しくいきます明日香さん！！

アハハ

ひいつ！激しい○○君！
でも私もデニルをしている
からには負けないわよ！！

明日香さんもイクのを堪えて
この後17ターン…17分の間
俺たちの融合デニルの激しい
ダイレクトアタックの攻防は続いた



だめだっ 俺もうイク!!

このままだと明日香さんの
オマンコに射精してしまう!!!
早く抜かないと うううっ!!!

もうイッてしまうの○○君
仕方ないわね...ああっ...
これだけ堪えられたんだから
今日はよしとするわ

はあ...はあ...大丈夫よ
このデミルレオタードは
絶対に精液を通さないわ
安心して射精しなさい!!!

このデミルレオタード越しなら
オマンコの中でも射精してもいいって
ことか! ならもう我慢の限界...!!!



ももうイクッ!!
明日香さんっ!!
うおおおおっ!!

俺は明日香さんの
オマンコ奥までチンポを
突き入れて射精した

ああああんっ!!
君の精液
熱いっ!!

わたしもイイクッ!!
イクッ!!
イクウウウウッ!!

オマンコに精液を受けた
明日香さんは俺の後を
追うようにイクッ



うう……〇〇君……
融合デユル終了したのね
あつ うう……はあ……はあ……

明日香さんの意識が
戻ったようだ
だがどうやらまだ朦朧
としているようで目の
焦点があつていなかった



はあ…はあ…ごめんなさい○○君
イッた瞬間に意識が飛んだみたい
でも○○君が先にイッたから
どうやら私の勝ちのようね

でもサレンダーせずにはがんばって堪えて
あの苦しい展開を持ちこたえたのだから
たいしたものねよくやったわよ○○君

そう言っで明日香さんは意識が
戻ったばかりだというのにふらふらと
しながらゆっくりと立ち上がった





大丈夫なの明日香さん
気絶していたみたいだけど

ええもう大丈夫よ
心配しないで〇〇君
女の子がイツたら
こんなものなのよ
くすつ…

アスミ

はあ…はあ…
でもやっぱりこの融合デビルで
特訓をしたのは正解だったようね
あのこらえ性のない○○君が
勝負を捨てずに最後まで
やりきってしまったうんだから

絶対にカードゲームに
生かせることができるわよ

明日香さんはそう言って
嬉しそうにほほ笑んだ



じゃあもう夜も遅いし
私はブルー寮に帰るわね

明日香さんはデュルレオタードの上に
制服を着て玄関の扉に手をかけた

明日の夜もみっちりと
特訓するからね○○君
特訓が厳しいからって
逃げ出しちゃだめよ

はい 明日香さん！

明日香さんは
ブルー寮に帰っていった

それから1週間 俺は毎晩
このレッド寮の部屋で融合
デュルの厳しい特訓を受けた

明日香さんが融合デュルを
使って俺に特訓するという
おかしい現象を忘れて…



俺は明日香さんの融合デュエル特訓のおかげで
カードゲームの腕前が上がったことを実感した

俺はすぐにでも実力をためしたくて
同じレッド寮の十代に勝負を挑んだ

だが結果は負けだった…
途中まではうまくいったと思っていたんだけど
後半追い込まれてしまい俺はパニックに陥った

それでも堪えてサレンダーせずデュエルを
続けたけどプレイングミスを連発してしまい
とうとう十代に負けてしまった…

強くなったと勘違いしてしまっただけだったんだ…

情けないわね○○君
ちよつと追い込まれただけで
パニックになって負けるなんて

俺は十代に負けた後レッド寮の自室で
明日香さんに説教をされていた

もっ?

まだ○○君の腕では
十代には勝てないわよ
確かにこの1週間の
特訓でこらえ性のない
弱点は克服できつつは
あったけど…パニックに
なってしまう新たな弱点が
出てきてしまうなんて…

ごめんなさい
明日香さん…



そうやって明日香さんは
服を脱いでデュエル
レオタード姿になった

今日からの特訓は
激しいけど絶対に
手は抜かないから
覚悟するのよ○○君

仕方ないわね次は
十代に勝つためには
特訓してあげるわ



明目香さんは床に座ると
口を大きく開けて舌をだした

あーん、

私がこの口でチンポを鍛えて
新たな弱点であるパニックに
ならないように矯正してあげるわ

さあ〇〇君
裸になって
チンポを
出しなさい



んんっ…こんな立派なチンポしているのにどうして○○君は気が弱くてパニックになるのかしらね…んんっ…ちゅっちゅっ

今日はこの亀頭を徹底的に責めるからね…んんっ…すぐにイきそうになってパニックにならないように心を落ち着かせるのよ

俺は明日香さんの言う通り裸になってチンポを出したすると明日香さんは亀頭を舌で舐めてきた

さあ亀頭を…あむっ…
口で啜えてあげるわ
亀頭はチンポの
一番の弱点だから
ここを鍛えて…んっ
パニックになるのを
克服するのよ…んぐっ

ほらっもうイキそうになってる
んむんっ…だめよもつと心を
落ち着かせなさい…んんんっ！

そう言って明日香さんは更に
激しく亀頭をしゃぶって来た



んぐんっ！……！

ごくっごくっ……こんなに
濃い精液……ごくっ……
こんなに精液を溜めて
るからすぐにパニックに
なってしまうのね……んぐんっ

ああああっ！！
ごめんなさい
明日香さん！
もう俺だめっ！！
イ……イクッ！！！！！！

俺は龟头への責めに
心を落ち着かせる
ことができなくなっ
てパニックに陥ってしま
い明日香さんの口の中
に射精してしまった

精液を溜めているのがパニックに陥る
原因みたいだから金玉が空になるまで
精液を吸い尽くしてあげるわ

はあ…はあ…
このままじゃ十代で
勝つことなんて
到底不可能ね…

あああつ！だめっ明目香さん！
イツたばかりで敏感な亀頭を
そんなに責め立てたら俺！！

んんっ！んむんんっ！！！！
言ってるそばからパニックになって
まだだめよ心を…んむんんっ…
落ち着かせなさい…んぐんんっ！

んむんっ！！
もう一度いくわよ
覚悟しなさい○○君

明目香さんは
再び俺の亀頭を
口で啜えて先ほど
よりも一層激しく
責め立ててきた



俺は肛門を窄めて心を落ち着かせ耐えていたがとうとうパニックになって明日香さんの口に精液を大量に放出した

ゴクツッ...ゴクツッ...ゴクンッ...

明日香さんはおいしそうに俺の精液を飲み込んでいく

耐えに耐えての射精は俺の頭が真っ白になるほどの快感だった

良く耐えたわね偉いわよ○○君
じゃあトドメを刺してあげるわね!!
ジュウウウウツツツ!!!!!!

あああつ! 吸われるっつ!
明日香さんに精液を吸われるうううっ!!!!!!
イクツッ!! イクツッ!!
イクウウウウウウツツ!!



はあ…はあ…はあ…
どう？自分の限界を
超えて耐えることが
できたでしょ

ハア…ハア…はい…
明日香さん…
限界を超えて耐える
ことができました

ふふ…チンポの持久力を上げれば
おのずとどんなに追い込まれてもパニックに
なることなくデュエルに集中して活路を見い
だすことが出来るようになるのよ○○君





これで終わりじゃないわよ
○○君夜はまだまだ
始まったばかりだからね
朝まで金玉が空になるまで
精液を吸いつくしてあげるわ

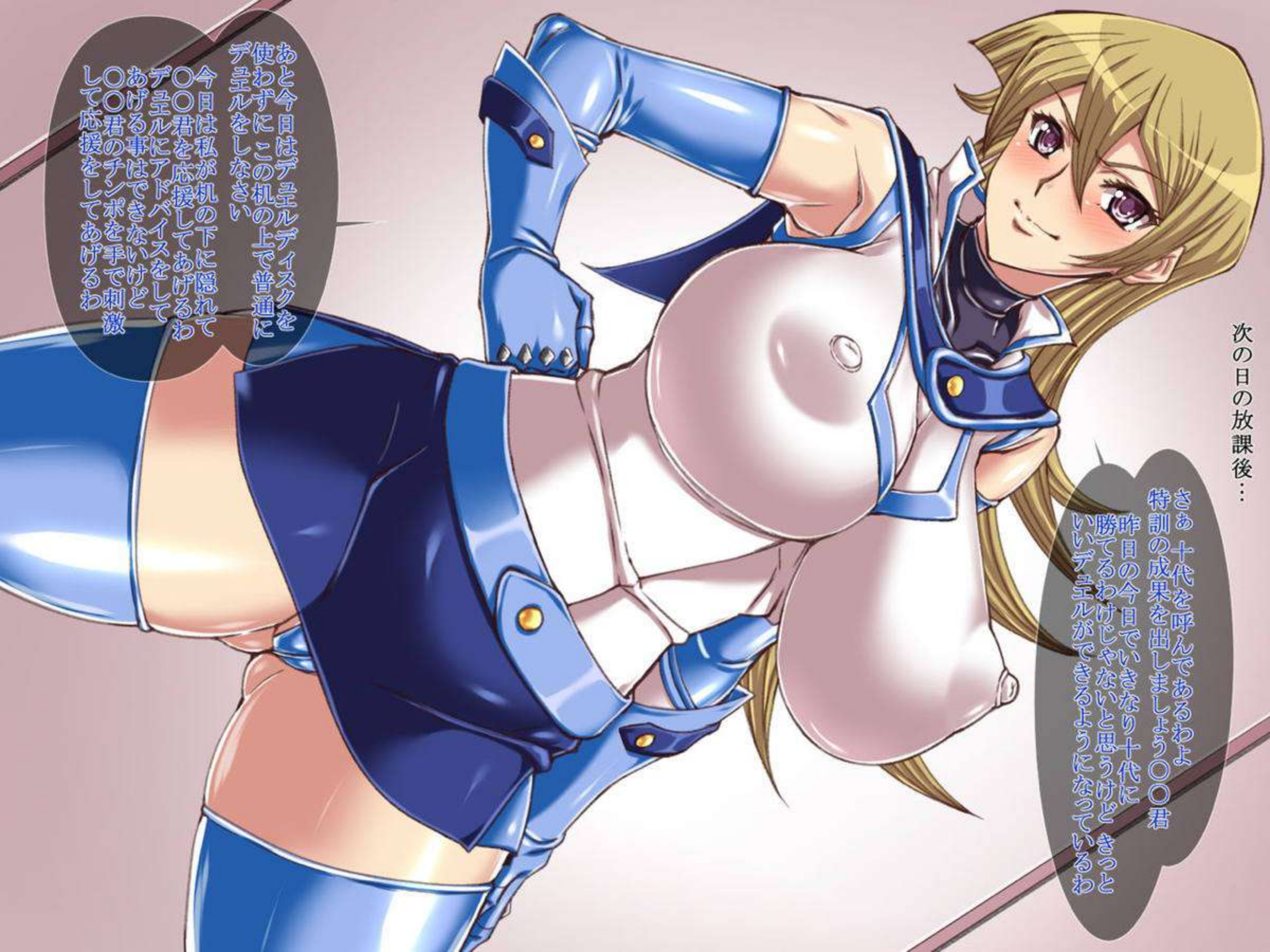
俺はこの後も夜通しバキュームフエラ
特訓を朝の6時まで続けられて
明日香さんにチンポを鍛えあげられた…

次の日の放課後…

さあ十代を呼んであるわよ
特訓の成果を出しましょう○○君
昨日の今日でいきなり十代に
勝てるわけじゃないと思うけどきつと
いいデュエルができるようになってるわ

あと今日はデュエルディスクを
使わずにこの机の上で普通に
デュエルをしなさい

今日は私が机の下に隠れて
○○君を応援してあげるわ
デュエルにアドバイスをして
あげる事はできないけど
○○君のチンポを手で刺激
して応援をしてあげるわ



明日香さんは制服を脱ぐと
デュエルレオタードの姿になって
机の下にもぐった

そして数分後…十代がやってきた

よお○○
明日香に言われて○○とデュエルしろってさ
今日はこの机の上でデュエルするの？
じゃあ早速始めようぜ！

わかった十代
デュエルしよう！

デュエル！！！！

俺達は机を挟んでデュエルを開始した



デニールを開始すると明日香さんは
俺のスボンとパンツを下ろし下半身を裸にした
う…いくら机で隠れているとはいえ十代が
目の前にいるというのに明日香さんにチンポを
丸出しにされてしまった…

どうした○○？
お前が先行だぜ

あ…ああ すまない十代
俺のターンドロー！

俺は様子身でモンスターを守備表示で召喚し
トラップカードを2枚伏せてターンエンドをした



そして十代がドロローをすると
モンスターを召喚して俺のモンスター
があっさり倒されてしまった…
う…守備がから空きになってしまった
2ターン目でいきなり焦ってきってしまう

だめよ焦っちゃ○○君
応援してあげるから
落ち着いてデユエルしなさい

机の下で明日香さんがチンポを強く握ってきた
うっ…目の前の十代には絶対にはいけ
俺は自然と落ち着きを取り戻していた



冷静になったわね
その調子よ〇〇君

明日香さんがチンポを握ってくれている
おかげで俺は冷静にデユエルを進めている

ううっ…ターンエンド
次は十代の番だ…くっ

すると十代は次のターンで融合召喚
をして強いモンスターを出してきた！

そんな！こんなモンスターに太刀打ち
できるわけがない…俺はパニックになりかけた

ニギゾク

ニギゾク

明日香さんはパニックになる俺の
亀頭を強くつまんで刺激してきた

昨日のことを思い出しなさい
肛門を強く窄めて堪えるのよ
そうすれば冷静になれるわ

チンポから伝わってくる刺激で
俺は肛門を強く窄めてイキそうになった
状態を堪え落ち着きを取り戻した

明日香さんの亀頭責めで冷静になることができた俺は
トラップカードを伏せていたことを思い出すことができた

トラップカードオープン!!!



俺はトラップカードで十代の融合
モンスター級の攻撃の無効化に成功した

そうよ落ち着いてプレイング
すればちやんとできるじゃない

あああくつ!!

明日香さんは十代の攻撃の無効化のご褒美に
雁首の裏を指先で磨くように刺激してきてくれた

どうした○○?
具合でも悪いのか?

いやなんでもないぜ十代





ここが勝負時よ〇〇君
ちやんと考えるのよ!

次は俺のターンだ...ドロー!

融合に使えるモンスターが来た!
反撃に転じることができるカード
千載一遇のチャンスだ!
だが十代には伏せ
カードがある攻撃
は通るだろうか?

明日香さんは右手でチンポを激しくしごき
左手で亀頭責めのダブルアタックを使ってきた

すると不思議なことに俺の脳は活性化された
かのようにクリアになりフル回転しはじめた

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

モンスターを融合召喚
十代のモンスターに
ダイレクトアタックだ！

その時 十代が伏せカードを使ってきた
俺のモンスターを破壊するカードだ！

あうううう……！だが俺の脳は
明日香さんの手コキによって覚醒状態だ

冷静にあと1枚だけ伏せていた自分のライフを
半分にして相手のカードを破壊するカードを使う

トラップカードオープン！十代のトラップ
カードを破壊してもう一度バトルだ！！



最高のプレイングよ○○君！
さあトドメよ！イキなさい！！

明日香さんは俺に勇気を与えるように
チンポを両手で激しくしごき上げてきた

イイイイイツ！イけええつ！
お俺も…くっイクウウツツ！！

十代のモンスターを倒し倒したモンスターの元々の攻撃力
分のダメージを相手に与える効果で…十代を倒した！

負けたぜ…○○ガツチャ！
楽しいデユエルだったぜ！！

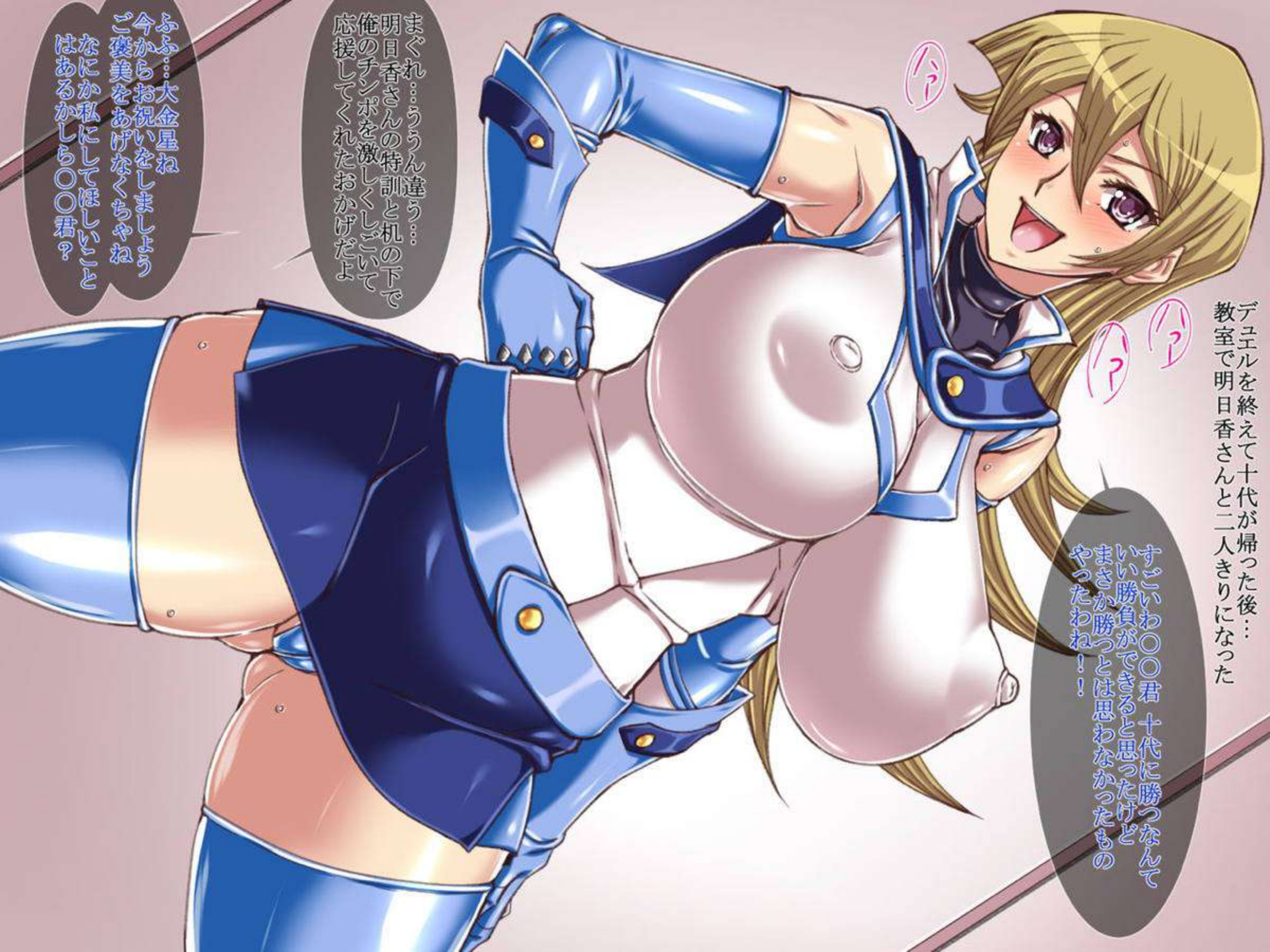


デユエルを終えて十代が帰った後…
教室で明日香さんと二人きりになった

すごいわ○○君 十代に勝つなんて
いい勝負ができると思ったけど
まさか勝つとは思わなかったもの
やったわね!!

まぐれ…ううん違う…
明日香さんの特訓と机の下で
俺のチンポを激しくしごいて
応援してくれたおかげだよ

ふふ…大金屋ね
今からお祝いをしましょう
ご褒美をあげなくちゃね
なにか私にしてほしいこと
はあるかしら○○君?



それじゃ…えっとじつは明日香さんの
デユルレオタードを俺の部屋でじっくりと
眺めたいななんて…だめ…かな？

もう

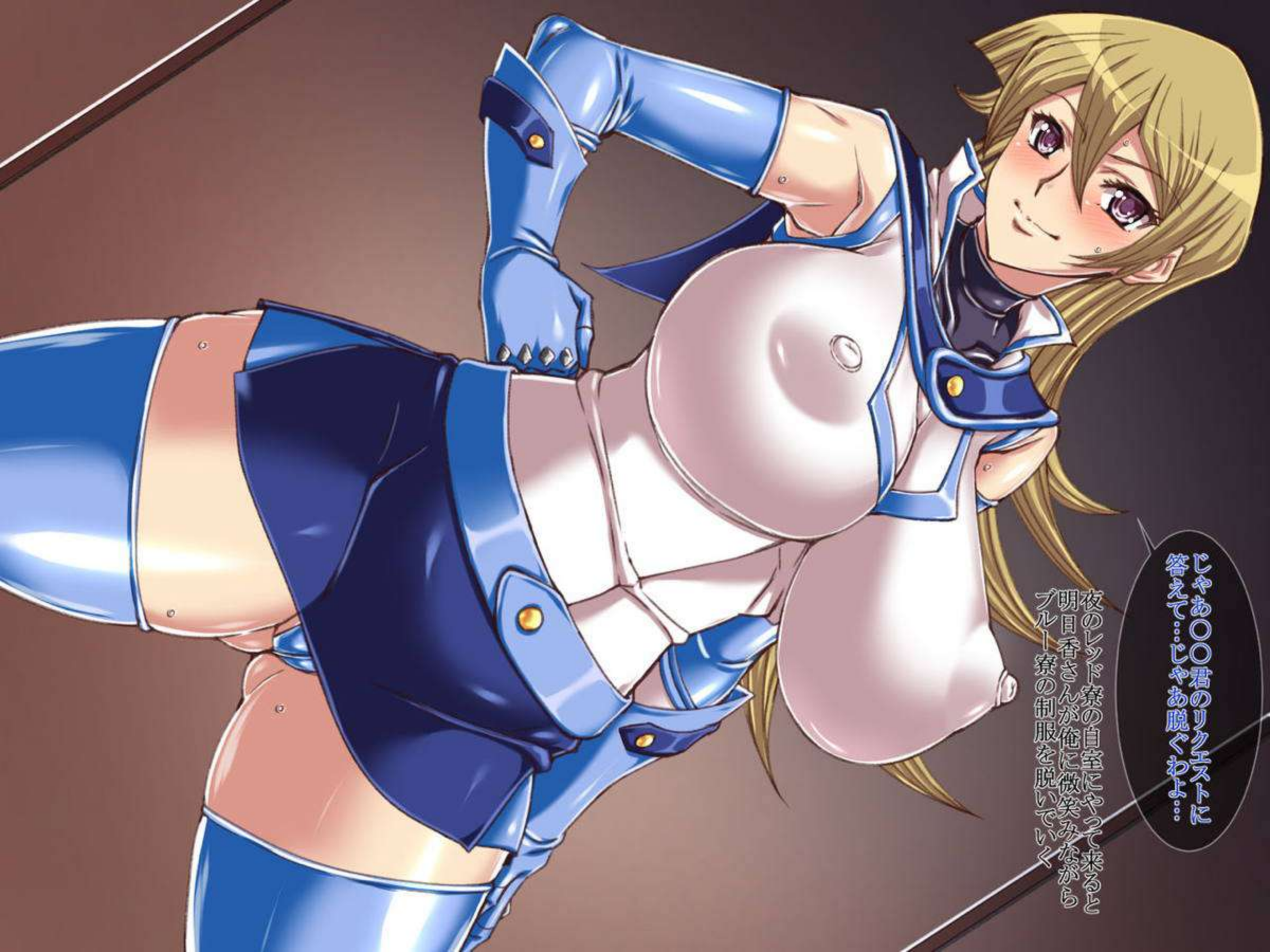
もう…いつも融合デユルの
時にまじかで見てるのに…

しょうがないわね
いいを見せてあげるわ
お祝いだものね

今から○○君の
部屋に行きましょう

俺は明日香さんと一緒に
レッド寮の俺の部屋に向かった





じゃあ〇〇君のリクエストに
答えて…じゃあ脱ぐわよ…

夜のレッド寮の自室にやってくる
と
明日香さんが俺に微笑みながら
ブルー寮の制服を脱いでいく



フフ…〇〇君が眺めたがった
デユエルレオタードよもっとと
近づいてじっくりと見ていいわよ

俺は言われるままに
明日香さんに近づいて
股間をながめた

デユエルレオタードの生地は
とても薄くてオマンコの食い
込みが如実に見て取れた



そんなにデユルレオタードを見て嬉しそうにしてるなんて本当に〇〇君って馬鹿ね…

じゃあこんなポーズはどうかしら…クスツ

そうやって明日香さんは両手を頭の上で組んで身体を反らせ俺に豊満な胸を見せつけるようにポーズを取ってくれた

デユルレオタードがピンと張ってぷっくりとした乳首が浮きあがるデユルレオタード越しの乳首ってなんてエロいんだ！

あ明日香さん次はデユルレオタードの後ろ姿を見せてほしい

もう…しようがないわね〇〇君ったら…ふふふ…

どうやっこれでいい
かしら○○君

すごいよ明日香さん！
デュエルレオタードが
お尻に食い込んで
二つの尻肉が丸見えだ

あんっ目つきがいやらしい
わねデュエルレオタードは
破廉恥な恰好じゃなくて
れつきとした融合デュエル
専用コスチュームなのに…

○○君ってばチンポを
ズボンの中ではちきれそう
になるくらいガチガチに
硬くしちやつて…もうっ

融合デュエルの戦闘態勢が
できちやつてるわね
このままここで融合デュエルの
特訓をする？○○君

うん！この感じを忘れないように
融合デュエルの特訓をするよ明日香さん！

7/11

あぁ

はあ...はあ...
デュエルスタンバイ
OKよOO君

融合デュエル!!!
融合デュエル!!!

そして融合デュエル
を大声で宣言して
バトルに突入した

融...合っ!!!
あぁんんんっ!!!

俺は服をすべて脱ぐとベッドの上で
デュエルレオタードの明日香さんと
下半身を融合させて一つになった

ウウ!!!

アッ!!!



はあ…はあ…んっ！次は私の
ダーンよ！○○君のチンポに
ダイレクトアタック！！

俺たちは40分もの間 互いの性器へ
ダイレクトアタックの攻防を繰り返す
手に汗握る真剣勝負をしていた

ううっ！もう…イキそうだ…
だけどまだまだ堪えてみせるぞ

おーい○○！
いま居るか？

対戦が佳境に入ったその時…
俺の部屋に十代が訪ねてきた

えっ…じゅ十代！！
ちよつとまってくれ！

ズボッ
ズボッ
ズボッ

ズボッ

カワーン

もう一度対戦しようぜ
今度は負けねえぜ○○

ごめん ちよつとだけ
待ってくれないか十代
いま取り込んでてさ

そのまま十代が部屋の中に入ってきいたので
俺は慌ててベッドの前にあるカーテンを閉めた

ズボッ
ズボッ
ズボッ

ズボッ



いつまでも十代のこと気にしないで
真剣勝負の続きをするわよ○○君

気に入るなってそんな目の前に
十代がいるのに……くううっ!!
俺は思わずパニツクに陥ってしまった

そこを逃さず明回香さんは
腰を激しく動かしてチンポを
摩擦する高速グライダードアタ
ックしかけてきた

くっ!! イクッ!!
くあああああっ!!

ふふ……私の勝ちね……あんっ!!

私ももうだめイク……イツちゃう!
イクッ! イクウウウウウウウウウウッ!!

俺と明回香さんはカーテンの向こうに
十代がいるという状況でイクってしまった

はあ…はあ…ごめん十代
待たせたな…じゃあ対戦しようか

俺と明日香さんは服を着て
カードゲンを開けると十代と
カードゲームで対戦をした…

だが融合デキルの後半にパニックに
陥ったことが尾を引いてしまい
なにもできず惨敗に終わってしまった…

昨日は十代にあっさり
負けてしまったわね○○君

ごめんなさい
明日香さん

融合デユル中に十代が
入ってきたぐらいで動揺
してパニックになるなんて
まだ脳の活性化よりも
心を落ち着かせる特訓
の方が必要ね

ムニッ

今日はパイズリ融合
デユルでみっちり
特訓をしましょう

私のおっぱいは柔らかくて
気持ち良すぎるかもしれない
から覚悟しなさい

さあ胸の谷間にチンポを
融合させるのよ○○君

みあん

カ
カ

わわわわ!!

おっぱいとチンポを
融合…あんっ!!

準備完了よ
さあ行くわよ○○君



融合デユエル!!

融合デユエル!!

俺たちは大声を上げて宣言した
パイズリ融合デユエルを開始した

フフフ

ムンムン

ムンムン

私が先行よ！
私のターン！！
おっばいで○○君の
チンポにダイレクト
アタック！！

うううっ！！
明日香さんのおっばい
が両方から押し付け
られて……くっ！！
すごい乳圧だ
確かにこれは気持ち
良すぎるうっ！！

ふふっ！言ったでしょ
覚悟しなさいって
手加減はしないからね

明日香さんは俺のチンポに
激しいダイレクトアタックを
仕掛けてくる
俺は必至に快感に堪えた



はあ...はあ...
なんとか快感を
堪えたぞ...

次は俺のターンだ!!
チンポで明日香さん
おっぱいにダイレクト
アタック!!!

明日香さんに代わって
今度は俺がおっぱいを
鷲掴みにして腰を前後に
動かしてチンポでバトルを
しかける!

ズルズル
ズルズル

ズルズル

ああんっ! ○○君の
チンポが私の胸の谷間を
行ったり来たり...
おっぱい感じちやうう...
あああっ!

はあ…はあ…さあ
次は私のターンよ！

私のターン！！
○○君のチンポに
ダイレクトアタック！
今度は攻め方を
変えてあげるわよ
気持ち良すぎて
パニックにならない
ように心がけるのよ

明日香さんはおっぱいを
左右別々に動かして
チンポをこねるよう
に刺激してきた！

ううっ！この攻撃は
たまらない…気が
おかしくなる…イキ
…そう…くっくっ！

意識をしっかりと
保つよ○○君！！
今まで教えてきたとおり
肛門をキムツとすぼめて
イかないよう喘いで
心を落ち着かせる事に
全力で集中しなさい！

俺は明日香さんの教えを
思い出し肛門をすぼめて
イかないように堪えて
心を落ち着かせることに
全力を注いだ

はあ……はあ……なんとか
心を落ち着かせる
ことに成功したぞ……

次は俺の攻撃だ
いくぞ俺のターン……!!
チンポでおっぱいに
ダイレクトアタック!

俺たちは30分以上
何度もターンを繰り返した
激しい攻防を続けていった
その間俺は何度も
イキそうになって
パニックに陥りそうに
なったが耐え抜いた

まっ

まん

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

長時間イクのを堪えるのは
とても辛かったが心を落ち
着かせてパニックにならない
ように特訓に取り組んだ

ストニユ

わわわッ!

クスッ…良く耐えたわね〇〇君
パイズリ融合デブ丸で冷静さを保つ精神力が身についたようね

じゃあそろそろかわいそうだからチンポにトドメを刺してあげるわ!

私のターン!!!
おっぱいでチンポをダイレクトアタック!!!
グラビティプレスよ!!!

明日香さんは技の名前を叫んで今までは比べ物にならない強さでチンポをおっぱいで圧迫してきた

うあああつ!!! チンポが押しつぶされるううつ!!!
こんなの我慢できないっ!

もうだめだあつ!!
イクツ!! イクツ!!
うああああああつ!!

んんっ! ○○君の精液が
口の中に...ごくっ...ごくっ...
ああ...ほろ苦くておいしいっ
あああんっ! 身体が
内側から熱くなって...!
わたしもイ...クツ!!
イクツ!! イクツ!! イクツ!!
イクウウウウウツツ!!

カ
ン
ツ
ツ

キ
ン
ツ
ツ

俺の精液を飲んだ明日香さんは
俺を追いかけるようにイッてしまった

その後も俺たちはパイズリ融合
デユエルを繰り返して
特訓は朝の6時まで続けられた...

デユエルアカデミア休日の日…早朝

俺は女子ブルー寮の明日香さんの
部屋に窓から秘密で招かれた
早朝なのでまだ誰も
起きていないのでスムーズに
侵入することができた

女子ブルー寮なんて
男子禁制の場所だから
緊張するな…

ふふ…緊張感が
あるほうが特訓に
はいいでしょ



ハハハ

○○君は我慢することや
冷静になることは覚えて
きたけど対戦の詰めが甘い
ところがあるみたいだから
今日は融合デニールを通じて
対戦の基礎を教えてあげるわ

さつそく特訓を
始めましょう○○君
時間は有限なんだから
無駄にしちゃだめよ

そう言ってる明日香さんはベッドに
手をつく俺に向かってヒップを
突き出して戦闘態勢を取った



ブルー寮で俺と明日香さんの
禁断の融合デユエルが開始された

融合デユエル!!!

やあ

融合
デユエル!

ズグウウ

ウ!!!

オマンコとチンポを
融合…ああんっ!

はあ…はあ…融合完了…
さあかかって来なさい
○○君!

ハク
ヤッ

あ

朝からクソストツプで5時間
俺は明日香さんに休む暇も
なく厳しくも丁寧にデユールの
基礎を教えてもらっていた

俺のターン!!!
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタック!!!!

そして融合デユール
7回戦目に突入した

くううっ!!! イクっ!!!
うああああああつ!!!!

ああんっ!!!
はあ...はあ...イツたわね
まだまだ私の勝ちよ...
まだまだ詰めが甘いわね

じゃあ次! 続けて
7回戦目いくわよ!
休む暇は与えない
からね○○君!

融合デユール!!!
融合デユール!!!





ああつー！あああんつー！！
 すごいわ○○君！
 子宮にコツコツ当たって
 オマンコに的確な攻撃よ！
 ○○君って融合デユエルだと
 物覚えがいいわね……くすっ

ズツズツ

ズツズツ

はあ……はあ……いい○○君
 ちやんと対戦相手の
 弱点を見極めて
 ここぞと言うときに
 そこを攻めるのが基本よ
 私のオマンコの弱点は子宮よ
 そこを狙ってチンポで
 ラッシュをかけてきなさい！

俺は明日香さんのアドバイス通り
 オマンコの奥にある子宮めがけて
 チンポで激しくアタックする！

めっけ

えっ……この声は
ジュンコとももえ？

俺たちが7回目の融合デユルを開始して
40分以上が経過しクライマックスに
突入していたまさにその時……部屋に
ジュンコさんとももえさんが訪ねてきた

明日香さんおられますか？

ねえ明日香さんいるー？



もうっ当然でしょ○○君！
対戦を途中で放棄するなんて
そんな情けないデニエルスタイル
私は絶対に許さないわよ！

まろ

えっ！？下半身を
融合したまま二人の
前にいくの！？

もう…ムンムンと
ももえつたらち…
今いどころなの…
ちよつと○○君
玄関まで行くわよ
一緒にっついてきて



はい明日香さん…
ううっ俺のターン！
明日香さんのオマッコ
にダイレクトアタック

俺は肛門を窄めて必死に
冷静さを保ちながら明日香
さんにアタックを仕掛けた

さあ次は○○君のターンよ
アタックしてきなさい！

歩きながらの融合デュエルは
予想外の動きが起こって
確かに刺激が強いけど
あああんっ！こういう時
だからこそ平常心よ！

○○君！肛門を窄めて
冷静さを取り戻しなさい
心が乱れてパニックに
なりかけているわよ！

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

あ

あ

香日院明日

明日香さんいないのかな？

しかたないから帰りましょうか

ちよつと待つて
ジュンコももえ
いますぐ行くわ！



玄関のドアを少しだけ開けて
身体は隠れるようにする恰好で
明日香さんは二人に顔をだした

おおまたせ…香
ジュンコももえ
はあ…はあ…

天上院明日香

あ、いたいた明日香さん

ねえ明日香さん今から私たちと
一緒にお茶をしいきませんか

ごめんなさい…あんっ
いまちよつと手が離せなくて…
あんっ！く…く…うっ！

あら？明日香さん
もしかして身体の
ご調子悪いんですか？

天上院明日香

そそんなこと
ないわよ…あうっ！

だめだ、このままだと
二人に気づかれる！！
くくううっ！！
また俺の感情が乱れた！

私のターン！〇〇君の
チンポにダイレクトアタック！

俺の心が乱れた一瞬のスキをついて
明日香さんはオマンコを締め付けて
ダイレクトアタックをしかけてきた

そんなジュンコさんともえさんが目の前にいる状態でダイレクトアタックをしにかけてくるなんてあつ！ 激しい……くうううつ！！

天上院明日香

ふふ……どんな時でも平常心よ
簡単にスキを見せちゃだめでしょ
対戦の基本中の基本よ○○君！

そうだ平常心だ……冷静になれ
この状況は俺と明日香さんが
融合デュエルをしている時に
十代が突然俺の部屋に来た
時と同じシチュエーションだ！

あの時もパニックに陥ってしまい
明日香さんに負けたんだ……
同じ過ちを繰り返してはダメだ

俺は冷静さを取り戻して
明日香さんの弱点である
子宮にラッシュをしかけた！

あーん
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

天上院明日香

俺のターン……
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタック……！！

あの時は、パニックになったが
明日香さんにパイズリ融合
デユルで鍛えてもらったんだ
もう取り乱したりなんてしない！
いくぞ……！俺のターンだ……！！

本当に大丈夫ですの
明日香さん!?

上院明日香

ハア…ハア…ええ大丈夫よ
ちよつと休んでいたら治るわ
…じゃあね ジュンコももえ

わかったわ
ゆつくり休んでね
明日香さん



俺たちは二人と別れると部屋の中に戻って
次の日の朝6時になるまで対戦を続けた…

数日後：深夜2時
デユエルアカデミアの森のはずれ…

ねえ明日香さん
本当に行くの？

ええ あたりまえでしょう
まさか怖気づいたの〇〇君？

そそんなことないよ

じゃあ早く
案内して〇〇君

う…うん……わかった
ついてきて明日香さん



ここが使われなくなった
男子トイレだよ明日香さん

俺はデュエルアカデミアの森のはずれにある
現在誰も使われなくなって放置されている
男子トイレに明日香さんを案内した

どうしてこうなったかと言うと：
明日香さんが昨日 融合デュエルを
している最中の写真を撮った場合
どこを背景にした写真だったら
見ている人が興奮して融合デュエルに
興味を持つかしら？ と聞かれて…

俺だったら…明日香さんが男子トイレで
融合デュエルをしている写真を見たら絶対
興奮するなあ…と冗談で言ってしまったら

じゃあそこに行きましょうと決まっちゃいまい
この男子トイレに案内することになった…

だが明日香さんは男子トイレに
入ってくることを少し躊躇して
いるようだ

さっきは俺に怖気づいたの？
と聞いてきたけど明日香さんも
少し抵抗があるようだった

そして意を決して明日香さんが
男子トイレの中に入ってきた

「ここが男子トイレね…
まさか私が男子トイレに
入るなんて思いもしなかったわ

でも普通の場所を
バックにした写真よりも
男子トイレをバックに
融合デニエルをしてる写真
のほうが絶対映えるわよね





本当にここで対戦
するの明日香さん？

一番映えて興奮する
融合デユールの写真を
撮るためだもの…
覚悟を決めるわ！

〇〇君の推薦した場所
だものね期待してるわよ

そう言いながら明日香さんは
ブルー寮の制服を脱いでいった



どうかしら私のデュエルレオタード姿
この男子トイレで映えているかしら？

デュエルレオタード姿に
なった明日香さんが
感想を聞いてきた

男子トイレでのデュエル
レオタード姿の明日香
さんはものすごく面白い

明日香さんの
デュエルレオタード姿
すごく映えているよ
俺興奮してきた



ふふふ…答えなんて
聞くまでもないみたいね
○○君のチンポが
ズボンの上からでも
わかるくらいガチガチ
になってるわ…くすつ

じゅあこれはどうかしら？
○○君の大好きなTバックで
食い込んだお尻よ



そうね……ふふっ○○君の
チンポの戦闘準備が
できているみたいだから
さっそく始めましょうか

うううっ……
もう見てるだけなんて
我慢できないよ明日香さん



ちよつと待ってね〇〇君
まずは写真を撮って…と

明日香さんはそう言って
テュルアカデミアで支給
されている端末を手に持った
そして男子トイレの鏡に写っている
自分のエロポーズ姿にレンズを向けた

カ
シ
カ
ン

明日香さんは手の平で顔を
隠してシャッターを切った
顔を晒して写真を撮るのは
やっぱり恥ずかしいのだろうか

メールを送信……つと

えっ!? 一体どこにメールを
送っているんだろうか明日香さん



ごめんなさい○○君
ガチガチチンポを
待たせちゃって

○○君のチンポ早く融合したい
ってビクビクしてるわねさあ来て
私のオマンコと融合しましょう





オマンコとチンポを
融合……!!
あああああんっ!!

デニエルスタンバイOK!
融合デニエル開始よ!!

やん

やん

やん

融合デュエル!!!

融合デュエル!!!

響き渡るような大声で融合デュエルを宣言して
男子トイレでの融合デュエルが開始された



私から行くわよ
私のターン!!!
○君のチンポに
ダイレクトアタック!!!

アタック
アタック

アタック

今日は最高の写真を撮る
ために全力でいくからね!

明日香さんは融合デューエル開始
から全力で攻撃をしかけてきた



くっ次は俺のターンだ！
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタックする！

ハッ！ハッ！ハッ！

ハッ！ハッ！ハッ！

ハッ！ハッ！ハッ！

俺も負けられないように昨日
教わった明日香さんの弱点
である子宮口を最初から
亀頭で攻撃を仕掛けていった





男子トイレでなんてすごい
恰好で激しく対戦してるの
かしらね私達……くっ あああつ！

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ

ズッ

ああんつ！！見て○○君
私たちの融合デユエルしている
姿が鏡に映っているわ

覚悟しなさい○○君！
ローリングクラインド！！

クワッ

クワッ

ロー

次は私のターンね
私のターン！チンポに
ダイレクトアタック！！



ローリンググラインドから
オマンコプレスの2連コンボ
攻撃なんて……くっくっくっ！
こんなの耐えられないっ！

キョー！
キョー！
キョー！

キョウ！

フッ

まだまだ私の攻撃は
終わらないわよ！
オマンコトリプルプレス！
2連コンボを味わいなさい！



このクライマックスシーン
も写真に撮って……ど
あんんっ……

んっ
んっ

んっ
んっ

カ
ン
カ
ン





俺たちの互い性器への
ダイレクトアタックの
攻防は40分以上も
繰り返されていた：
俺も明日香さんもイク寸前で
ぎりぎり耐えていたが限界が近づき
ついに最終局面へと突入した！

俺のターンー！！
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタックー！！



私もイツイクうつ!! 私達の
絶頂の瞬間をカメラにうつ!!
あああ!!!! イクツ!! イクツ!!
イクウウウウツツツ!!!!

ダメだあつもう限界いいいつ!
イクツイクツ!! イクウウツ!
うあああああああつ!!!!



ありがとう...○○君
ハア...ハア...はあああ...
いい写真が撮れたわ...

そう言うって明日香さんは
俺たちの絶頂写真を
メールでどこかに送った

そして俺たちは男子トイレ
の中で対戦時間50分という
長く...激しい融合デュエルを
終えて寮に戻っていた
でも一体明日香さんは
どこに写真をメールで
送っていたのだろうか.....?

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

深夜2時：俺は明日香さんに
デュエルアカデミアの教室に
呼び出されていた：

〇〇君 卒業式まじかになつてきたでしよ
もうすぐ卒業デュエルが始まるの知ってる？

そうだった：もうすぐ卒業
デュエルが始まるんだった：
俺はこの卒業デュエルで勝てな
かつたら留年してしまうのだ
今更ながら俺は焦ってきた：

融合デュエルで特訓
してきたとはいえ
正直まだ不安が
残るのよね…
だから〇〇君にもっと
効率的な特訓を施して
あげようと思うのよ

そう言つて明日香さんは
ブルー寮の制服を脱いだ



えっなに明目香さん
そのコスチュームは!?

くすっ驚いた? ○○君
これはデユエルボンテージと
以前のデユエルレオタードから
進化したコスチュームなのよ

デユエルレオタードと違って
大幅に肌の露出度が下がって
清楚に...更に安全性が上が
った設計になっているのよ
そしてデユエルボンテージは
デユエルレオタードよりも
生地が薄くて密着度が
高くなってより生に近い
融合体験を実現しているの

確かにデユエルレオタードと
違って顔しか見えていないので
肌の露出度は確実に減って
いる...けど胸や股間部分が
より強調されるようなデザ
インなので以前よりもエロ度
が上がっているようにみえる

あとね...実は○○君に
紹介したい女の子が
いるのよさあ入ってきて

ふふ…○○君
こんばんわ…ですわ

ももえさんっ!?!
どどうしてここに
ももえさんが!

それにそのデュエル
ボンデー姿…

明日香さんの友達の
あのももえさんが
デュエルボンデー姿を
着用している姿が
衝撃だった…
しかも明日香さんに
負けず劣らずの
エロボディをしている

○○君私だけじゃ
ありませんのよ
実はもう一人いますの

もう一人って…まさか!?!





クストツ…もう一人は
この私よ〇〇君

やっぱりジュンコさん…？
しかもジュンコさんも
デュエルボンデージを着て…！

もう一人もやはり
明日香さんの友達の
ジュンコさんだった

ジュンコさんもおそろいの
デュエルボンデージを着用
していて、惜しげもなく
食い込みTバック姿を
俺の目の前に晒していた

しかし俺はどうして
ももえさんやジュンコさんが
デュエルボンデージを着て
ここに居るのか解らなかった

どうしてもももえさんやジュンコさんがデュエルボンデージを着てここにいるの明日香さん？

それはね卒業デュエルでは色々な人と対戦をしなければならぬでしょ
戦略もそれだけ多くのレパトリ
が必要になるのよ……

でも私一人のオマンコだけで特訓してもどうしても○○君の戦略の幅が広がらないのだからジュンコとももえのオマンコも貸してもらって○○君の戦略の幅を広げる特訓をしようと思ったの

ほら前回の融合デュエルの時私メールを送っていたでしょそのメールを送った相手がジュンコとももえだったのよジュンコとももえに融合デュエルの有用性を知ってもらって○○君を卒業デュエルで勝たせてあげる手伝をしてほしいってお願いをしておいたの





明日香さんのたつての
お願いですからね

〇〇君の特訓のために私の
オマンコを貸してさしあげますわ



仕方なくだからね
勘違いしないでよ
ちやんと感謝しなさい

私も明日香さんの
頼みだから○○君が
卒業デユエルで勝てる
ようにオマンコを
使わせてあげるわよ



私たちが3人のオマンコ
を使つて特訓よ!

さあ〇〇君
卒業デユールの日まで
時間がないわよ

MM

クク

クク

さあ融合デユエルを
始めるわよ○○君

明日香さんは教壇の上に
ガニ股四つん這いの体制を
取ってヒップを突き出した

よく聞いてジュンコももえ
今から融合デユエルについて
説明をするわね



まず融合デユエルは
オマンコの中にチンポを
挿入して2つの性器を
融合させることから
始まるのよ

ダ
ツ

そう言つて明日香さんは
尻肉を引つ張つてオマンコが
良く見えるようにした

じゃあ早速○○君の
チンポと私のオマンコを
融合させてみるわね

○○君 融合よ！
二人によく融合の瞬間が
見えるようにするのよ

37



ジユンコ ももえ
融合デユエルを始めるわよ
開始の合図として
融合デユエルって大声で
叫んで始めるのよ
いくわよ○○君!

融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

俺と明日香さんは
ジユンコさんと ももえさん
の目の前で大きく叫んで
融合デユエルを開始した



融合デュエルのルールは
1分ごとに交互に相手
の生殖器にダイレクト
アタックをして先にイッ
たほうが負けになるの
わかったかしら
じゃあ○○君が
先行でお願いね

はい明日香さん
俺のターン!!!
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタック!!!

まあ…本当にオマンコにチンポで
ダイレクトアタックをしかけて
いますわ…なんて激しいのかしら

ズググ

ズググ

ズググ
ズググ

あー
あー



1分たったわね...
私がイかなかったから
ターン交代よ
これを交互に繰り返
してバトルをするのよ
ジュンコももえ

私のターン!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!!

今度は明日香さんが○○君の
チンポにダイレクトアタックね
明日香さん...あんなに激しく
オマンコを使って...○○君すごく
苦しそうな顔をしてるわ...

チンポ

チンポ

チンポ

あめ!

俺と明日香さんの攻防は
30分間もの間続きついに
終わりを迎えようとしていた

さあこれで終わりよ
ジュンコももえ
ちゃんと見ててね!

私のターン!!! ○○君の
チンポにダイレクトアタック!
オマンコグラビティプレスよ!

オマンコが締まるううっ!
うううっ!!! きつーいっ!
もうだめだあつっ!!!
イクウウウッ!!!!!!

○○君の精液熱いっ!!!
私もイクッ! イッちやうううっ!
イクううううっ!!!!!!

俺と明日香さんはジュンコさんと
ももえさんの目の前で絶頂した





はあ…はあ…
見るだけで
身体が熱くなって
きましたわ…
これが融合
デユエルですね

次は私が融合デユエルをさせて
頂いてもよろしいかしら明日香さん？

もちろんよももえ
○○君次はももえと
融合デユエルよ

では私と融合デニール
して頂きますわね
お手柔らかに〇〇君

さあ私のオマンコに
来てくださいませ
融合ですわ

はっ！ ももさん！

102...

102...

く



オマニコとチンポを
融合…あああんっ！

これが融合…！あうっ！
内側から圧迫されて
今にもイキそうですわ

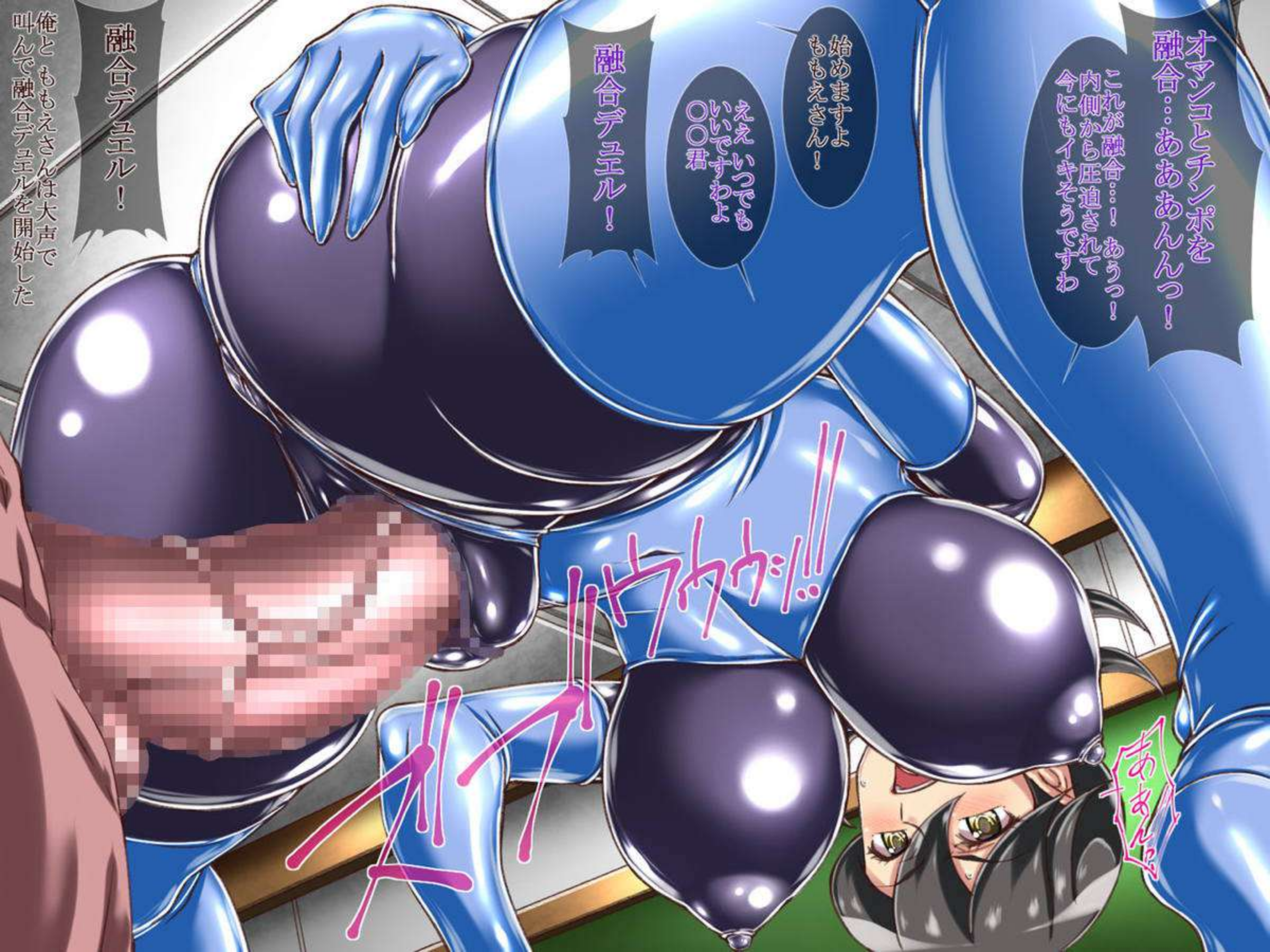
始めますよ
ももえさん！

ええいつでも
いいですわよ
○○君

融合デユエル！

融合デユエル！

俺とももえさんは大声で
叫んで融合デユエルを開始した



先行は私のターンで行かせていただきますわ
私のターン!!!
○○君のチンポにダイレクトアタック!!!

ももえさんが俺のチンポにダイレクトアタックをしかけてきた

くううう!! 確かに明日香さんのオマンコとは全然ちがう!!

明日香さんのオマンコはひだひだが絡み付いてくるがももえさんのオマンコはひだが優しく包んできているようだ

チンポ

チンポ

チンポ

チンポ

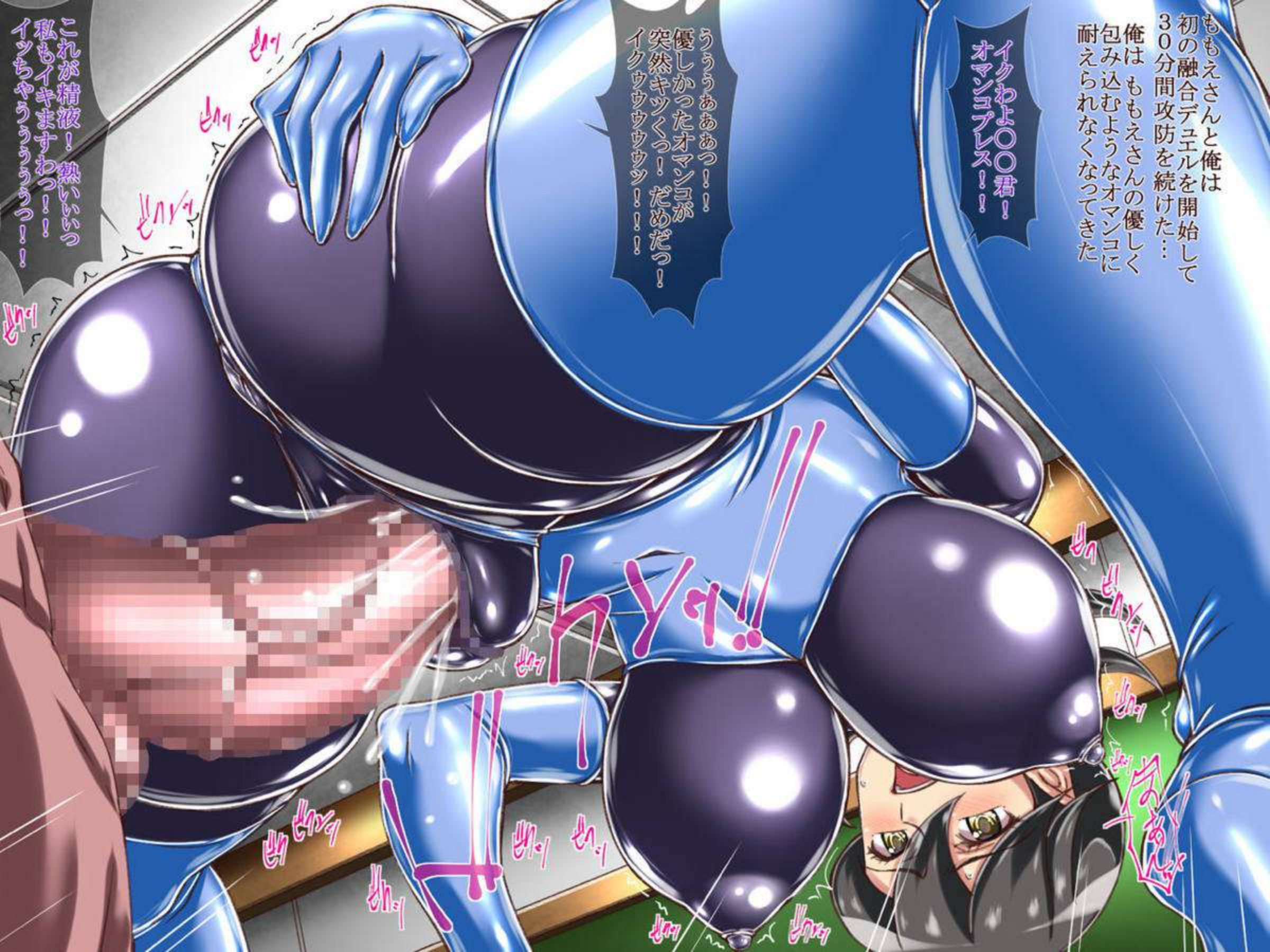
チンポ

ももえさんと俺は
初の融合デユエルを開始して
30分間攻防を続けた…
俺はももえさんの優しく
包み込むようなオマンコに
耐えられなくなってきた

イクわよ○○君！
オマンコプレス！！

うううあああつ！！
優しかったオマンコが
突然キツくつ！だめだつ！
イクウウウウウツ！！！！

これが精液！熱い！
私もイキますわっ！！
イツちやうううううっ！！





我慢できないわ〇〇君
すぐに始めましょう
私も初めてだけど
絶対に負けないからね

すごいわももえ
初めての融合デユエルなのに
〇〇君に勝つなんて…
見てるこっちが白熱
してきちゃったわ

さあ戦闘準備
完了よいつでも
きなさい○○君!

はいっ
ジユンロさん!



私のターンからよ！
○○君のチンポに
ダイレクトアタック！

ジユンコさんは融合デュエル
開始早々オマンコをキツく
締め付けて腰を激しく動か
してチンポを攻撃してきた

ジユンコさんのオマンコは
明日香さんとももえさん
とも全然ちがう！

ジユンコさんのオマンコは3人の
中で一番締め付けがきつい！
特に根元の締め付けはすごい
こんな攻撃的なオマンコだなんて
ちよつと気を抜けばイッてしまう

俺は連続でイッたばかりの
敏感なチンポでなんとか
堪えながらターンを続けていった

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ



ふふ…どうかしら
ジユンコももえ
初融合デュルも
終わったことだから
本格的に〇〇君の
特訓をするわよ

ええ明日香さん

解りましたわ
明日香さん

そして…明日香さん達3人は
交代で俺に1週間にわたって
融合デュルで特訓をしてくれた



1週間後…

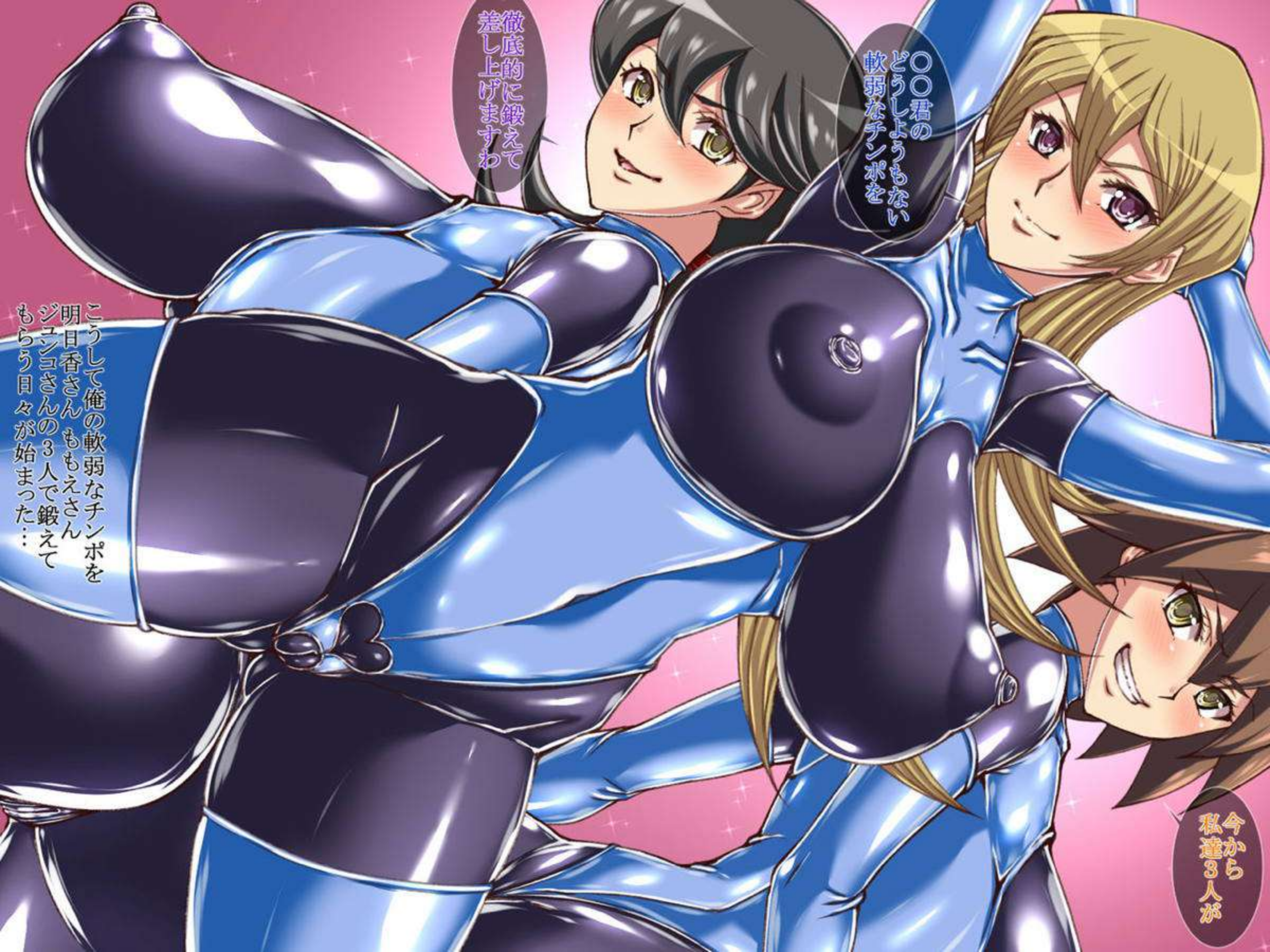
深夜1時…
女子ブルー寮の
特別指導室

よく聞いて○○君…
この1週間私達3人の
オマンコを使って何度も
融合デユエルをした結果
あることが判明したわ

色々なオマンコを相手にした時に
耐え切れずにすぐにイッてしまう
○○君の「軟弱なチンポ」が最大の
弱点であるということよ！

それで私達3人で相談したのだけど
○○君のチンポを徹底的に鍛える
ことが卒業デユエルで勝つために
必要な方法だと結論づけたのよ

だから…



徹底的に鍛えて
差し上げますわ

〇〇君の
どうしようもない
軟弱なチンポを

こうして俺の軟弱なチンポを
明日香さん ももえさん
ジコソさんの3人で鍛えて
もらう日々が始まった...

今から
私達3人が

ではまず今日はこの鞭で
〇〇君のチンポを鍛えて
差し上げますわ

そう言つてももえさんは
椅子に座つて鞭を手に取つた

私達3人で話し合つた結果
最初はこの鞭でチンポを鍛え
上げる事になりましたの

h7

鞭で打つのは痛みを耐えぬく
チンポを鍛え上げるためですわ
ハードだけど卒業デユルに勝つ
ためですからそのつもりで
挑んで下さいませね 〇〇君





ももえさんの両端に
明日香さんとジュンコさんが
立つて不敵な笑みをした

さあチンポを私の前に
差し出してくださいませ

〇〇君 私達の
期待に応えるのよ

ふふ…果たして耐え
られるかしらね〇〇君



もうガチガチで準備は
できてますのねでも少し
チンポが震えてますわ

そう怖がらないでくださいませ
優しく打つてさしあげましてよ

ブルッ

ブルッ



さあ〇〇君チンポに鞭を
下さいと言いなさいませ

そう言つてももえ
さんは鞭を構えた

ももえさん俺の
チンポに鞭を下さい

ハドゥーハドゥー
ハドゥー...ハドゥー



ももえさんがほほ笑みながら
チンポに鞭を振り下ろしてきた
そして続けて何度も
ももえさんはソフトタッチで
鞭を振り下ろしてくる

それっ！えいっ！
チンポを鞭で打つてると
ああんっ！なんだか身体が
熱くなってきたわ

くああっ！！

！！！！

！！！！

！！！！

！！！！

ももえさんの絶妙なソフト
夕ツチの鞭は痛みだけではなく
快感をも伴う鞭の味だった
俺は痛気持ちいい
感覚にイキそうになる

そろそろのようすわね
ではイキましようか〇〇君

そう言ってももえさんは
鞭を大きく振りかぶった
そして…

あーっ

びりり



えいつ!!

ももえさんは勢いよく
鞭を振り下ろしてきた

情けない声でイキましたわね
こんなに優しく鞭で打つてあけて
いるのに弱々しいチンポですわ

ひいひいひいんんっ!!
イクツッ! イクツッ!!
イクウウウウウウツッ!!

イク
イク
イク

イク
イク
イク

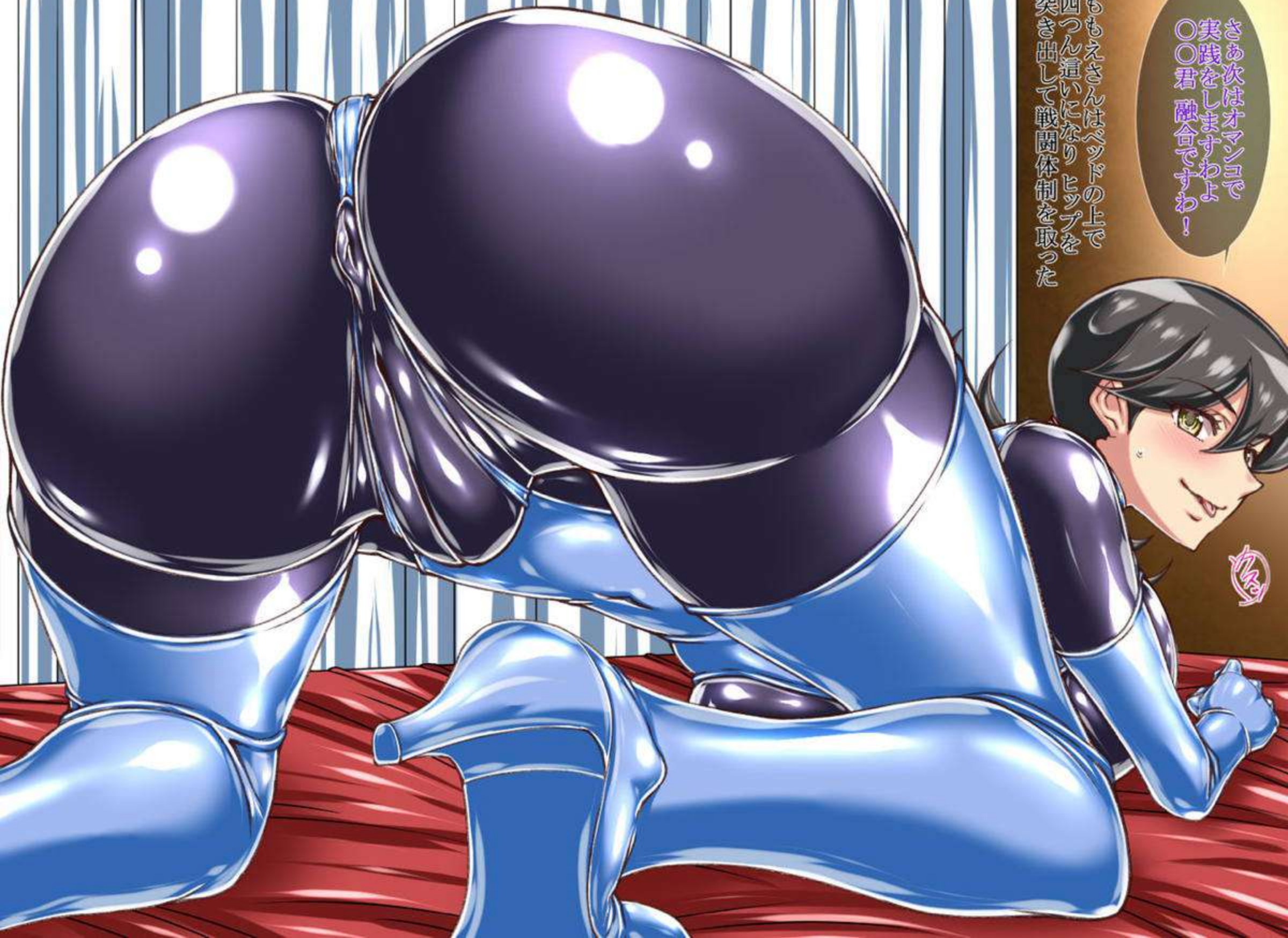
イク
イク
イク

イク
イク

イク

さあ次はオマンコで
実践をしますわよ
○○君 融合ですわ!

ももえさんはベッドの上で
四つん這いになりヒップを
突き出して戦闘体制を取った

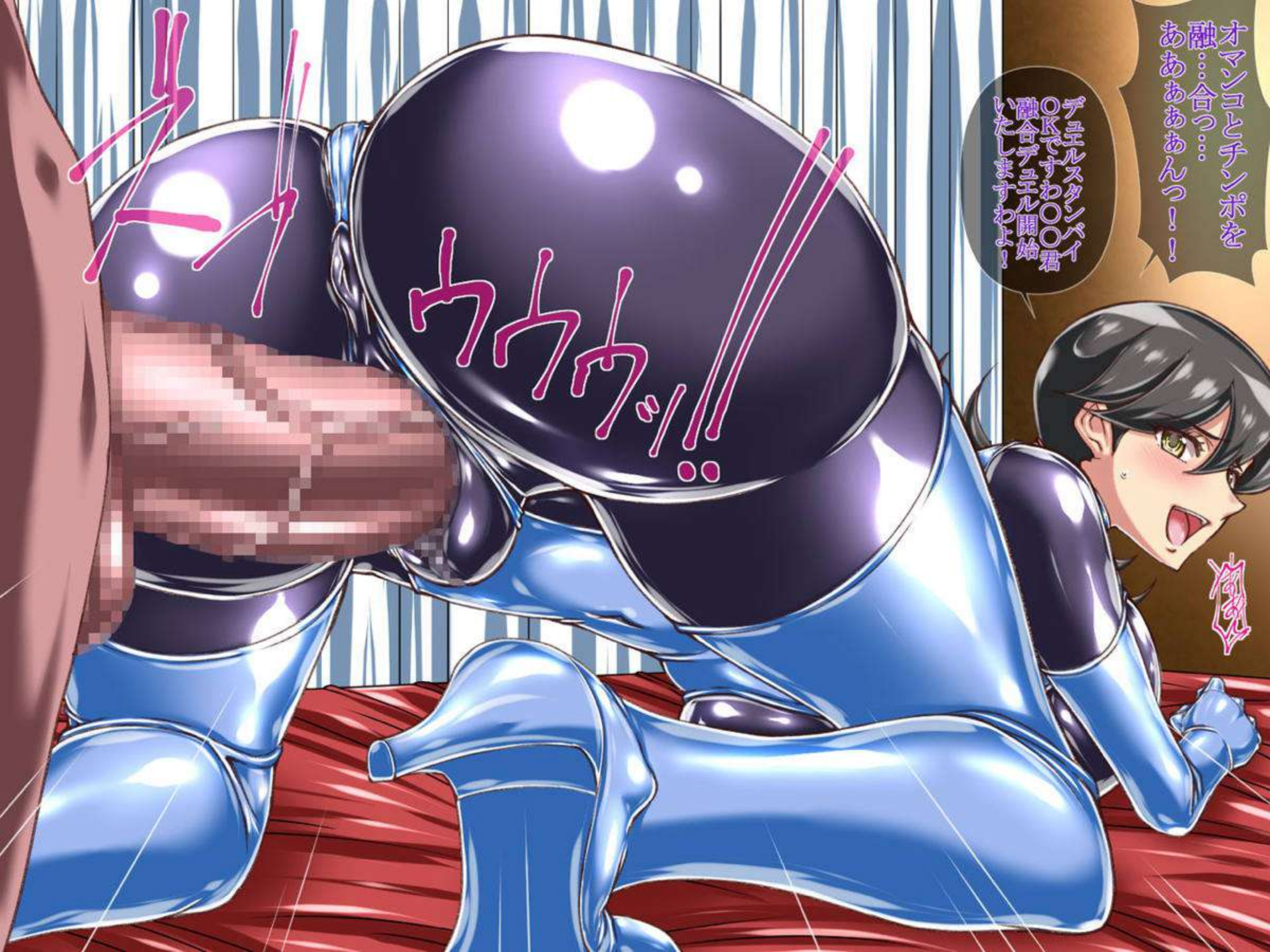


オマンコとチンポを
融…合っ…
あああああんっ!!

デュエルスタンバイ
OKですわOO君
融合デュエル開始
いたしますわよ!

ムムム!!

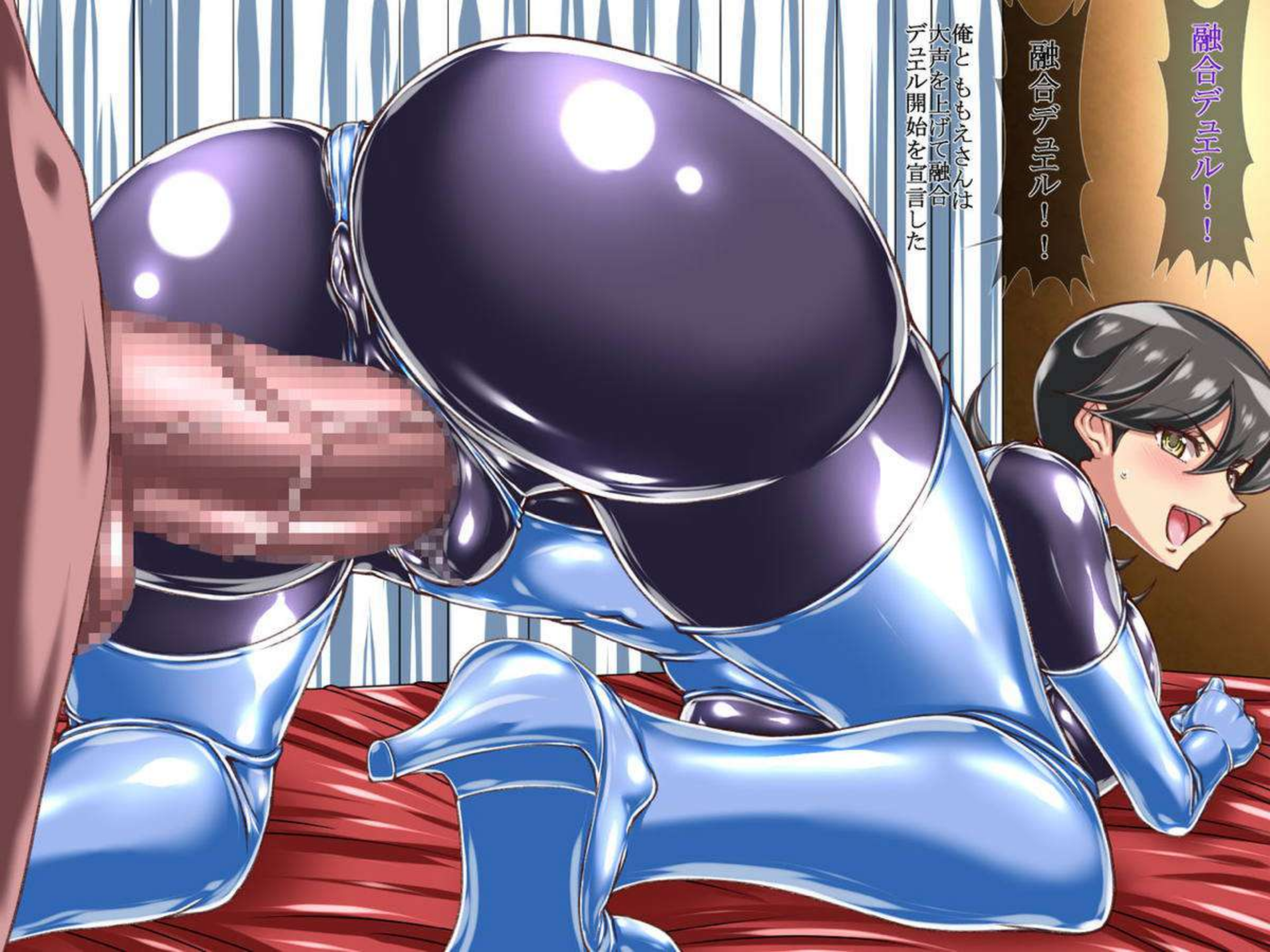
融合



融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

俺とももえさんは
大声を上げて融合
デユエル開始を宣言した



私が先行を貰いますからね！

私のターン!!!
○○君のチンポにダイレクトアタック！

鞭で打つ特訓には痛みで敏感になったチンポをオマンコで攻撃して耐え抜く力を鍛える特訓も合わせもっていますのよがんばって下さいませ○○君

キョッ

キョッ

キョッ

ももえさんは優しく包み込んでくるようにオマンコで攻撃して俺のチンポを鍛えてくれるううっ！ 鞭で打たれた敏感チンポにしびれるような痛みと共に快感が駆け巡る俺はこの痛み持ちたい快感を肛門を窄めて必死に堪えた

はあ…はあ…耐え抜いたぞ
次は俺のターンだ!
ももえさんのオマンコに
ダイレクトアタック!!

ああんっ! だめですわよ
もつと激しくバトルですわよ
チンポを鞭で打たれて敏感
だからつて消極的になつては
いけませんわ なんのために
鞭を耐え抜いたのか考えて
みて下さいませ



アタック

アタック

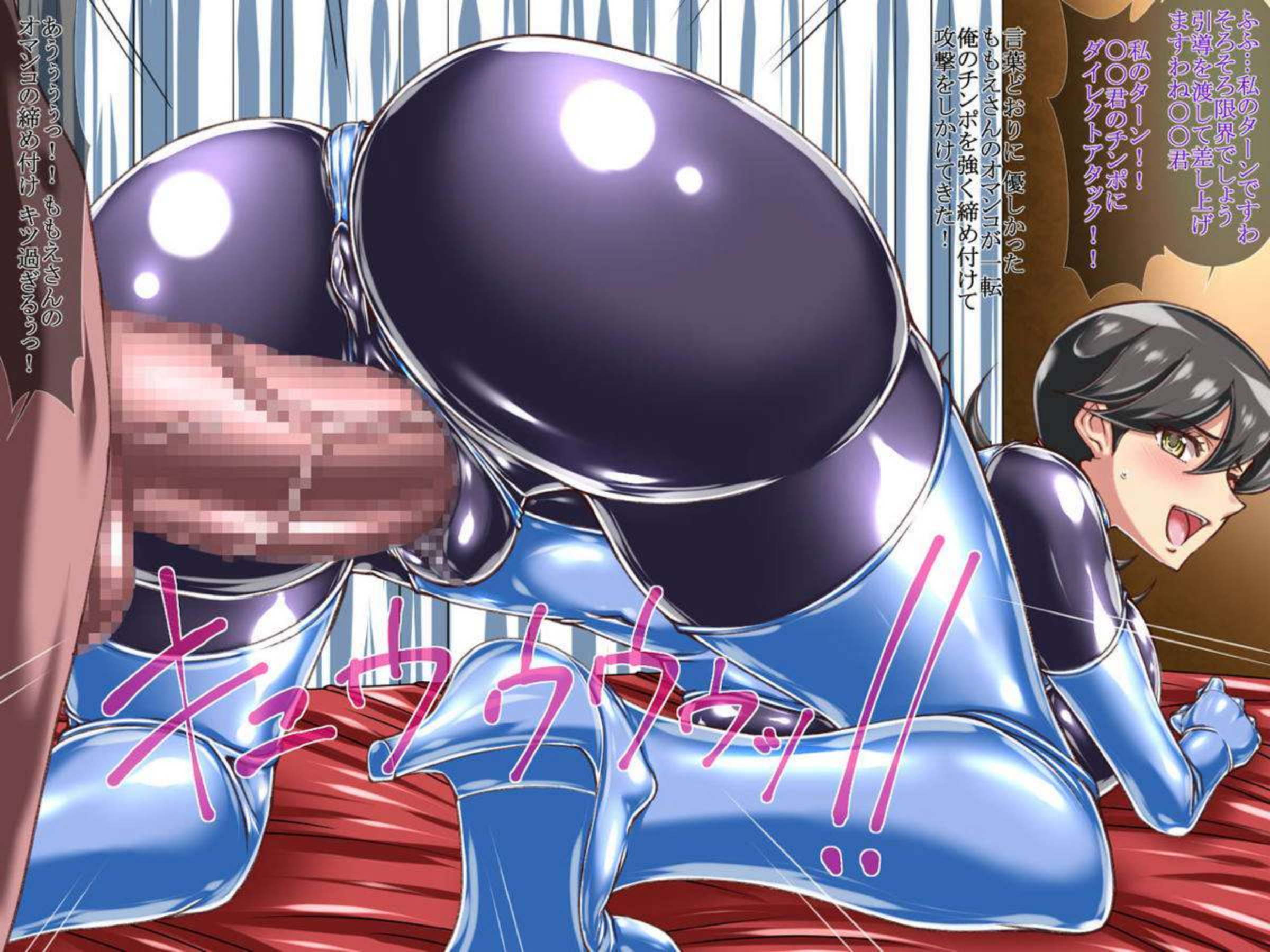
敏感になったチンポだから
つい苦しくて激しくアタック
する事に消極的になって
しまつていようだ
俺は考えを改めて快感を
なんとか堪えて腰を振つて
ももえさんのオマンコへと
アタックする

ふふ…私のターンですわ
そろそろ限界でしよう
引導を渡して差し上げ
ますわね○○君

私のターン!!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!!!

言葉どおりに優しかった
ももえさんのオマンコが一転
俺のチンポを強く締め付けて
攻撃をしかけてきた!

あーっっっっっっっっっっ
オマンコの締め付けキツ過ぎるっっっっ



クククククク!!!

だめだ もう限界っ！
イクッ！イクウウウッ！
あああああああっ！！

あああんっ！○○君の
精液熱いいいいっ！
私もイキますわっ！
イクッ！イっちゃうう
ううううううっ！！

俺を追いかけるように
ももえさんも限界を
迎えて絶頂した





Handwritten signature in pink ink.

苦しいかもしれないけど
限界を超えなさい○○君

さあ次は私よ○○君
休む暇は与えないからね
私はももえと違って優しくないわ
超ハードに鞭を与えてあげるわね



じゃあ〇〇君私にも
鞭をおねだりしなさい

はいジュンコさん
俺のチンポに鞭を下さい

そう言つて俺は腰を突き出して
ジュンコさんにチンポを差し出した

いいわねその態度…くすっ
いくわよ〇〇君それっ！

ジュンコさんがほほ笑むと
振りかぶつた鞭を勢いよく
振り下ろしてきた



クスツもう限界のようね
イキたい？イキたければ
お願いしなさい！

ああっ！鞭を鞭をお願いします！
ジユンゴさん！俺イキたいいっつ！！

情けない声でおねだり
しちやつて……あつ
じゃあイキなさい！！

ジユンゴさんは鞭を
大きく振りかぶった

ツツツツ

ツツツツ

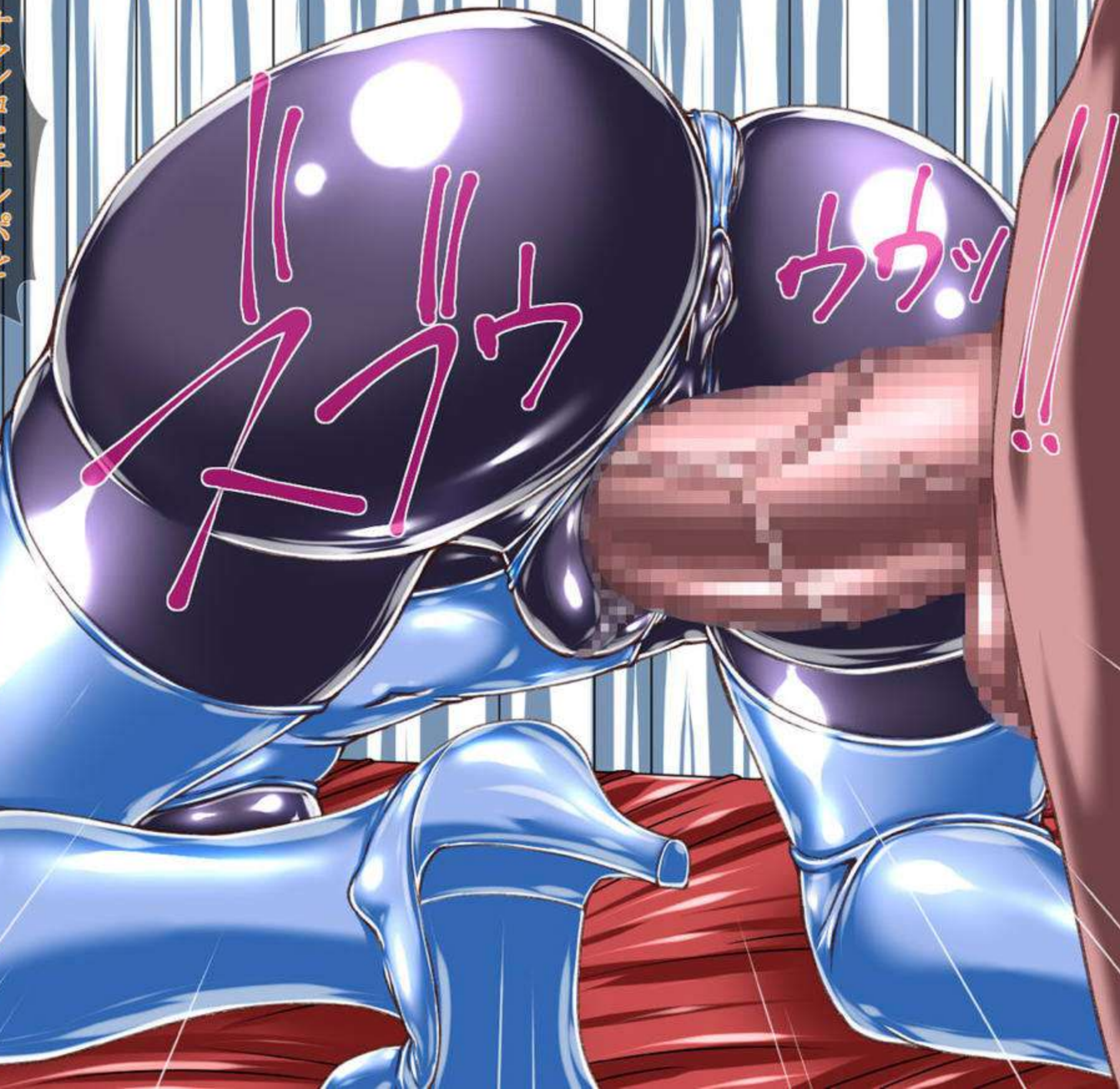


チンポイッて呆けているん
じゃないわよ○○君
これだから本番なんだから
さあいま鍛えたチンポを
このオマンコで見てあげるわ
来なさい○○君 融合よ!

ジュンコさんはベッドの上で
ヒップを突き出して戦闘
体制を取ると不敵な笑み
を浮かべた

デュエルスタンバイOK
融合デュエル開始よ!

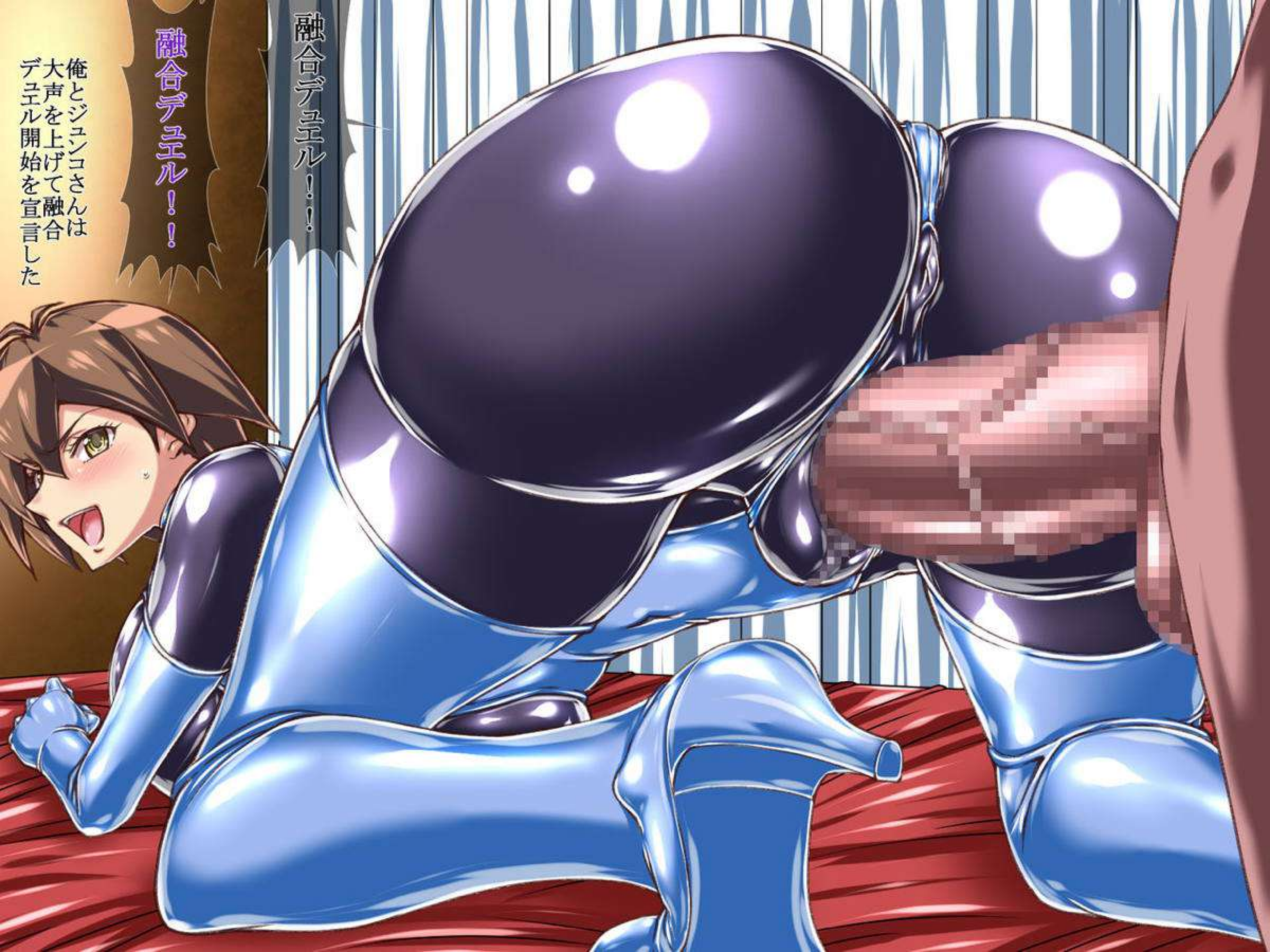
オマンコとチンポを
融…合っつ!!!!
あああああんっ!!!!

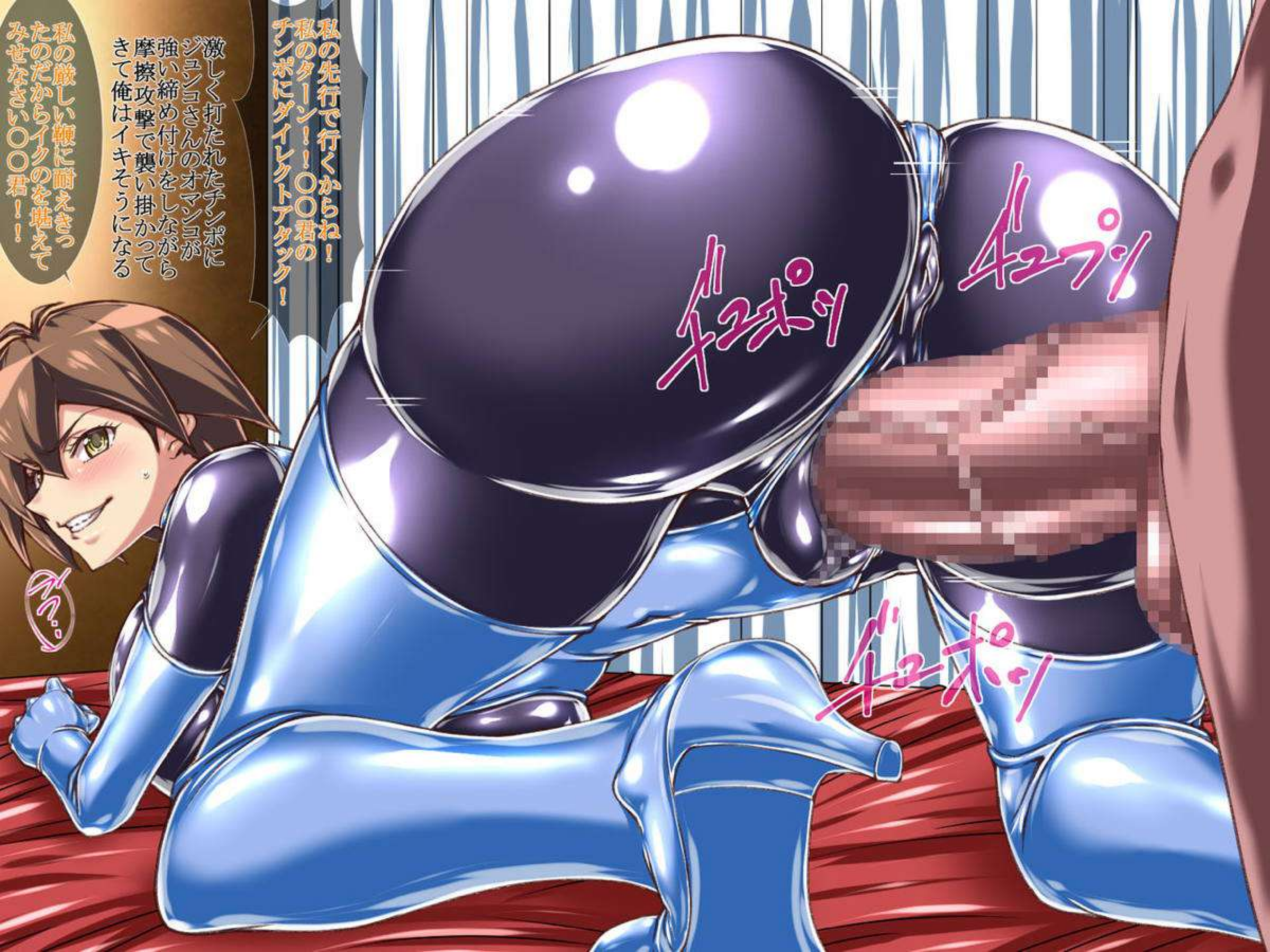


俺とジュンコさんは
大声を上げて融合
デユエル開始を宣言した

融合デユエル!!!

融合デユエル!!!





私の先行で行くからね！
私のターン！！○○君の
チンポにダイレクトアタック！

激しく打たれたチンポに
ジユンコさんのオマンコが
強い締め付けをしなが
摩擦攻撃で襲い掛かっ
てきて俺はイキそうにな

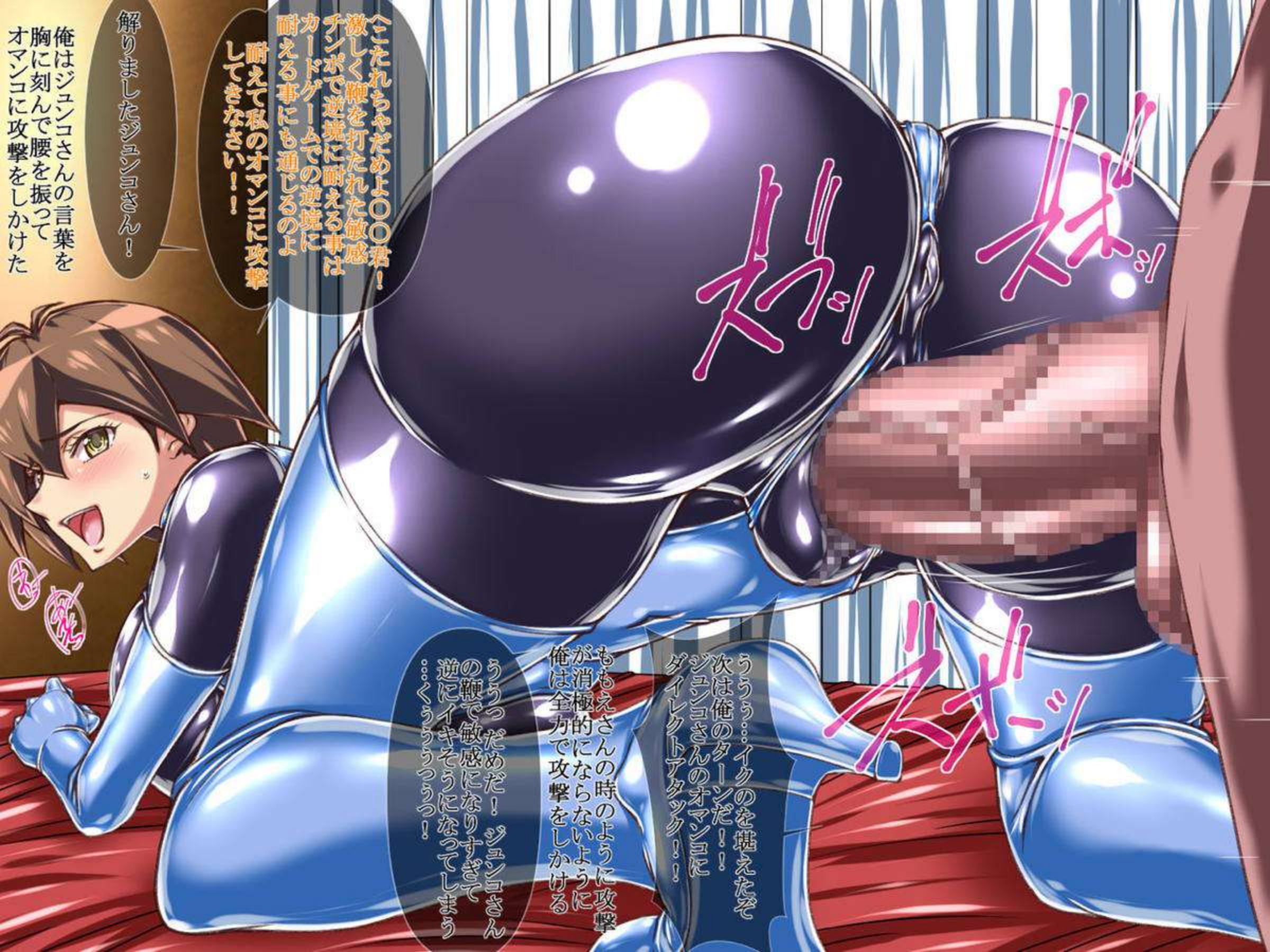
私の厳しい鞭に耐えきつ
たのだからイクのを堪え
てみせなさい○○君！！

アゴアゴ

アゴアゴ

アゴアゴ

アゴアゴ



へこたれちゃだめよ○○君！
 激しく鞭を打たれた敏感
 チンポで逆境に耐える事は
 カードゲームでの逆境に
 耐える事にも通じるのよ
 耐えて私のオマンコに攻撃
 してきなさい！！

解りましたジユンコさん！

俺はジユンコさんの言葉を
 胸に刻んで腰を振って
 オマンコに攻撃をしかけた

ううう…イクのを堪えたぞ
 次は俺のターンだ！！
 ジユンコさんのオマンコに
 ダイレクトアタック！！

もちえさんの時のように攻撃
 が消極的にならないように
 俺は全力で攻撃をしかける

うううだめだ！ジユンコさん
 の鞭で敏感になりすぎて
 逆にイキそうになってしまっ
 …くうううううう！！

ズッ
 ズッ

ズッ！

ズッ！

ズッ！

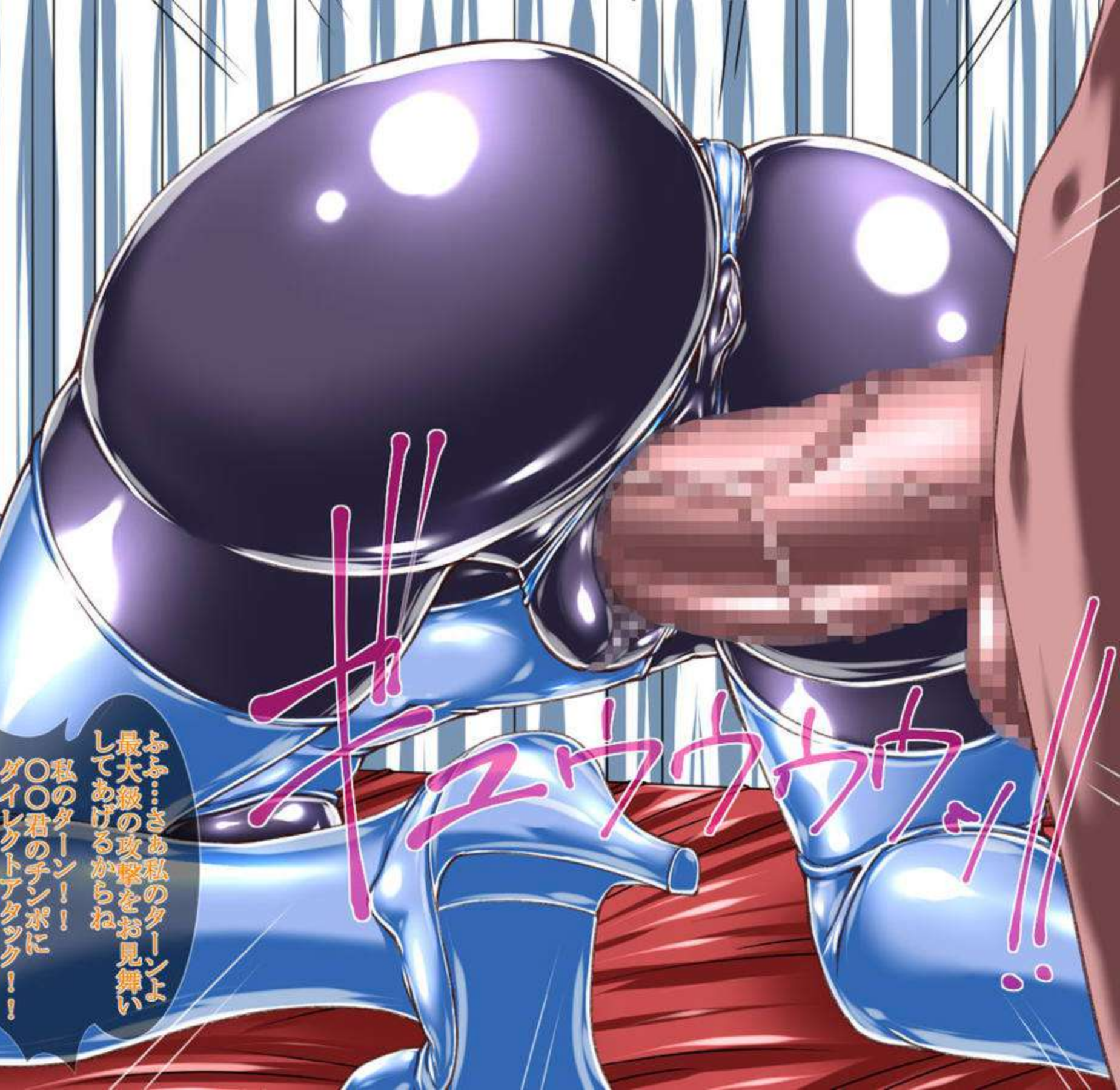
ジュンコさんのオマンコの
ひだひだが今まで味わった
ことのないほどの強さで
チンポを締め付け襲い掛かる

あああつ！ 締まるううつ！
ジュンコさんのオマンコが
締まるううううつ！……！
キツキツキツキツキツキツ！……！



ふふ……さあ私のターンよ
最大級の攻撃をお見舞い
してあげるからね
私のターン……！！
○○君のチンポに
ダイレクトアタック……！！

ガ
ガ
エウウウウウ
ウウウウウ！！

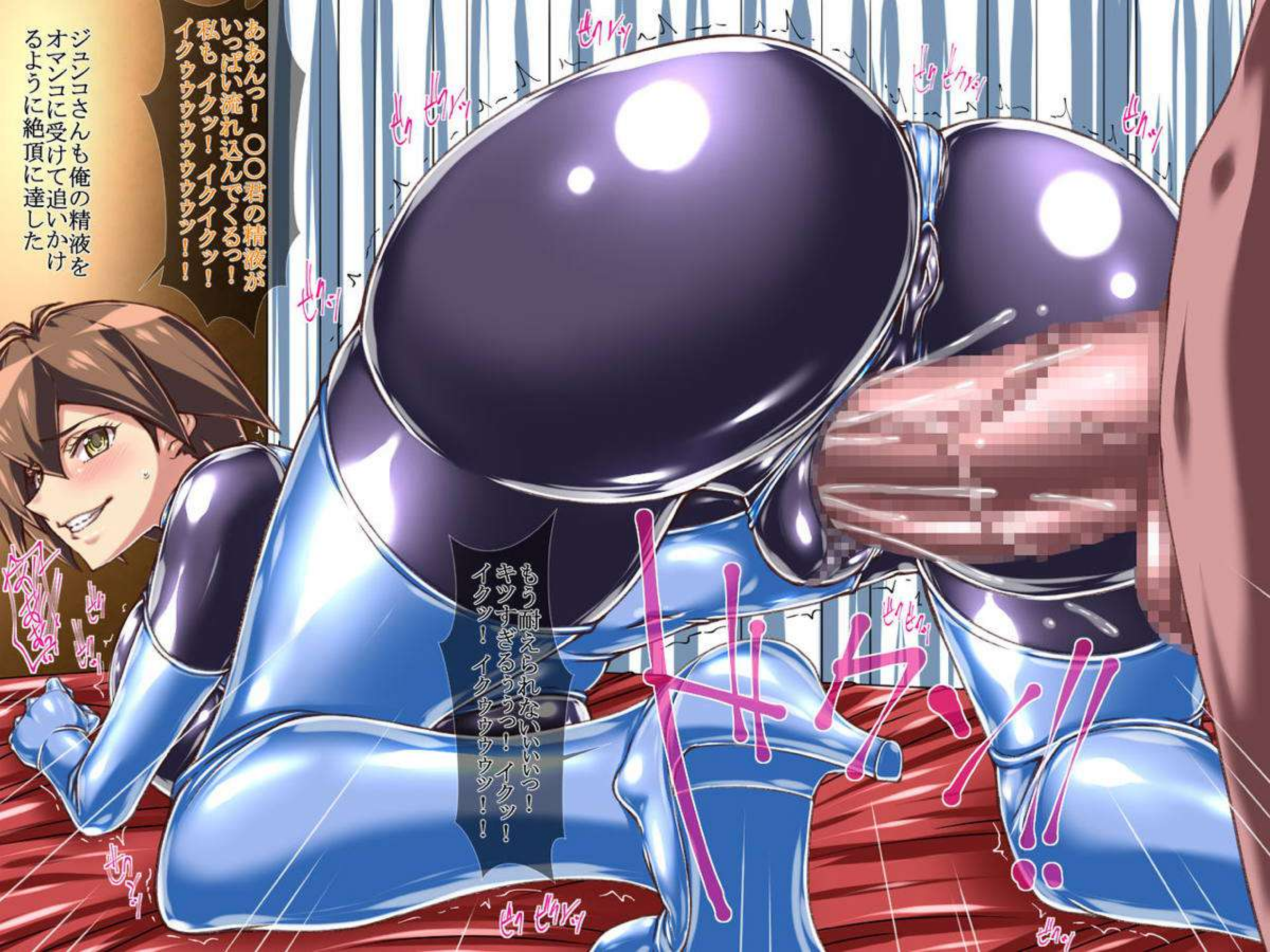


ジユンコさんも俺の精液を
オマンコに受けて追いかけ
るように絶頂に達した

ああんっ！○○君の精液が
いっぱい流れ込んでくるっ！
私もイクッ！イクイクッ！
イクウウウウウウウウッ！！

もう耐えられないっ！
キツすぎるうっ！イクッ！
イクッ！イクウウウウッ！！

イクッ！イクッ！イクッ！
イクッ！イクッ！イクッ！
イクッ！イクッ！イクッ！





ふふ…じやあ最後は
この私が鞭をあげるわね

あら？○○君のチンポ
萎えてしまってますわ

ちよつとハードに鞭を
与えすぎたかしたら
もう…軟弱なチンポね

しかたがないわね初めての鞭だもの…
○○君そこに跪いて尻を私にむけなさい
あなたMの素質があるから尻を打って
チンポをガチガチに勃起させてあげるわ



俺は明日香さんの命令通り
床に跪いて尻を突き出した

ふふ…おいしそうな尻ね
今から鞭で〇〇君の尻を打って
チンポを勃起させてあげるわ

はいお願いします明日香さん
俺のチンポを勃起させて下さい



よろしいでは
いくわよ〇〇君

明日香さんの鞭が振り上げられた
俺はそれを見て鞭が来る瞬間を
肛門をきゅつと窄めて身構える



M.

ひいっ！ ひいっ！
明日香さん ダメええッ！

明日香さんの鞭が何度も
俺の尻に振り下ろされる

えいっ！...えいっ！

チンポ

チンポ

チンポ

見てくださいませ明日香さん
お尻を叩かれた○○君の
チンポが勃起してきましたわ

ふふ...やっぱり○○君は
お尻を叩かれてチンポを
ガチガチに勃起したわね

○○君はMで責めら
れるのが好みみたいね



77

今から明日香さんの鞭で打たれるというのに期待しているではありませんか

クスツなんてはしたない... 鍛えがいのあるチンポだわ

〇〇君ったらこんななに物起しちやって... さつきより太くパキパキに固くなってるみたいね

ハッ

ハッ

ハッ
ハッ

明日香さんは舌なめずりをしながら鞭を振りかぶった

さあ○○君…なんて言えばいいか解っているわよね？

はい明日香さん…俺のチンポに鞭を願っていたします

そうよ…いい子ね○○君じゃあ軟弱なチンポに鞭を与えてあげましょうね

ほらっ！ほらっ！
○○君のチンポの弱点
龟头集中責めよ！！

ひいっ！ひいひいひいひいっ！
龟头をそんなにいじめ
ないでえ明日香さんっ！

明日香さんはそう言っ
て手加減することなく
何度も何度も俺の敏感な
龟头を容赦なく鞭で打つ

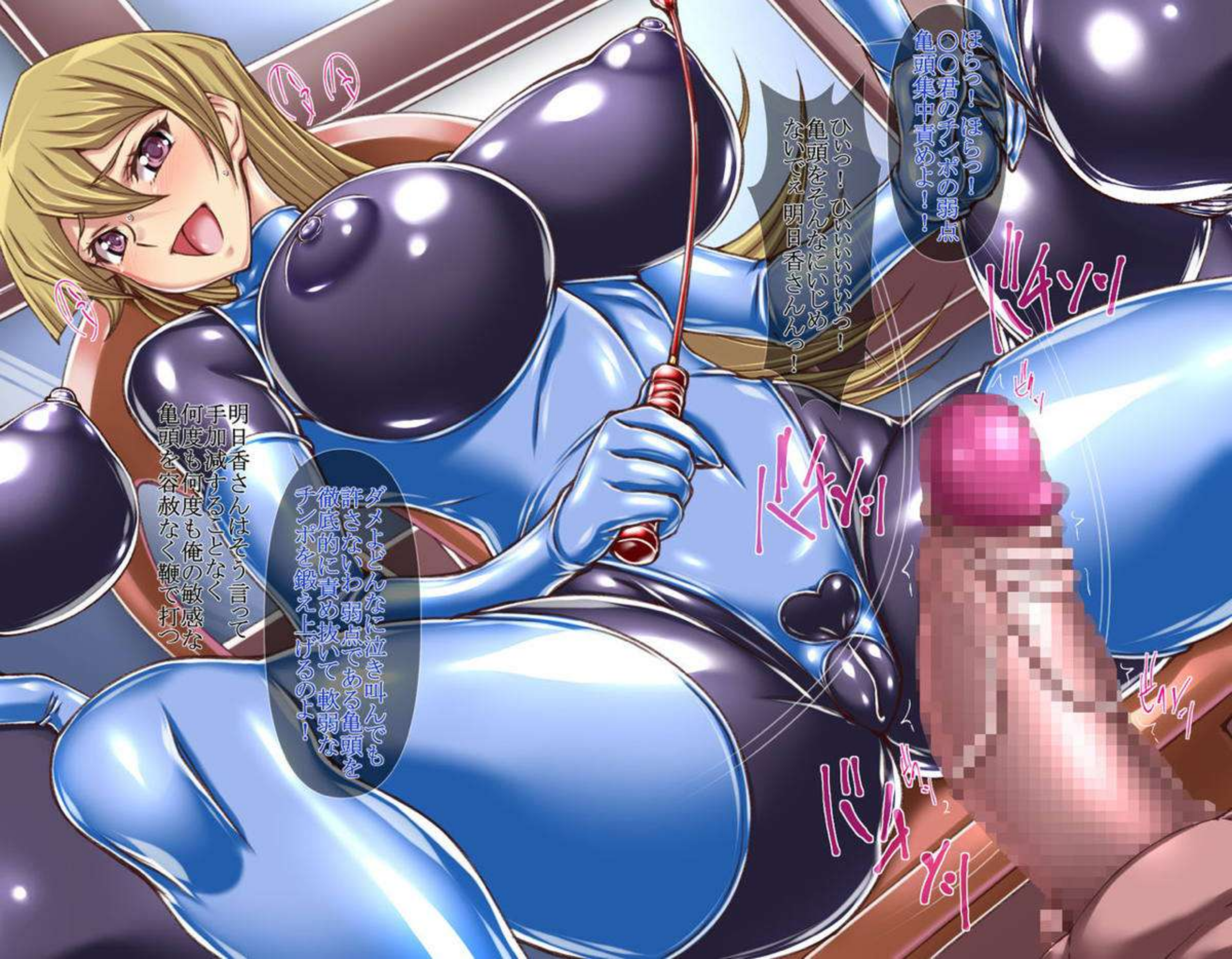
ダメよどんなに泣き叫んでも
許さないわ弱点である龟头を
徹底的に責め抜いて軟弱な
チンポを鍛え上げるのよ！

ハァハァハァ

ハァハァハァ

ハァハァハァ

ハァハァ



さあどどめよ○○君！
亀頭にダイレクトアタック！

そう言つて明日香さんは
大きく鞭を振りかぶつて
俺の亀頭に狙いをさだめ……

あーっ

あーっ



明日香さんは俺の弱点の
亀頭に向かって鞭を
一気に振り下ろした!!!

俺は亀頭を鞭で強打され
脳天に向かって激痛とは違う
甘美な快感が一気に駆け上り
悲鳴をあげながら射精した

ひいひいひいっ!!!!!!
イクッイクッ!!!!
うああああああつ!

イクッイクッ

イクッイクッ

イクッイクッ

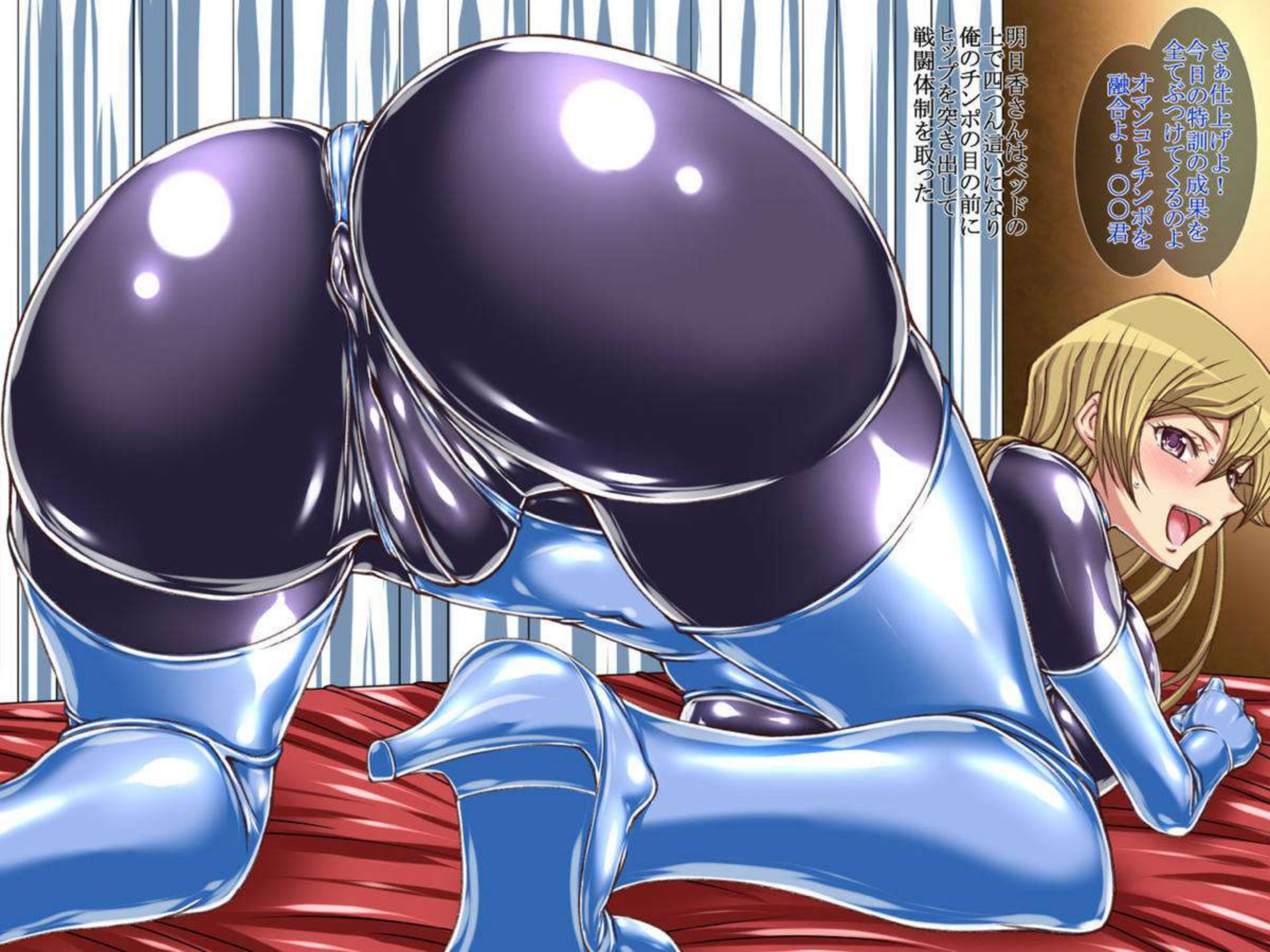
イクッイクッ

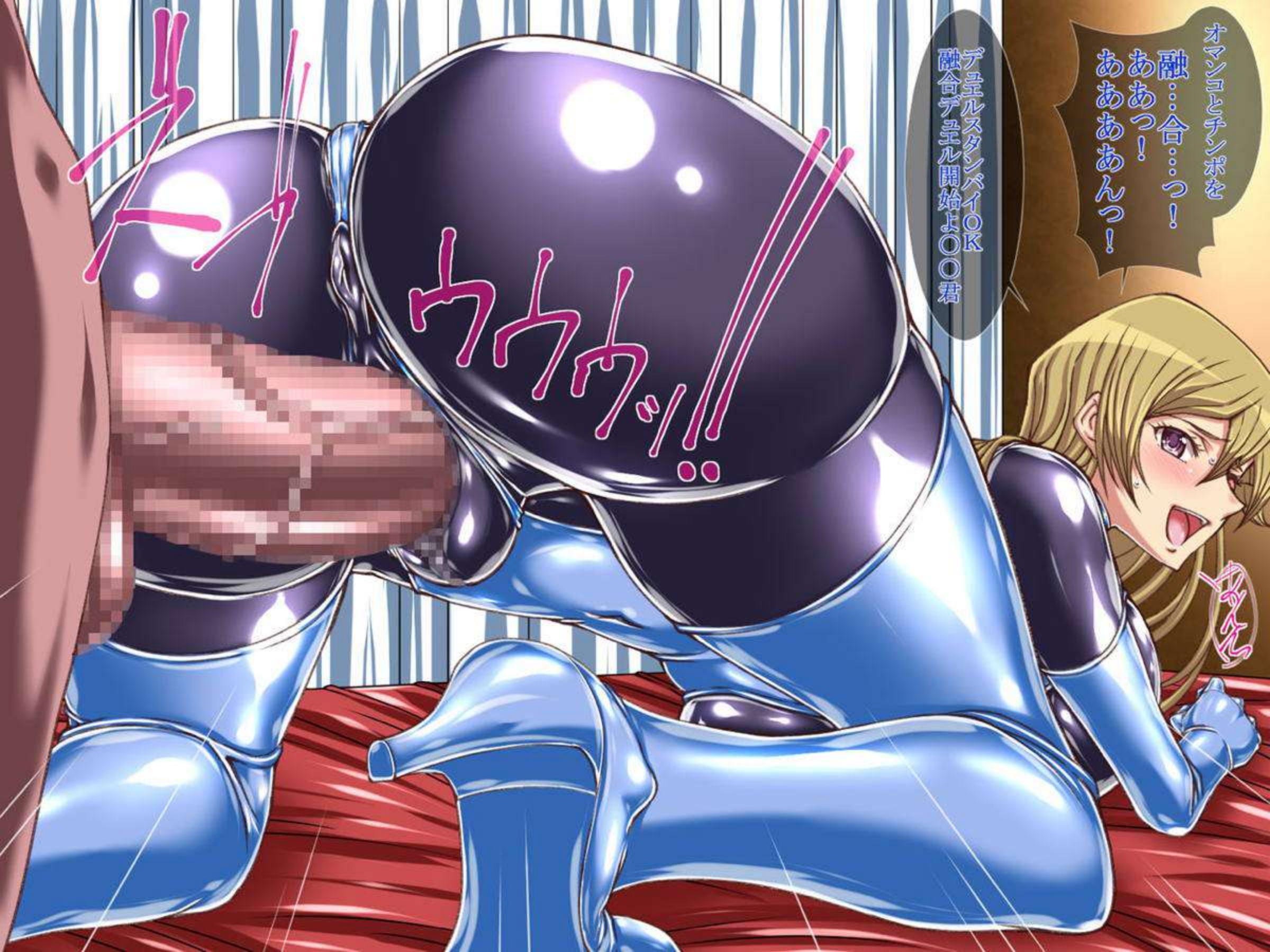
イクッイクッ



さあ仕上げよ！
今日の特訓の成果を
全てぶつけてくるのよ
オマンコとチンポを
融合よ！ ○○君

明日香さんはベッドの
上で四つん這いになり
俺のチンポの目の前に
ヒップを突き出して
戦闘体制を取った





デュエルスタンバイOK
融合デュエル開始よOO君

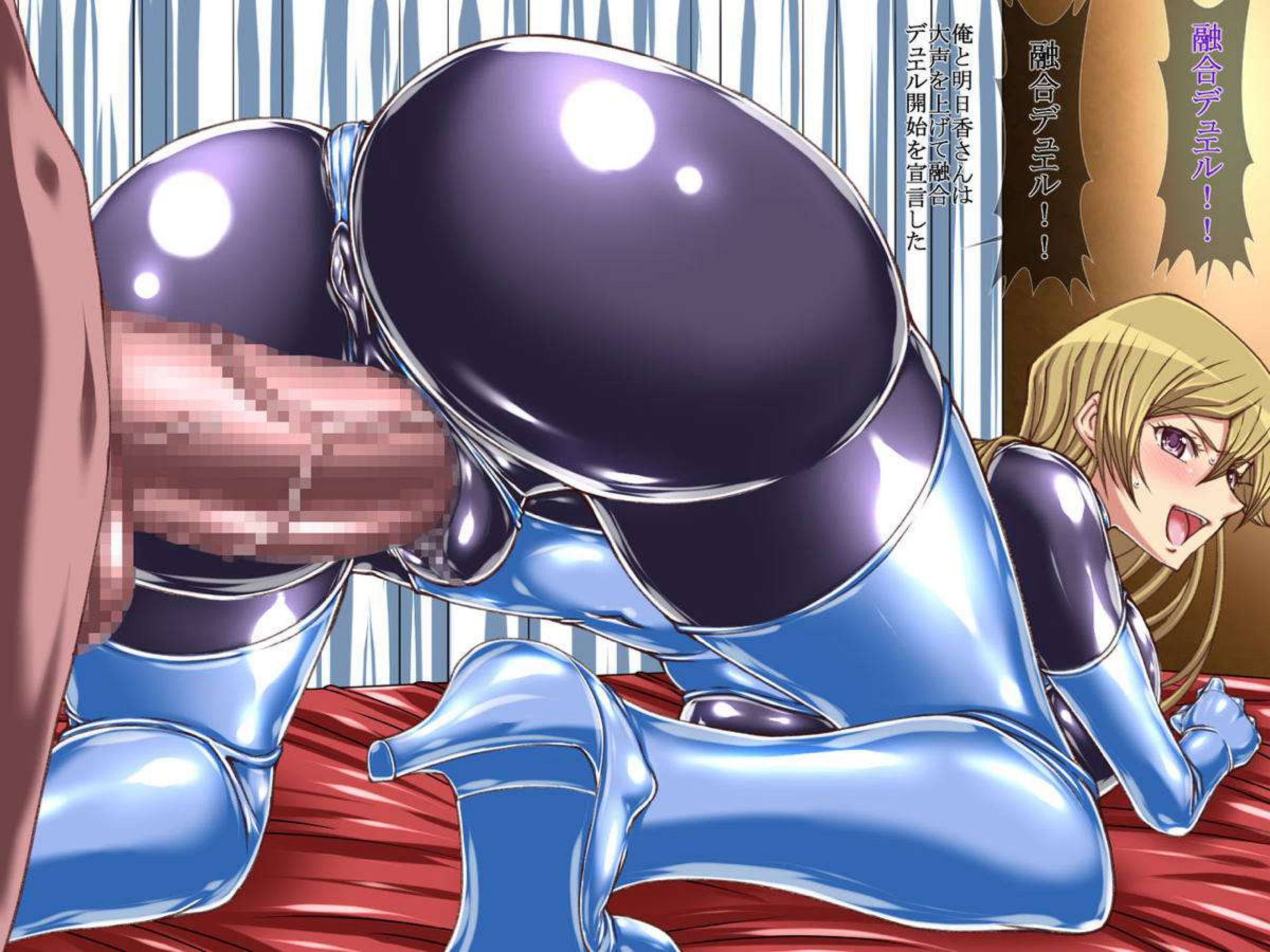
オマンコとチンポを
融…合…っ!
ああっ!
ああああんっ!

ウウウ!!

融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

俺と明日香さんは
大声を上げて融合
デユエル開始を宣言した



私のターンから行くわ！
○○君のチンポに
ダイレクトアタック！！

オマンコが俺の亀頭に絡み
そして締め付けてきた
明日香さんは俺の弱点に
なっている亀頭を重点的に
攻撃してくる

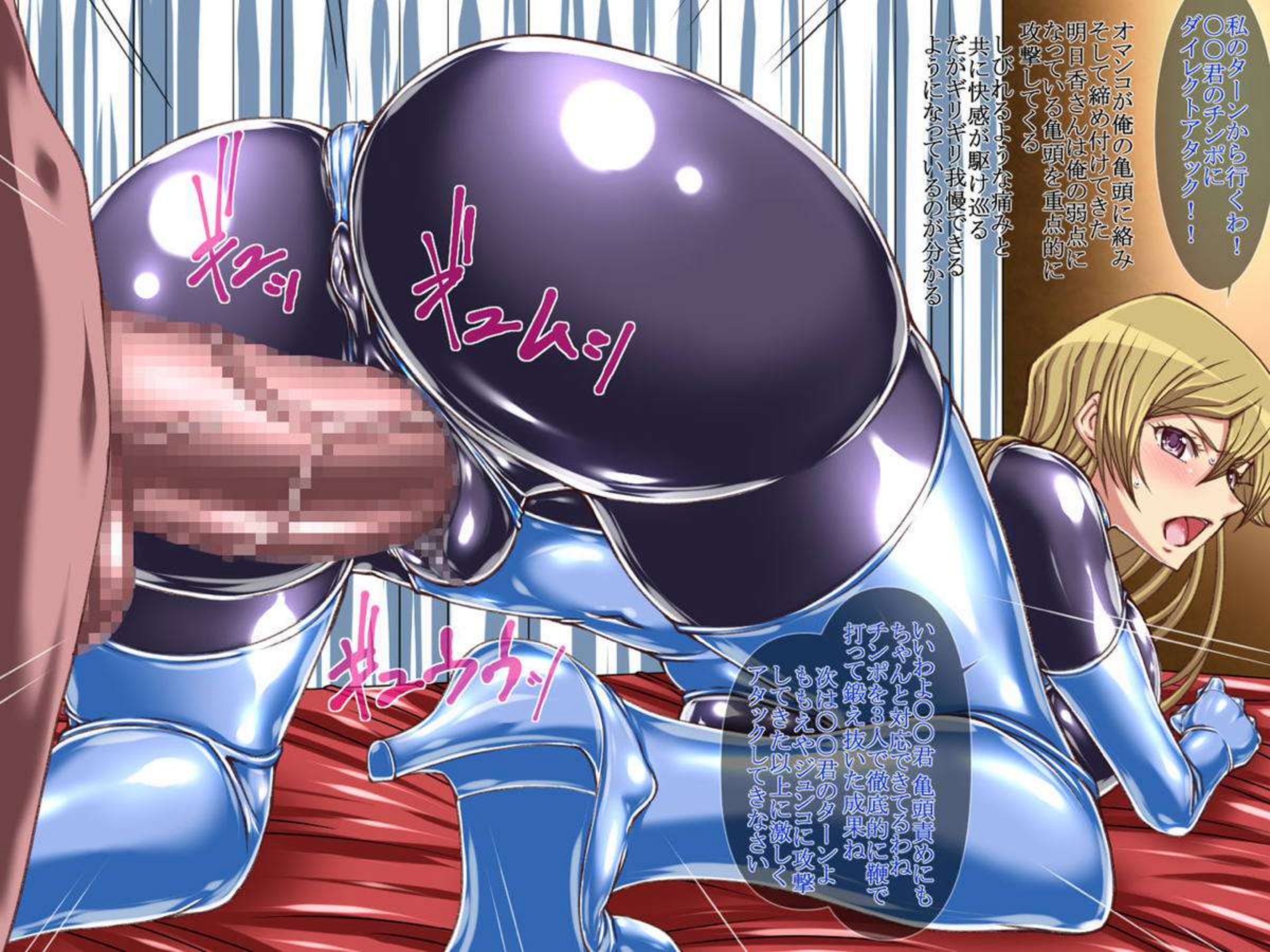
しびれるような痛みと
共に快感が駆け巡る
だがギリギリ我慢できる
ようになっているのが分かる

いいわよ○○君亀頭責めにも
ちゃんと対応できてるわね
チンポを3人で徹底的に鞭で
打って鍛え抜いた成果ね
次は○○君のターンよ
ももえやジユンコに攻撃
してきた以上に激しく
アタックしてきなさい

ギューッ

ギューッ

ギューッ

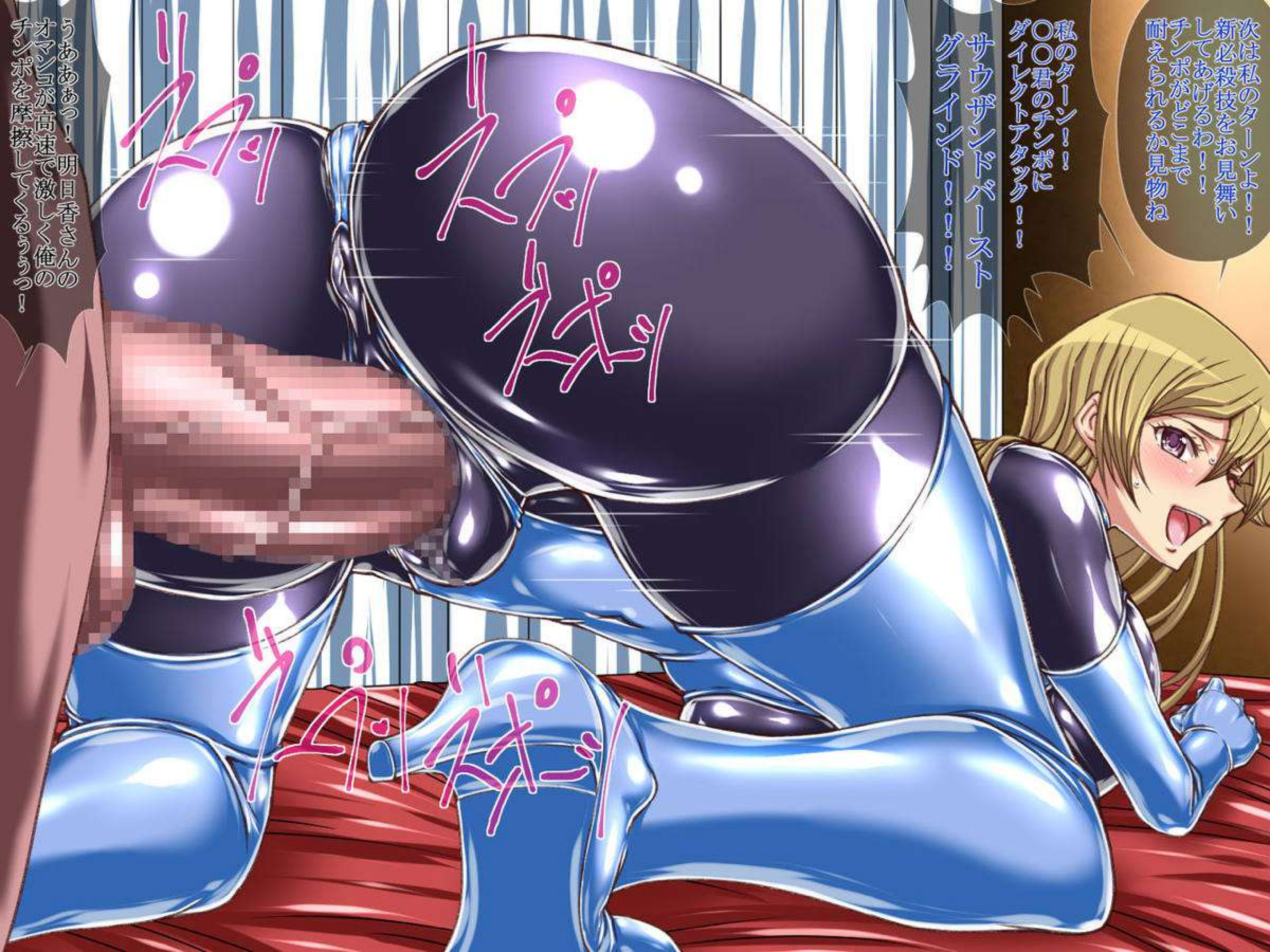


次は私のターンよ!!!
新必殺技をお見舞い
してあげるわ!!!
チンポがどこまで
耐えられるか見物ね

私のターン!!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!!!

サウザンドバースト
グラインド!!!!!!

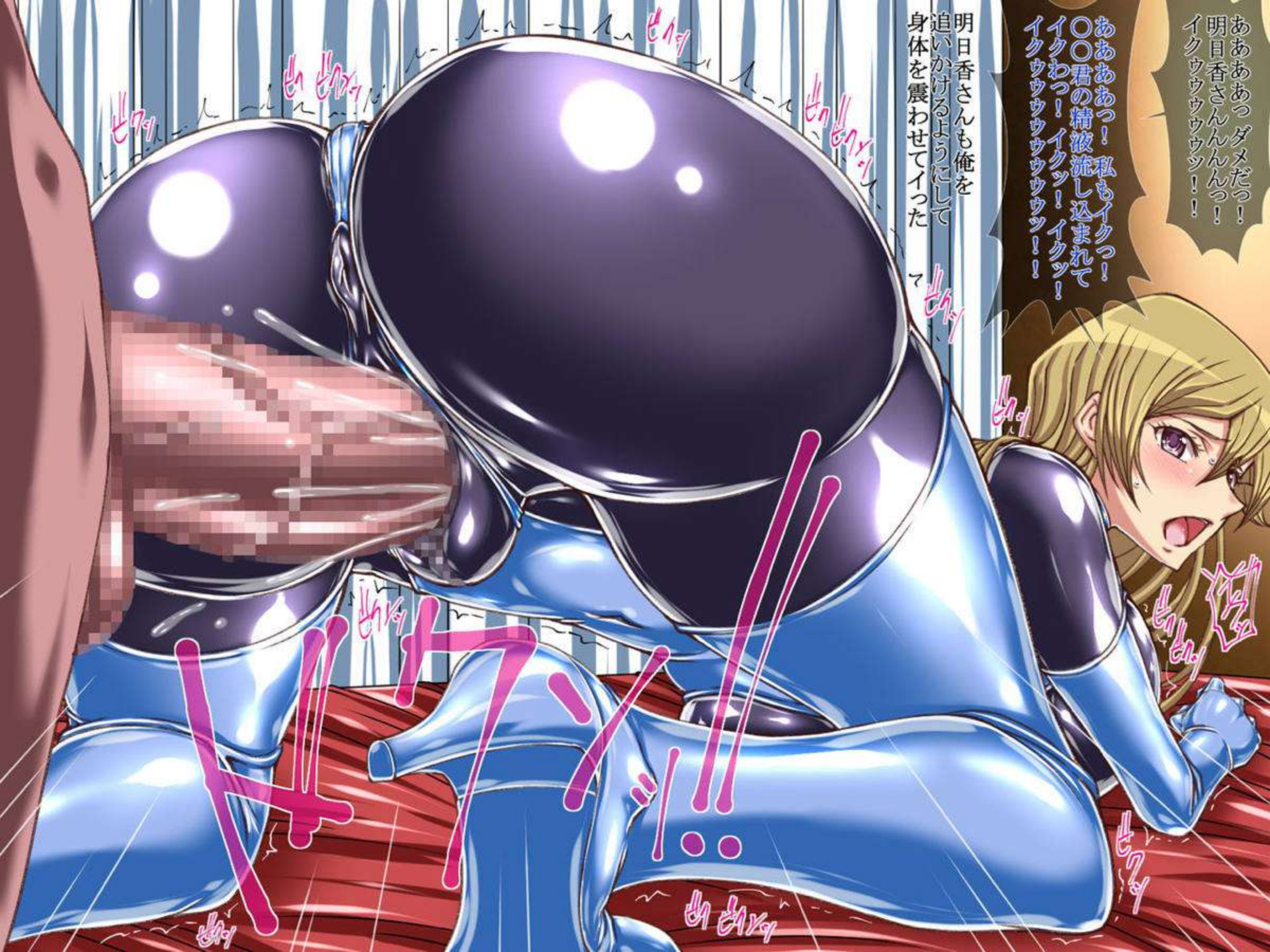
うあああつ! 明日香さんの
オマンコが高速で激しく俺の
チンポを摩擦してくるううつ!



ああああつダメだった！
明日香さんんんんっ！
イクウウウウウッ！！

ああああつ！私もイクっ！
○○君の精液流し込まれて
イクわっ！イクッ！イクッ！
イクウウウウウウッ！！

明日香さんも俺を
追いかけるようにして
身体を震わせていった



フフ...今日は私と
ジュンコの2人で
○○君のチンポを
鍛えてあげるわね

フフ...

フフ...

とってもハードな特訓を
考えてあげたから楽しみに
していていいわよ○○君





もうこんなにチンポを
ガチガチにさせちゃって
よっぽど今日の特訓を
楽しみにしていたのね
いまから一体どんな特訓を
されるか分かる？ ○○君

ジュンコさんは俺のチンポを握って
手コキをしながら俺に質問してきた

手コキで…特訓して
くれるんですか

違うわ…そんな生易しい特訓では
○○君は満足できないでしょう？



今日はこの尿道ステイックを使って
尿道を責めてチンポを内側から
鍛え上げる特別をするのよ
クスッ…尿道開発をされると聞い
ただけでチンポを震わせちゃって…
手抜きはしないから覚悟しなさい

ツユンコさんは尿道ステイックを
手に持って構えたそして龟头の
先にある尿道に狙いを定める

いくわよ〇〇君!

キーン

どう〇〇君尿道ステイックの味は？
男の子もこんな場所ですり込まれる
感覚が味わえるのよ……ふっふ

続けてジュンコさんは尿道をかき分ける
ようにして尿道ステイックを入れたり
出したりと挿入を繰り返してきた

俺はあまりの刺激に我慢できずに
立っていられなくなりそうだったが
ジュンコさんがチンポをがっちりとし
握りしめて崩れ落ちる事を許さない

ジュンコさんは宣言通りに一切
手を抜くことなく俺のチンポを
内側から鍛え上げてくる

尿道ステイックが
尿道に挿入された



じゃあそろそろ尿道特製の
本番よ！加速してあげるわ！

そう言うってジユンコさんは俺のチンポを
痛いぐらいの握力で握りしめてきた
狭くなつて摩擦係数が上がった尿道の中を
激しく尿道スティックで出し入れしてくる

あああつ！！刺激が
強すぎるううっ！！
こんなのダメエっつ！！
ジユンコさんんっ！！！！

〇〇君しつかりしなさい
イツたばかりだけど融合
デュエル特別に移るわよ

ジユンコさんはベッドに
寝そべると股間を広げて
戦闘体制へと突入した

融合なさい〇〇君!

ハハハ...





オマンコとチンポを
融...合っ...!!
ああああんっ!!

デニルスタンバイOKね
融合デニル開始よ!!

カキカキ

カクカク!!!

あま



融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

部屋中に響き渡る大声で
俺とジユンコさんは叫び
融合デユエルを宣言した

私の先行で
行くわよ!

私のターン!!
〇〇君のチンポに
ダイレクトアタック!
ふふ...どう〇〇君?
ずいぶん快感にも耐える
ことができてるんじゃない

ジュンコさんの
オマンコはやはり
締め付けがキツイ
一瞬でイキそうになったが
ジュンコさんの言ったとおり
尿道特訓のおかげでギリギリ
踏みとどまることができた

キツイ

キツイ





尿道を鍛えて貰ったチンポの
おかげで俺とジュンコさんの
融合デニエルは50分以上に
わたつて繰り返すことができた

ああんっ!!
なかなか良い
攻撃よ〇〇君

次は俺のターンだ!
俺のターン!!!
ジュンコさんのオマンコに
ダイレクトアタック!!!

あ
あ

スス
スス

スス
スス



私のターン!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!

はあ...はあ...こんな長時間
融合デュエルを続けられる
なんて...頑張ったわね○○君
でもこれでフィニッシュよ!

くっくっくっくっくっくっく
ジエニコさんのオマンコが
締め付けてくるわっくっ!
キツすぎるわっくっ!!

オマンコウウウッ!!

おっぱい

もう限界いいっつー!!
イクツ!!! イクツツ!!!
ジュンコさん俺イクウツツ!

ああんんんっ!!!
○○君の精液があつ!!
熱いいっ! 私もイクツ!
イクウツウツウツ!!!

ジュンコさんは俺の
精液を受けて
追いかけるように
絶頂を迎えた

イクツツ!!!

イクツツ!!!

イクツツ!!!

イクツツ!!!

さあ次は私が〇〇君の
チンポを鍛えてあげる番よ
ジュンゴの使った尿道ステイックに
〇〇君はもう慣れたでしよう？
物足りないだろうから
もつと太い尿道ステイック
で特別してあげるわね

俺は明日香さんが手にした尿道
ステイックを見て恐怖を覚えた
先ほどの尿道ステイックよりも
太く球体も大きくなっております
凶悪なイボイボまでついていた

さあ入れるわよ……

そうやって明日香さんは俺の
尿道にステイックを近づけてきた



明日香さんは極太尿道スティックを
前後に動かして出し入れをする
それだけなのに俺の尿道から脳天に
むけて信じられない快感が駆け上がる

あああつ！明日香さん俺イッてます
何度も尿道でイッてるんです！！
許してええつ！イッてるのにスティックが
太すぎて射精できずに苦しいんですうつ！

俺は明日香さんに訴えるが
許してくれる様子もない
それどころかどんどんと
尿道スティックを出し入れ
する速度を上げてくる



さあイキなさい！ー！派手に
精液をまき散らすのよ〇〇君！

明日香さんはそう言って尿道スティックを
奥まで差し込み：そして一気に引き抜いた
狭く敏感な尿道の壁を極太スティックの
イボイボがえぐるように摩擦する！

あああつ！出るうつつ！
射精するうつつ！
すごいのがキタあつつ！
イクウウウウウウツツ！

俺は想像を超える快感を伴った射精をした瞬間
目の前にチカチカとした光がフラッシュして
頭が真っ白になるような感覚に陥り崩れ落ちた



さあ〇〇君今日の
仕上げの融合デユエル
をするわよ

明日香さんはベッドに
寝そべると股間を広げ
戦闘体制に入った

パカアア...

来なさい〇〇君!
私のオマンコと融合よ





オマンコとチンポを...
融...合っ...くっ!!
ああああんっ!!!!

デユエルスタンバイOK
融合デユエル開始よOO君!

ズンズンッ!!
カウカウッ!!

融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

部屋中に響き渡る大声で
俺と明日香さんは叫び
融合デユエルを宣言した



私の先行からよ！
私のターン！！
○○君のチンポに
ダイレクトアタック！

尿道で鍛え上げた
チンポの力を見せて
みなさい○○君！

はいいつ！！
明日香さんっ！

|| シュポッ ||
|| シュポッ ||

|| シュポッ ||

俺は明日香さんとシッコ
さんに鍛えられたチンポで
オマンコ攻撃に耐える



はあ...はあ...いくぞ
今度は俺のターンだ!
明目香さんのオマンコに
ダイレクトアタック!

ああっ! あんんっ!
そうよ尿道を鍛えた
チンポでもっと激しく
攻撃しなさい○○君

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ

俺と明目香さんの融合
デビルは自熱し対戦
時間はなんと1時間を
超えようとしていた



ふふ…ずいぶんとチンポが鍛えられたのね驚いたわでもさすがに限界みたいねトドメを刺してあげるわ

私のターン!!
○○君のチンポにダイレクトアタック!!

明日香さんはオマンコを強く締め付ながら腰を動かしてチンポを高速摩擦してきた

シユポッ シユッ
シユポッ シユッ

シユポッ シユッ

ああああっ! そんなに激しくチンポをしごかれたら俺もうっ! もうっ!



イクッ!!! イクウッ!!!
気持ちいいっ! イクウウッ!
イクッ! 明日香さんんっ!

ああっ! ○○君の精液
いつもより量が多いっ!
あんんっ! 私もイクウウッ!

明日香さんも俺の精液を受けて
追いかけるように絶頂を迎えた

おおおお

イクッ!!!

イクッ
イクッ
イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

イク
イク

イクッ

また次の日...

おまたせ○○君
今日は私とももえの
2人で○○君のチンポを
鍛えてあげるわね

今回の特訓もとっても
ハードな内容になっているから
楽しみにしていて...くすっ

くすっ





最初は私からいきまますわね
さあ〇〇君裸になってそこに
四つん這いになって下さいませ

四つん這い…一体どんな特訓を
するんですか ちももえさん？

ふふ…今日はね…



このペニスバンドを使って…
あんっ…特訓をするのですわ…

ももえさんはオマンコと
アナル側に付いている
デイルドローを挿入して
ペニスバンドを装着した

マ.

ニクニク



さあ〇〇君こちらに
お尻をお向けなさい
今からこのデイルドローを
その肛門の中に入れて
差し上げますわ

ももえさんはそう言っ
俺にペニスバンドを見せ
つけてほほ笑んだ

俺は言う通りに床に
四つん這いになると
お尻を突き上げて
ももえさんに肛門
を差し出した

ふふ…○○君のお尻の穴
ひくひくと蠢いてますわね
怖がつてますのね…でも大丈夫
ですわよ 私は優しいですからね

では行きますわよ！





イクッー！……イクッー……！
イクッー！俺イキだろっ！……！
ももえさん！ももえさんっ！……！

ふふ…チンポを全く触ってないのに
お尻の穴だけでイッてしまうなんて
よっほどアイルドーでの前立腺責め
の刺激が強すぎたのですわね……

では〇〇君対戦を
始めましょう
私との融合対戦は
肛門で行いますわ

ハイッ

ももえさんの肛門と融合…
肛門と融合なんて初めてだ…

さあ私の肛門と融合
して下さいな〇〇君



融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

俺たちは部屋中に響き渡るような大声で融合デユエルを宣言し対戦を開始した



私の先行で行かせて
いただきますわ!!
私のターン!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!

ももえさんの肛門が締め付け
攻撃をしかけてきた!想像を超える
キツさにどうにか頑張ってしまいたいそうだ

取り乱してはいけませんよ
先ほどのペニスバンドで鍛えた
ように精神を集中して我慢
するのですよ○○君

俺はももえさんのいう通りに
精神を集中して我慢してなんとか
ギリギリ耐え抜くことに成功した



よく我慢しましたわね
さあ〇〇君のターンですわよ

ハア…ハア…はい
ももえさん

ズググッ

ズググッ

ズググッ

俺のターン!! ももえさんの
肛門にダイレクトアタック!!

ああんっ! そうですわよ〇〇君精神を
集中させて私の肛門を攻撃するのです

俺とももえさんの肛門融合デユエルが
30分以上にわたって繰り返された



はあ…はあ…いいですわよ○○君
よく我慢して攻撃しましたわね
フィニッシュさせてあげましてよ

私のターン!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!

あああああつ! ももえさんの肛門が
俺のチンポを全部飲み込んで…
根元を締め付けて…くるぅぅぅつ!!

メユ

うわわわわ!!



くうっつ!! イクツイクウツ!
もう俺ももえさんの肛門で
イクウウウウウ!!

あぁっ! 精液が流れ込んで...
あぁんっ! 熱いですわぁっ!
私もイクツ! イクツ!!
イクイクツイクツイクツ!!
私もイクウウウウウウ!!

俺の精液を肛門に受けてももえさんも
追いかけるように絶頂を迎えて果てた





もう…何をへばっているのかしら？
イツたばかりだからと言つて
いつまでも休んでちゃだめよ〇〇君
今度は私が特訓してあげるからね

ごめんなさい明日香さん
ペニスバンド特訓ですよね

そうよ〇〇君
良く分かつてるじゃない
じゃあ続きを始めるわよ



ペニスバンド装着は...
あ...あんなんっ...

カキカキ

カキカキ
カキカキ

明日香さんもももえさんと同じように
オマンコとアナル側に付いているティルドー
を挿入してペニスバンドを装着した

だがその股間から生えている
ペニスは先ほどとは様子が違っていた
紫色に鈍く光って太く長く...しかも
イボイボまでついている凶悪なものだった

明日香さんそのペニスバンドは
一体なんなんですか？ そんな
太いの…絶対に入りません
…お願い…止めて明日香さん

確かに太すぎると思うけど私を信じて
これは〇〇君のためなのよ…
私はあなたなら乗り越えられると信じて
いるわだから私の事も信じてほしいのよ

明日香さんを信じる…そうだ…
ここまで明日香さんは間違ったことは
したことが無い…俺は自分を恥じた

俺…明日香さんを信じます
そのペニスバンドで俺のお尻の穴を
徹底的に鍛えあげてください

ふふ…いい返事ね…すごく嬉しいわ
じゃあ〇〇君お尻をこちらに向けなさい



行くわよ〇〇君

俺は意を決してお尻を突き上げ
明日香さんに肛門を差し出した

肛門の力を抜いて…
私を信じて受け入れるのよ

はい…明日香さん
俺信じています…

明日香さんはペニスバンドの
先端を俺の肛門にあてがった



じゃあ動くわよ〇〇君

あああああつ!!!
だめ、まだ動かない...
でえええつ!!!!

俺は挿入しただけでもいっばいっばい
だったところにも明日香さんのペニスバンドが
直腸の壁を押しわけるように前後してくる
前立腺が内側から圧迫されて
これ以上ないぐらい刺激しっぱ
なしになりもうイキそうになる

だめよ！ イツちゃだめ堪えるのよ！
これは強い意志を培う特訓なの
私のごとを最後まで信じてイク
のを我慢してついてきて〇〇君

ズグググググ

俺は頭が朦朧としながらも
明日香さんを信じて必死で
イキそうになるのを堪える

明日香さんはペニスバンドを
根元まで差し込んで腰を
小刻みに動かしてイボイボ
で前立腺を刺激してくる

ズグググ

ズググ

もう限界みたいだね...
私を信じてよくこいまで付いて
きてくれたわねご褒美よOO君
トドメを刺してイかせてあげるわ

あああッあああッ...
イキそうッ！イキそうッ！
おかしくなるうううッ！！



イクッ!! 出るぅっ!!
明日香さん! イキますぅっ!!
極大デイルドーで前立腺責めされて
イクウウウウウー! ツツツ!!

俺は頭が真っ白になりながら射精した

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

よくここまでペニスバンド特訓を
耐え抜いたわね○○君えらいわよ
じやあ今日の仕上げをしましろう

ハイッ

私との仕上げも
もちろん肛門での
融合デユエルよ

さあ私の肛門と融合
しなさい○○君!!



肛門とチンポを
融…合…!!

ああんんんっ!!

明日香さんの肛門もキツい
やはり肛門はオマノコの締め
付けとは全く質が違う!

わんわん!!

デニエルスタンバイOK
はあ…はあ…融合デニエル
開始よ〇〇君!



融合デユエル!!!

融合デユエル!!!

俺たちは部屋中に響き渡るような大声で融合デユエルを宣言し対戦を開始した



私の先行で行くわよ！
私のターン！！○○君の
チンポにダイレクトアタック！

明日香さんは肛門で俺のチンポを
キツく締め付け俺を苦しませてきた
俺は肛門攻撃に取り乱してしまい
サレンダーをしまいそうになる

私を信じるの○○君！
あなたなら耐えられるわ

＃＃＃

＃＃＃

＃＃＃

集中するのよ！
あの苦しいペニス
バンドの特訓を思い
出さない！

俺は明日香さんを信じて集中して
耐えぬいたサレンダーをなんとか
せずに切り抜けることができた



はあ…はあ…ぎりぎり耐え抜いたが…
次は俺のターンだ…いけるのかこのまま…

なにを弱気になっているの○○君
これまでの特訓であなたは確実に
強くなっているわさああなたの
本気を私に見せてみなさい!!

明日香さん…解りました!
俺のターン! 明日香さんの
肛門にダイレクトアタック!

ズググ

ズググ

ズググ

あんんんっ!
いい攻撃よ
やればできる
じゃない○○君

俺と明日香さんの肛門融合デユエルが
40分以上にわたって繰り返された



ふふ…○○君…もう私が
教えることは無さそうね
ここまでであなは本当に
強くなったわ…
でも勝ちには譲らないわよ
トドメを刺してあげる！

私のターン…!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック！

ウウウウ!!!

メヌ

明日香さんは
肛門を痛いぐらい
に強く締め付けて
攻撃してきた

くあああつ…こんな締め付け
耐えられるわけがないっ！



イクツッ!!! 出るっ!!!
イクウツッ! 明日香さんっ!
あああああああつ!!!

あんっ! 精液が流れてくるっ!
私もイクわ! イクウツウツ!!!

イクッ!!!



明日香さんも俺の精液を
受けて追いかけるように
して絶頂を迎えて果てた...

あれから数日間俺は明日香さん達と
融合対戦をする日々を送っていた

昼間はカードゲームの対戦をして
驚くほどの勝率を得ていた

すごいことだったやはり明日香さんの
融合デュエルの効果が如実に出ていたのだ

そしてある日の深夜…
俺は明日香さんにブルー女子寮に呼ばれた

来たわね○○君
待ってたわよ

ブルー女子寮に俺を呼ぶ
なんて…しかも玄関から
中に入ってくるようになって
誰かに見つかつたらどう
するんですか明日香さん

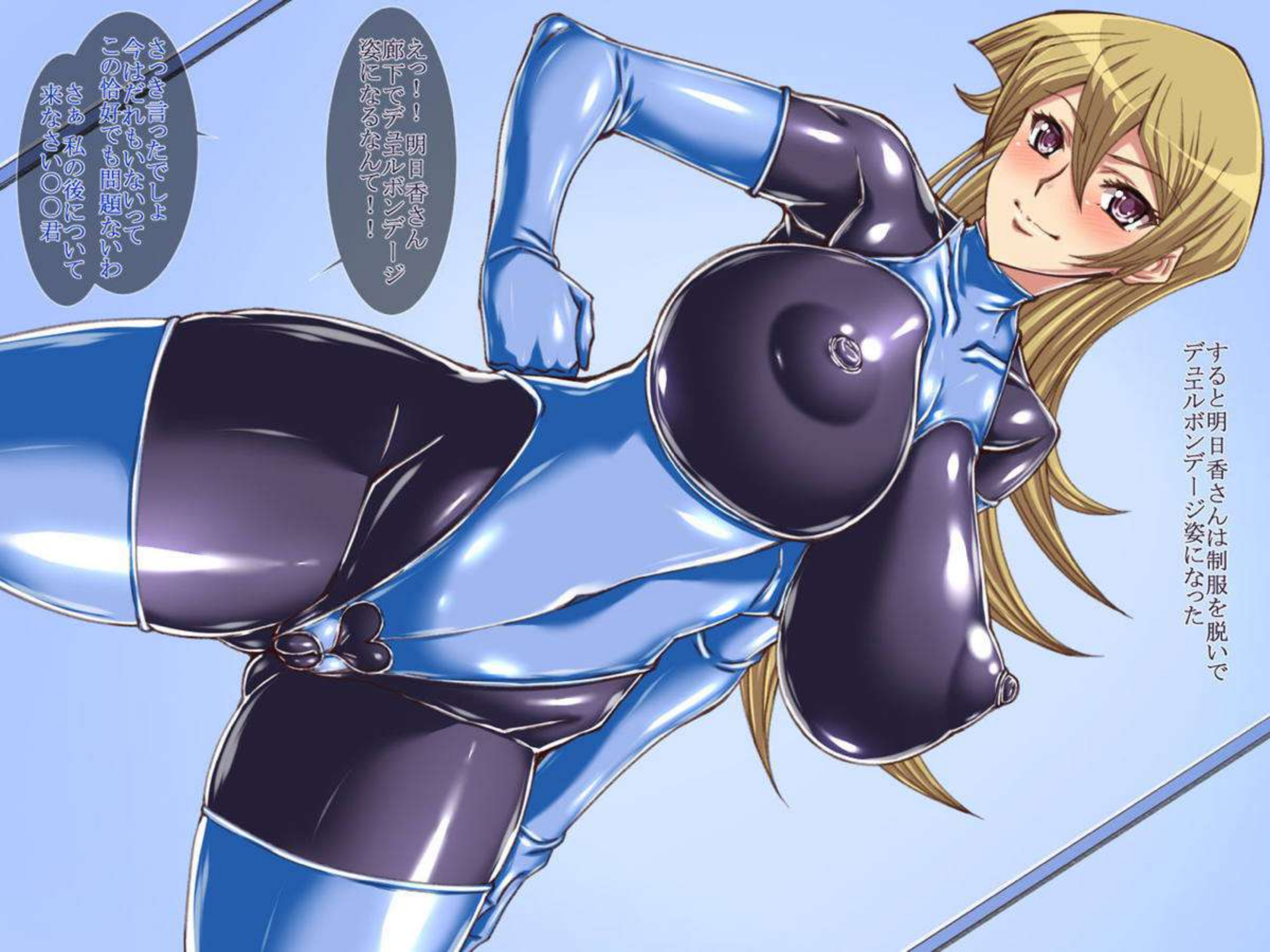
そんなに心配しなく
ても大丈夫よ○○君
今はブルー女子寮に
は誰もいないから



すると明日香さんは制服を脱いで
デニエルボンテージ姿になった

えっ!! 明日香さん
廊下でデニエルボンテージ
姿になるなんて!!

さっき言ったでしょ
今はだれもないって
この恰好でも問題ないわ
さあ私の後について
来なさい○○君



明日香さんの後についていくと
ブルーク女子寮の奥に設置されていた
エレベーターに乗せられて地下へと降りていった

長い……いくら時間がたつても
エレベーターが着かない
一体どれだけ地下深いんだ？



さあ着いたわよ〇〇君

明日香さんここはいつたい？
すごく長い時間エレベーターに
乗っていたみたいだけど

ここはブルー女子寮の
地下1000Mに作られた
秘密教室のある場所よ



俺は明日香さんの
後ろ姿についていった…

秘密教室のある
場所はこちらよ
いちっしやい〇〇君

すると大きな広間に出た…

中央にはステージのような台が設置されていて
その周りをデユルボンテージを着た多数の
ブルー寮女子生徒が囲むように観客席に座っていた

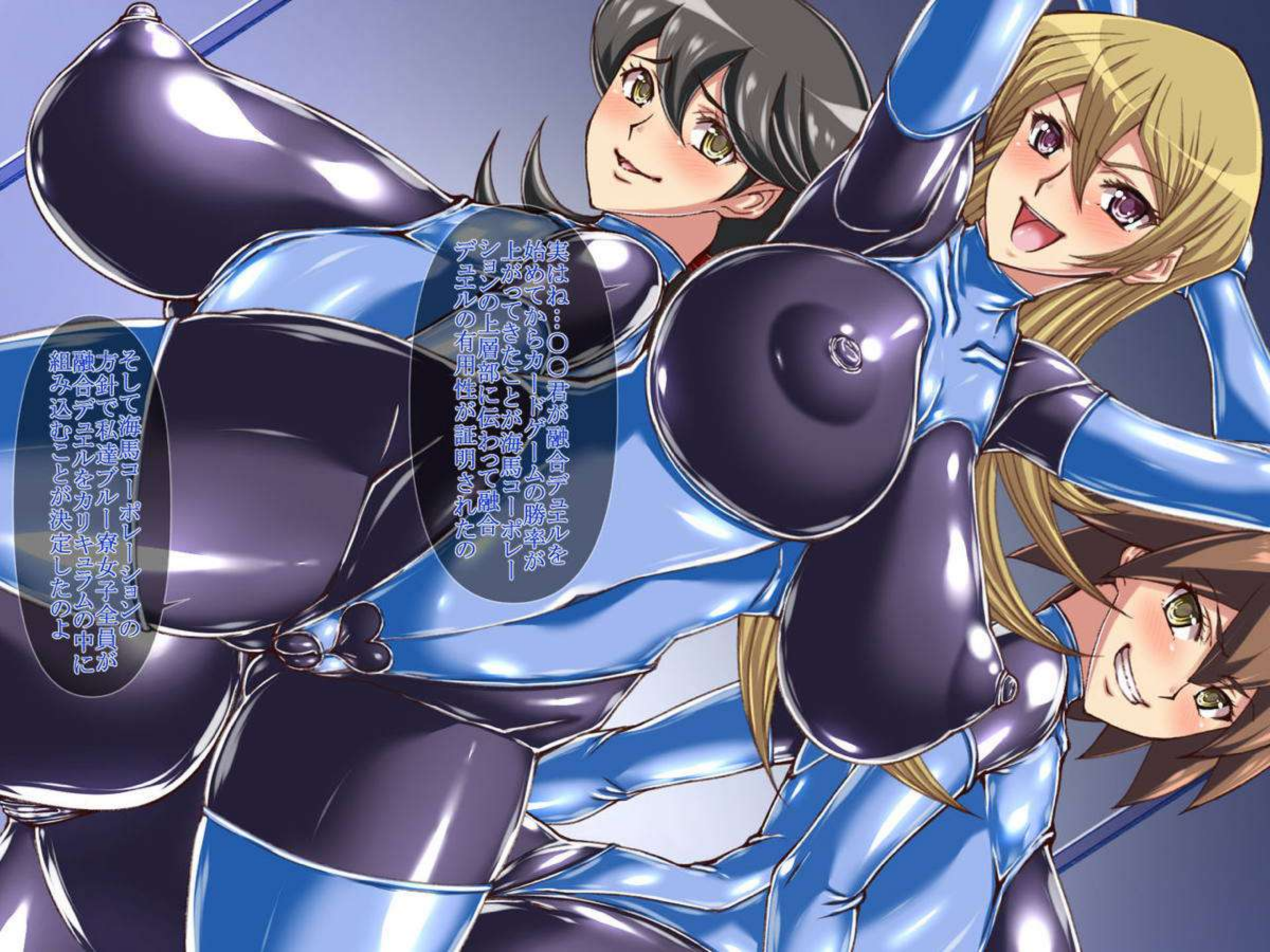
え…なんでブルー寮女子の生徒がこんなところに…
しかもみんなデユルボンテージを着用しているなんて



ももえさんまで
一体これから何が...

WETA

私もいますわよ〇〇君



実はね…○○君が融合デュエルを
始めてからカードゲームの勝率が
上がってきたことが海馬コーポレー
ションの上層部に伝わって融合
デュエルの有用性が証明されたの

そして海馬コーポレーションの
方針で私達ブルー寮女子全員が
融合デュエルをカリキュラムの中に
組み込むことが決定したのよ

すると明日香さんは秘密教室の中央にある
対戦台に上がってガニ股ポーズになった

ブルー寮女子生徒の皆さん
大変長らくお待ちしました
これから新たにカリキュラムに
組み込まれることになった
融合デユエルをご紹介します

まず最初に今日の
対戦相手となるレッド寮の
○○君をご紹介します

○○君裸になって対戦台の上に
チンポが良く見えるように仰向けに
なりなさいそしてブルー寮女子の
生徒のみんなに挨拶をするのよ

は…はい明日香さん

アハハハ

ブ：ブルー寮女子生徒の皆さん
はじめまして…俺はこのチンポを使って
明日香さんと一緒に今まで融合デユエルで
特訓をしてきたレッド寮の生徒の〇〇です

俺は明日香さんと入れ替わって対戦台に上がり
仰向けになるとブルー寮女子生徒全員にチンポが
良くように腰を突き上げて自己紹介をした

まあ…あれが本物のチンポ…
なんて太いのかしら…

初めてチンポを見たわ
あんな物と融合するのですね

俺はチンポをブルー寮女子生徒に見つめられて
恥ずかしくて更に固く勃起をしてしまった

ヒッ

ヒッ

まずは今から私のオマンコと
このチンポとで融合いたします

いくわよ〇〇君

は…はい明日香さん



オマンコとチンポを融…合…
ああああんっ！！！！

みなさん良く見て下さい…
はあ…はあ…ここ…これが…
これが男と女の融合です

すごい…あの男のチンポと
明日香さんのオマンコが
本当に融合してるわ…

これが男と女の融合
噂では聞いていたけど…
実際に見るとすごいわね

グワウウウウウ！！！！

では融合デユエルを始めます
融合デユエルは「融合デユエル」と
大声で宣言して試合を開始します

〇〇君用意はいいわね…

融合デユエル！！

融合デユエル！！

俺と明日香さんは部屋に響き渡るように
高らかに大声で叫んで融合デユエルを開始した



融合デュエルのルールは
1分ごとに交互に相手の性器に
ダイレクトアタックをします

そして先にイツたほうが
負けとなるのです

ではまずは私が先手で
対戦を開始いたします

私のターン!!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!!!

明日香さんがオマンコで
俺のチンポを摩擦する

なんてことなの…
あんなに激しく
腰を使って…

初めて見る融合デュエルにブルー寮女子生徒達は
衝撃を覚えながら食い入るように見つめている

ズボッズボッ
ズボッズボッ

はあ...はあ...
では1分たちましたので
ここで...○○君がイかな
かったのでターンが移ります

じゃあ○○君のターンよお願いね

はい明日香さん
俺のターン!!!
明日香さんのオマンコに
ダイレクトアタック!!!

あんな
あんな

ああっ!!!
あんなんっ!!!

明日香さん...あんなに
激しくオマンコを攻撃されて
なんて気持ち良さそう...

俺と明日香さんは融合対戦のすばらしさを
ブルー寮女子生徒たちによく解るように
時間をかけてねちつこく交互にダイレクト
アタックを繰り返して見せた

あんなに!!! あんなに!!!

1時間に渡る長い攻防が繰り返されたが
ついに終局へのカウントダウンが始まった

さあこれで終わりよ!!!
みなさんよく見ていて下さい
このイキかけ寸前の〇〇君の
チンポに今トドメを刺します!

オママン

私のターン!!!
〇〇君のチンポに
ダイレクトアタック!!!
オマンコラピッドフリクション!

うあああああつ!!!
高速で明日香さんのオマンコが
チンポを摩擦してくるううつ!!!
こんなのもう耐え切れないっ!

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ



うっうっうっ！
もう限界：イクッ！
イクウウウウウウッ！！！！

ああっ！っばい精液が流れ込んで…
うそっ！いつもより精液が多いわあっ！
熱いっ！私！私もイクッ！イツちやうっ！
イクッ！イクッ！イクウウウウウウっ！！

おっ！おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！

俺と明日香さんは
ブルー寮女子生徒全員が
見ている前で絶頂に達した



はあ…はあ…○○君ったら精液を
こんなにいっぱい出しちゃって…

よつぽど人前でイクのが
興奮したのね…ふふ

でもこれで終わりじゃないわ
これからが本番なのよ○○君

明日香さんは何かカードを取り出して
対戦台に設置してあったデュエルディスクに
セットすると不敵な笑みを浮かべた

ハ口 オオオ…

えっ!!
デニエルボンデージの
ラバー部分が溶けて…

驚いたかしら○○君これは
デニエルボンデージのラバー部分
を溶かして肌を露出する特別な
能力を持ったカードなのよ

信じられないことに俺の目の前で
ラバーが溶け出し明日香さんの
肌が露わになっていく…



そしてすべてのラバーが溶けて無くなった
明日香さんの生の乳房や肛門…そしてオマンコが
俺の目の前に惜しげもなく晒されている
周りをよく見ると明日香さんだけじゃない！
ブルー寮女子生徒全員がデニムボンテージの
ラバー部分が溶けて肌を露わにしていた！！

〇〇君にはまだ言っていなかったけど
実は融合デニムがカードゲームの対戦で
勝率アップに繋がるとデニムアカデミアに
認められてから校則が変わったの

新しい校則では生での融合が
正式に認められるようになったのよ
生で対戦すればきつと今まで以上に
融合対戦の効果ができるはずよ

いくわよ〇〇君 生融合よ！

生融合…俺は一瞬躊躇したが
生という響きに逆らえず腹をくくって
明日香さんとの生融合をすることにした



オマンコとチンポを
生融…合っ…!!!
ああんっ…!!これが
生融合…すっ…!!!

はあ…はあ…ラバー越しの融合と
違って全然違うわね…まるで粘膜
どうしが吸い付くみたいよ

さあ…始めましょう○○君
初の生融合デユエルを…

生融合デユエル!!!

生融合デユエル!!!

俺たちは禁断の初生融合デユエルを
…未知の領域へと一歩踏み出した

グッ
ううう!!!

これで終わりよ○○君!!
私のターン! ○○君のチンポに
ダイレクトアタック!!
生オマンコグラビタイプレス!!

ひいひいっ! 生オマンコが
締まるうううっ!!
もうイクッ! イクウウウ!
明日香さんんっ!!

ああんっ! オマンコに○○君の
精液が…子宮の中にまで
流れこんで…満たされるうっ!
熱いっ! 私もイクッ!
イクわっ! イクウウウウッ!!

初の生融合デキルは生感覚に
抗えず俺が先にイツてしまい
明日香さんの勝利で終わった



すばらしい生融合
対戦だったわね
こんなギリギリの
駆け引きが楽しめる
対戦は見たことないって
みんな褒めてたわよ

私も明日香さんと○○君の
対戦を見ていたら興奮して
我慢できなくなってきたわ



〇〇君！次は私と
生融合デニエルよ！

ジユンコさんはデニエルステージに
上がってガニ股対戦ポーズを取った

アハハ

オマニコとチンポを…
生融合…あんんっ!!!
さあいくわよ○○君!

生融合デユエル!!!

生融合デユエル!!!

グッ
グッ
ウウウッ!!!



あんんっ！これが
生融合デニルなのね
見てるのと実戦では
全然違うわ…！すごく
気持ちいいっ！！

あ
ん

もうイッてしまいそう…
くうっ！でも負けないわよ
私のターン！！！！
○○君のチンポに
ダイレクトアタック！

ジユンコさんのただでさえ
締め付けのキツイオマンコに
生の感触が合わさって摩擦
してくるううっ！…もっもう
だめだあああああっ！！！！

ズググ！！ズググ！！ズググ！！ズググ！！

イクツッ!! イクツッ!!
イクウウウウウウツツ!!
あああああつ!!!!
ジュンコさんんっ!!!!

〇〇君の精液がいつぱいっ!!
あんんんっ!! 熱いわあつ!!
イクツッ!! イクイクイクイクツッ!!
イククウウウウツツ!!!!

俺の精液を生の子宮で受けとめたジュンコ
さんは追いかけるように絶頂を迎えた



A character with black hair in pigtails, wearing a blue and orange suit with a large orange chest piece, is shown from the waist up. She is looking down and to the right with a slight smile. The background is a dark blue gradient with a diagonal line.

はあ…はあ…ジュンコさんとの
デュエルは終わりましたわね
次は私と生融合デュエルを
していただきますわよ○○君

ははい…
ももえさん！

続けて俺はももえさんと
対戦することになった

ももえさんはジュンコさんに入れ替わり
デユルステージに上がってガニ股になり
生オマンコを突き出して戦闘態勢を取った

来て下さいませ〇〇君
私のオマンコはとつくに
準備完了ですわよ

アハハハ



ああつ!! あんんんつ!!
すごいですわあ 生融合デユエル!
君のチンポが直接感じらて
気持ちいいですわあつ!!!

次は私のターンですわよ
手加減はしませんわ
私のターン!!
君のチンポを
ダイレクトアタックする!

ももえさんのオマンコが
俺のチンポを絞るように
締め付けて...くるっ!
優しいはずのももえさんのオマンコが
生だところなんにも攻撃力があるのか!!!
くううつ...もうイクツ! 我慢できない!



イクツ!! イクツ!! イクツ!!

次の日から俺は生融合デュエルを授業でブルー寮女子生徒達全員と行うことになった

俺はブルー寮女子達と生融合対戦を

何度も繰り返し…1ヶ月が過ぎたころ

ついにデュエルアカデミアの卒業デュエルが始まった…

この卒業デュエルでいい成績を残して無事卒業するため
いままで融合デュエルを特訓してきたんだ…

俺は気合を入れてカードゲームの対戦を行っていた

そして卒業デュエルが終了まじかになった
ある日…俺は明日香さんにブルー寮の
自室に来るようにと呼び出された

だがブルー寮の中は人の気配がない…いや
ここに来るまで誰一人として出会っていない
まるで世界から人が全て消えたみたい…
まさかなにかが起きているのか…???

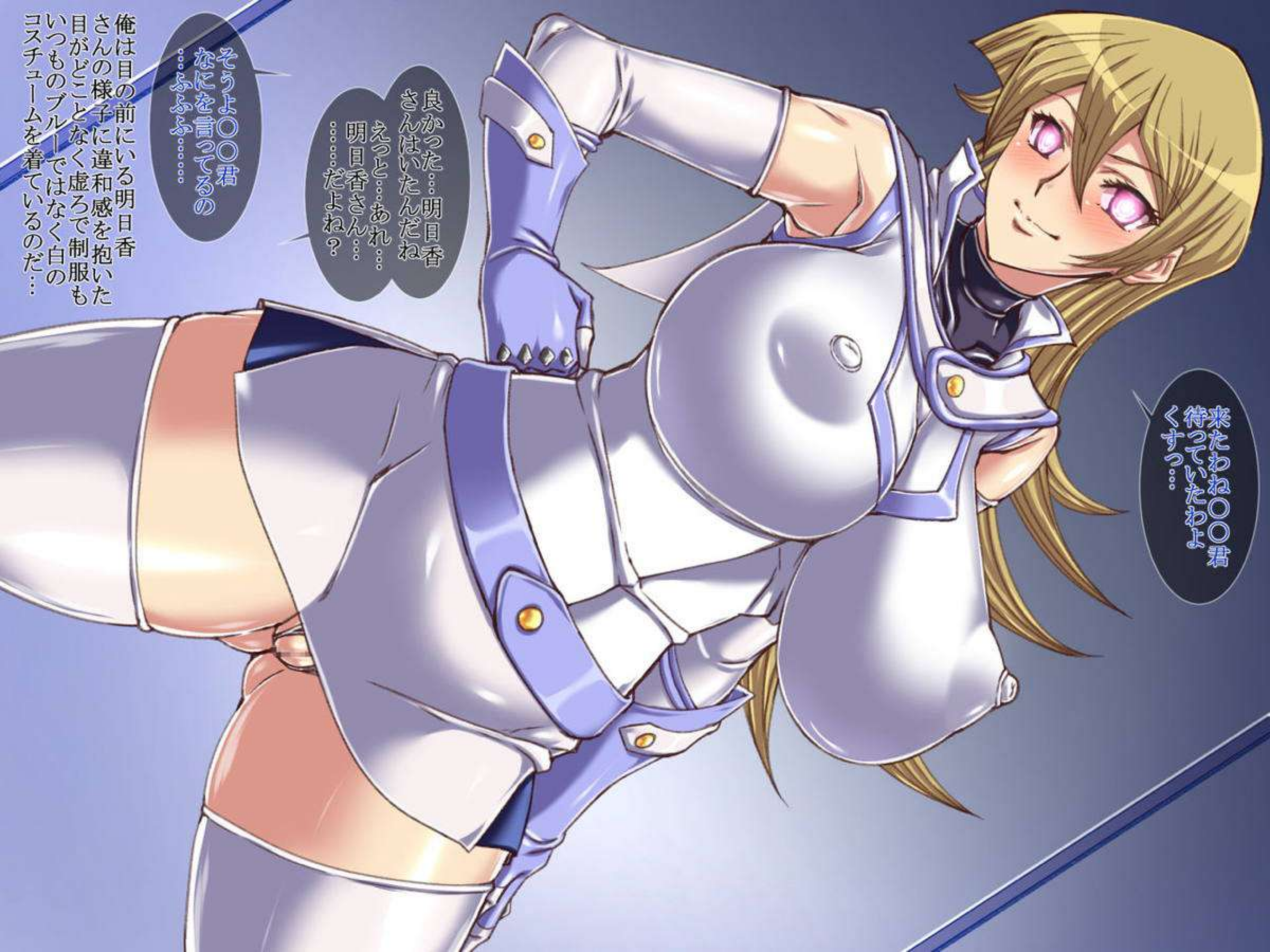
明日香さんは部屋にいるのだろうか…
俺は明日香さんの部屋に急いで向かった

来たわね○○君
待っていたわよ
くすつ……

良かった…明日香
さんはいたんだね
えつと…あれ…
明日香さん…
……だよな？

そうよ○○君
なにを言ってるの
……ふふふ……

俺は目の前にいる明日香
さんの様子に違和感を抱いた
目がどことなく虚ろで制服も
いつものブルーではなく白の
コスチュームを着ているのだ…



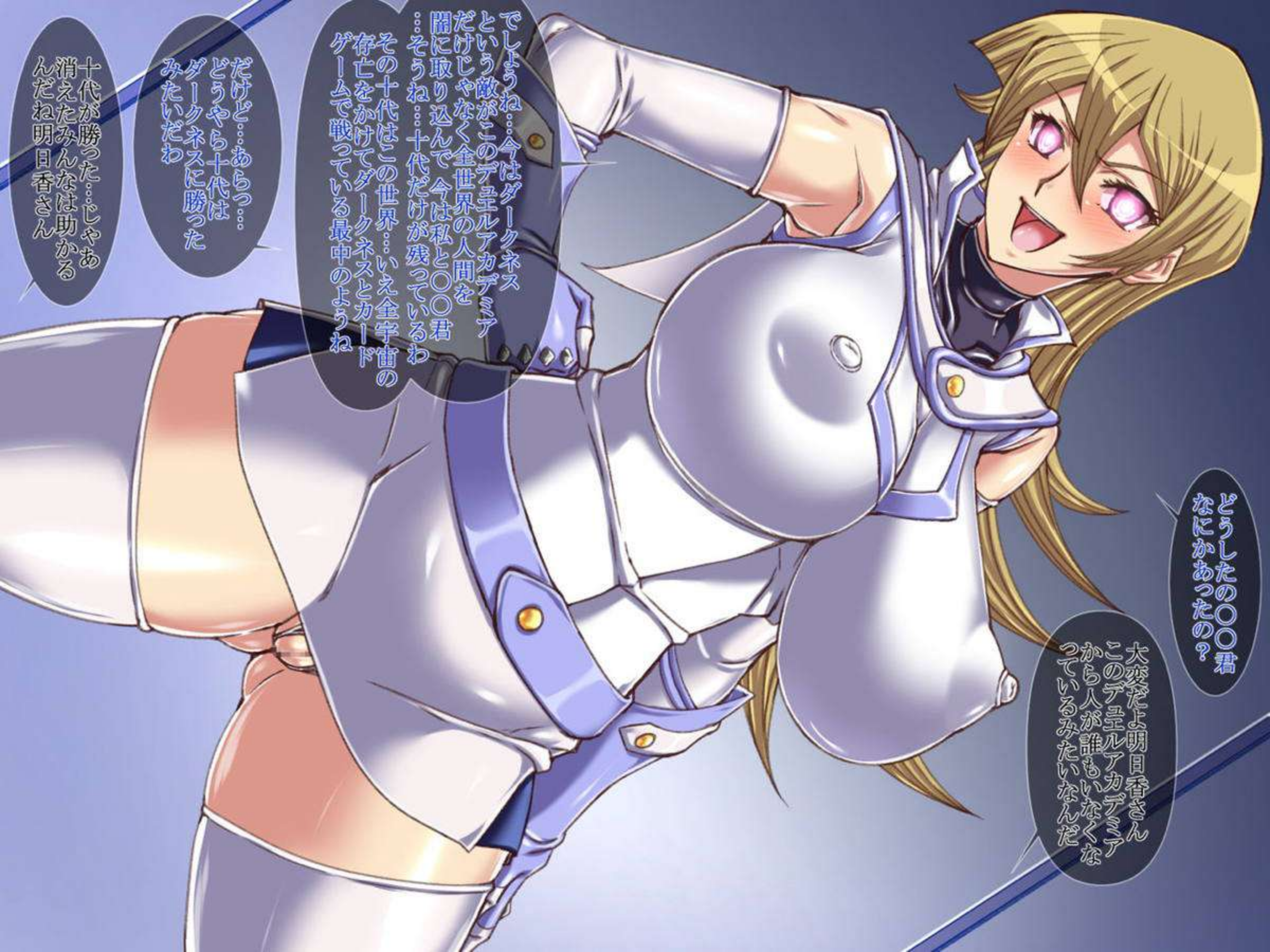
どうしたの○○君
なにかあったの？

大変だよ明日香さん
このデュエルアカデミア
から人が誰もいなくな
っているみたいなんだ

でしようね…今はダークネス
という敵がこのデュエルアカデミア
だけじゃなく全世界の人間を
闇に取り込んで今は私と○○君
…そうね…十代だけが残っているわ
その十代はこの世界…いえ全宇宙の
存亡をかけてダークネスとカード
ゲームで戦っている最中のようにね

だけど…あらっ…
どうやら十代は
ダークネスに勝った
みたいだわ

十代が勝った…じゃあ
消えたみんなは助かる
んだね明日香さん



この私がすべての世界の……
いえ全宇宙の理を改変する
ための時間稼ぎをするため
だけのね……

なにを言っている明日香さん……
明日香……さんなんだよね？

ふふ……そうよ明日香よ
でもあなたの知っている
明日香ではないわ

〇〇君……あなた以前に
「バトル世界改変」を使っ
て世界をあなたの好きな
ように変えたでしょ……

セックスバトルに改変して私と
セックスでデユルがしたいって

私とセックスバトルがしたいと
いうあなたの欲望がカードに
力を与えその欲望の対象の私
を洗脳し世界を改変させたの
あのカードは「破滅の光」の力を
宿していたの……そう私は破滅
の光の祝福を受けた白明日香よ

いえ……救われないわ……
だってダークネスは所詮
ただの囃にしかすぎない
のだから……

えっ……

だけど思いのほか元の明日香が抗って
私の真の力が出せなかったけどやっとな
洗脳が完了して表に出ることができて
全ての力が発揮できたわ
さあ今日から光の世界が始まるのよ
最高の世界に改変してあげるわ
誰もが楽しめるすばらしい世界にね

さあ○○君が望む世界へと
連れていつてあげる…

安心して身をゆだねなさい
この世界で○○君は未来永劫
光の中で幸せに生きることが
できるのだから…

明日香さんの瞳がひとときわ
怪しく光った…その直後
目の前に霧がかかり俺は光の
中に飲み込まれていく…

アアアア...

だめだ…どうなっているんだ…
辺りが真っ白でなにも見えない…

ここは一体どこなんだ…
俺は何をしていたんだろう…

まったく思考が働かない…



あれ…意識がまた
はつきりしてきて……

明日香さんだ……
ここは一体……

どうしたの○○君？
ぽーっとしちゃって

明日香さんはお尻の肉が丸出しのホットパンツを履いてベッドの上でガニ股になっている
そうだな。確か俺は明日香さんと付き合うことになったんだ
でも。どうやって付き合うようにになったのか。よく思い出せないけど...

ううん...なんでないよそれより
明日香さんすごくHな恰好だね

もう...○○君が私に
こないやらしい恰好を
させたんでしょ...





〇〇君気持ちいい？亀頭も
刺激してもっと気持ち良く
してあげるわね…んちゅ…

ふふ…おいしいわぁ…
〇〇君のチンポお…

明日香さんは俺のチンポを
しごきながら味わうように
俺の亀頭をペロペロと舐めて
くれる

いいっ…すごく気持ち
いいよ明日香さんっ！
もうイヤそう…くちゅっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

いいわよ！ イッて〇〇君
飲んであげるから
んんっ！ んむうんっ！

明日香さんはチンポを口に
咥えると俺をイかせようと
顔を激しく前後に動かして
唇と舌でしごきあげる

ああっ！ 明日香さんの
フェラチオ持ち良すぎるうっ
こんなのすぐに出るうっ！

シッポ！！
シッポ！！

シッポ！！
シッポ！！





はあ…はあ…とつても
気持ち良かったよ
明日香さんのフェラ
そうだ！最後にHな恰好の
明日香さんの写真を撮って
あげるからピースして

もう…OO君ったら
しょうがないわね…
はい…びーすー

MA!



それから俺は明日香さんと
何度もHを繰り返していった…

そして…

あの明日香さんを口が
大好きなピッチにする
ことができた

明日香さんH大好きな
ピッチになっちゃったね

もう……〇〇君が私を
ピッチにしたんですよ

へ…そうだ明日香さんの
ピッチ化成功記念にお尻に
ラクガキをしてあげるね

俺は明日香さんのお尻に
「ピッチ化大成功!」と
ペンでラクカギをした

もう、

明日香さんのピッチ化大成功だ
昔の清楚なイメージはかけらも
残ってないよね...くすっ

もう...〇〇君ったら...
そんな昔の話をしないでよ
こんな私にして...ちゃんと
責任を取ってよね〇〇君

ピッチ化
大成功

まだ喰えちゃだめだよ
待てた明日香さん！

すぐにでもチンポに
しゃぶりつこうとする
明日香さんに俺は
「待て」と命令した

はあ...はあ...ねえ...
まだだめなの○○君
私我慢できないわ

堪え性がないなあ
まだ待てたからね
明日香さん

ビビタレ
大成功



よしOKだ明日香さん
しゃぶっていいよ

ぺろお...うんんっ!
ああん おいしいわあ
○○君のチンポ...

明日香さんはOKを出した
途端に我慢の限界に達して
いたのが食るように龟头を
しゃぶり出した

ハオオ...

おっぱい
太極功



んんっ…今〇〇君を気持ち
よくしてあげるからね
いっぱい白いおしっこを
ひゅっひゅっしましょ
んむんっ！んっんんっ！

明日香さんはそう言っ
チンポ全体を味わいながら
俺をイカせるために激しく
唇でしごきあげる

ムッポッ

ムッポッ

ムッポッ
ムッポッ



ううっ…そろそろ
出そうだよ！
明日香さん吸って！

んんっ！じゅるっ…！
じゅるううっ！
ああんっ！ツッていつば
い出してええっ！
じゅるううううっ…！

くっくっくっ…！
すごいバキュームだ！
明日香さん出るっ
出ちやうよ…！

1/2 じゅるっ

じゅるっ
大成功



はあ……はあ……○○君の精液
飲んでらもう私のオマンコ
ぐちよぐちよになつちやつたわ
ねえ○○君セックスしましろう

そう言つて明日香さんは
ホットパンツのジツパイを
下げてオマンコをだした

セックスしようつて言葉を
明日香さんの口から聞く
なんて本当にピツチに
なつちやつたねくすくすっ
どうしようっかなあ……

おめえ
おめえ

もう……いじわるなこと
言わないでよ○○君ったら

ごめんごめん明日香さん
じゃあチンポあげようね

あんっ！きたあつっ！
○○君のチンポがおおつ！！

くっくっくっ！！
締まるっっっ！！

明日香さんのオマンコが
俺のチンポを締め付ける
何度もピッチになるまで
繰り返し使用されてきた
ため最高の締め付けが
できるようになっていた

おまんこ
太極功

かっかっかっ！！



イクッ！私もう
イクっちゃうっちゃうっ！

カメラに向かってピースサインを
するイキかけ寸前の明日香さんに
俺はカメラを構えた

〇〇君写真に撮ってえっつ！
私がイクっちゃうって一番無防備に
なってる瞬間を撮ってええっつ！

明日香
イクッ！





イクッ イク イク イク イク イク
イクッ ウウウウウウウウ!!!

締まるぅぅぅぅっ!!!
俺もイクぅぅぅっ!!!

俺も絶頂は達して頭が真っ白に
なりながらも最後の力を振り
絞ってアへ顔をさらして痙攣
するピッチな明日香さんを
写真に収めることに成功した

うおおおおおっ!!!

成功

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

はあ...はあ...といても
気持ち良かったわ
これからいっばいHな
ことしましょうね○○君

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

うんこれからも
二人でいっばい気持ち
いいことしようね
明日香さん!

ああ...あの憧れの明日香さんと
こんなHな関係になれるなんて
夢のようだ...すごく幸せだなあ...



あれ…でも明日香さんってこんなことする女性だったのだろうか…

ちがう…明日香さんはもっと聡明で理知的な女性のはずだ…

どういうことなんだ…俺はたしか…あのとき…
白い制服の明日香さんに………そうだ！
『破滅の光』に明日香さんが洗脳されて白明日香
になったんだ！！

これは破滅の光の白明日香が俺に用意した夢の世界！！

確かに俺は明日香さんとHな関係になりたいと思っていた…
本当にこの関係は幸せで…ずっとこうしていたいと思う…

だが違う…俺は明日香さんとの関係を誰かに叶えてほしくない
俺の力で…俺の言葉で明日香さんとの関係を築きたい！！

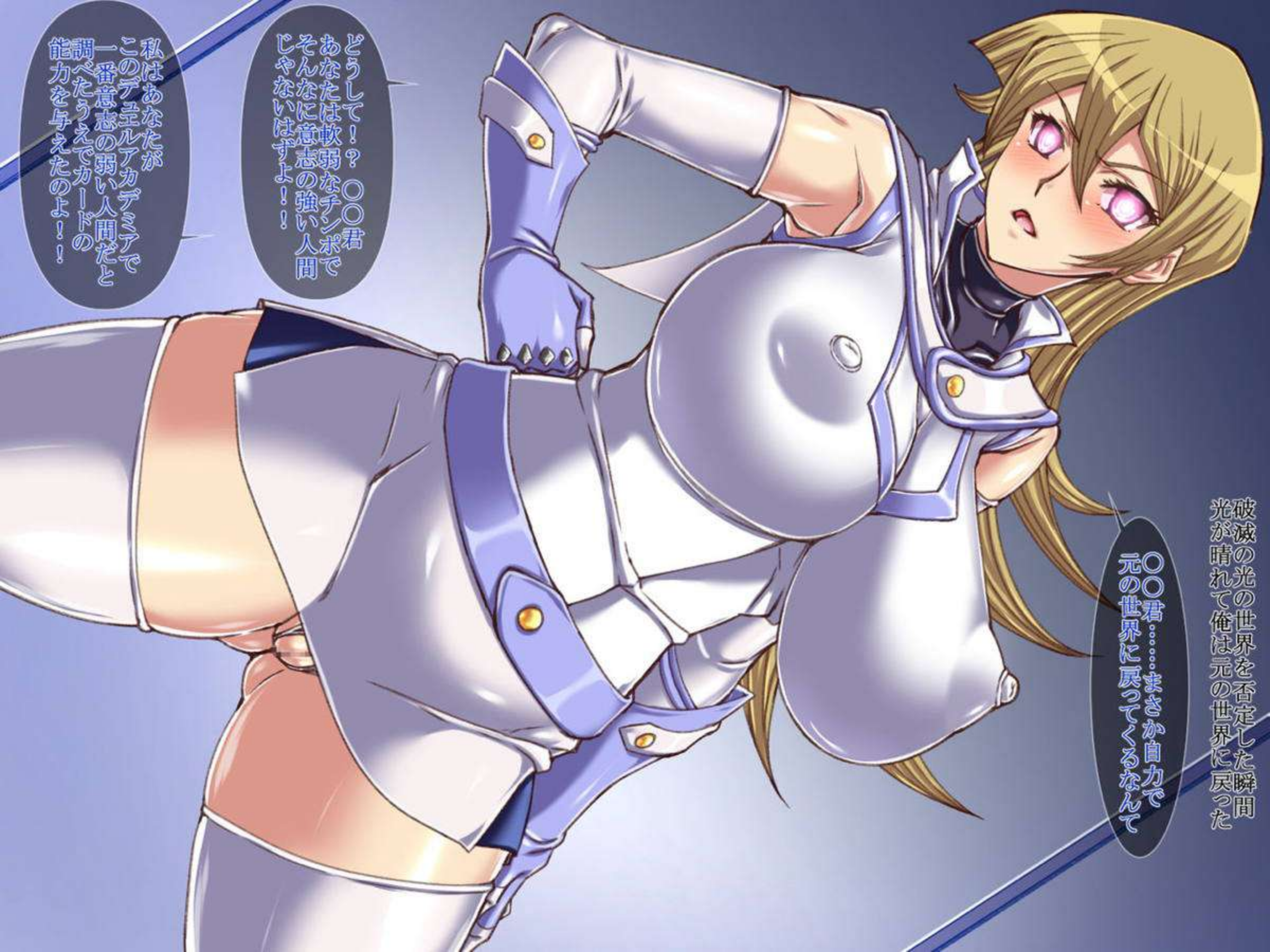
この世界は俺の望んだ世界なのだろう……
だがこのままではだめだ！！
俺はこの世界を否定する！！

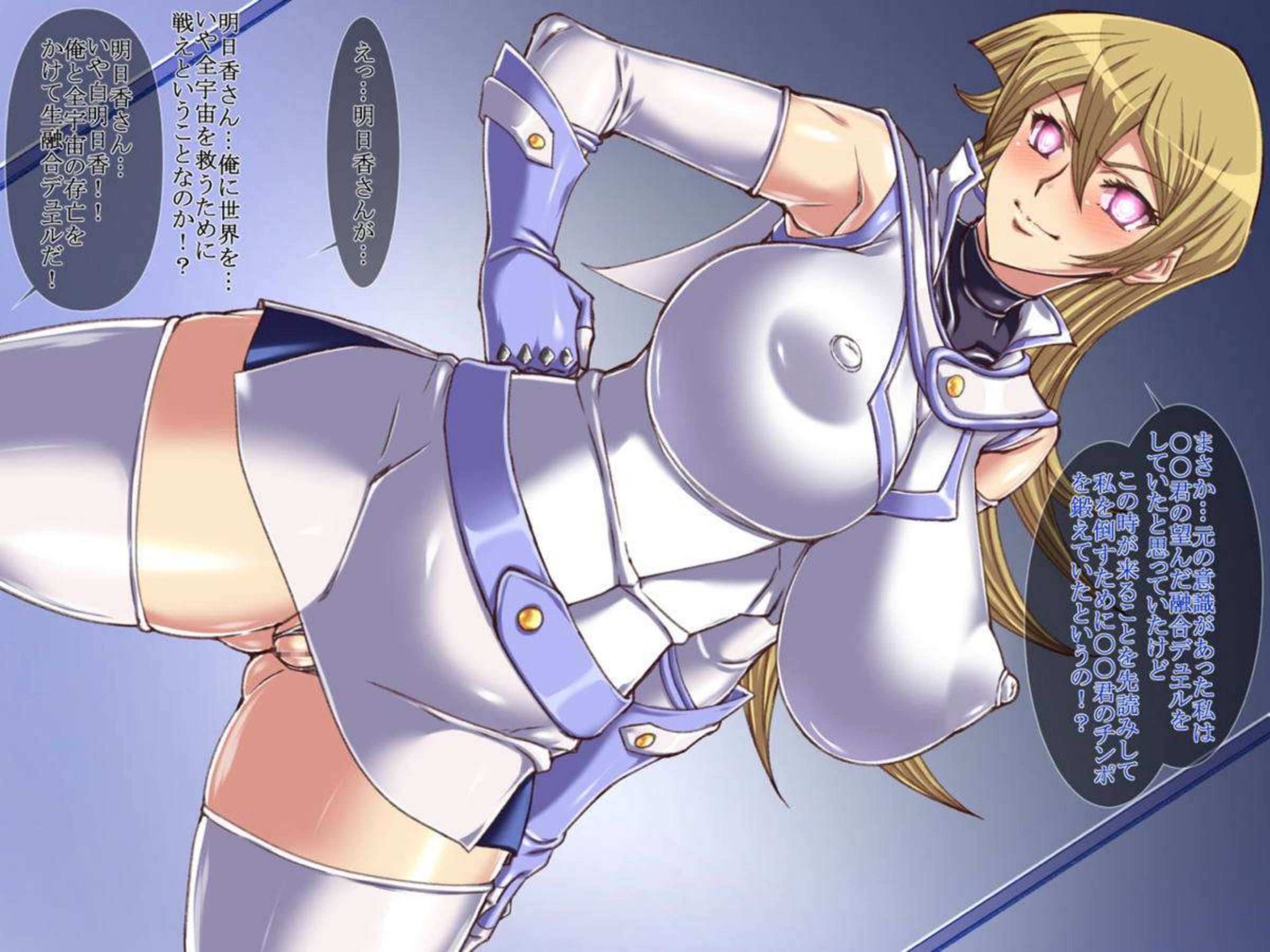
破滅の光の世界を否定した瞬間
光が晴れて俺は元の世界に戻った

〇〇君……まさか自力で
元の世界に戻ってくるなんて

どうして!? 〇〇君
あなたは軟弱なチンポで
そんなに意志の強い人間
じゃないはずよ!!!

私はあなたが
このデニルアカデミアで
一番意志の弱い人間だと
調べたうえでカードの
能力を与えたのよ!!!





まさか…元の意識があった私は
○○君の望んだ融合デユエルを
していたと思っていたけど
この時が来ることを先読みして
私を倒すために○○君のチンポ
を鍛えていたというの!?

えっ…明日香さんが…

明日香さん…俺に世界を…
いや全宇宙を救うために
戦えということなのか!?

明日香さん…
いや自明日香!!
俺と全宇宙の存亡を
かけて生融合デユエルだ!

言いながら白明日香は
制服を脱ぎさってデユエル
ボンデージ姿になった

んっ

ふふ…いいわよ○○君
生融合デユエルで
雌雄を決しましょう
まさかあなたのような
頼りない男に全宇宙の命運
がかかっているなんてね…ふふ

どうしたの〇〇君
いつになく真剣に
なっちゃって
まさか十代みたいに
全宇宙を救う英雄に
なれると思ってるの？

確かに十代のような
英雄になれないだろう
そもそも俺は英雄に
なれる器じゃあない

だが明日香さんが意識が
途絶えかけていたにも
かわからず俺のチンポを…
融合デュールの腕を鍛えて
くれた…全宇宙を救う
望みを繋げてくれたんだ！

ここで負けるわけには
絶対にいかないんだ！
いくぞ自明日香！



ふふ…生融合デユルなら
勝機はあると思ってるのかしら

さあ来なさい○○君の
考えが愚かであることを
思い知らせてあげるわ

白明目香は不敵な笑みでベッドの
上にガニ股になって戦闘体制をとった

アハハ

ガニ股

決着をつけるぞ
覚悟しろ自明日香
ラストバトルだ!!

生融合デユエル!!!

生融合デユエル!!!

俺と自明日香は大声で
ラストバトルを宣言した!



俺のターンから
行かせてもらおう！

俺のターン！！！！
白明日香のオマンコに
ダイレクトアタック！！！！

俺は長丁場の対戦に
なると予想したが
全力で白明日香の
オマンコに攻撃をしかけた

あああんんつ！！
やるわね○○君
最初からそんなに全力
アタックで最後まで
もつのかしらね……くすっ

アタック

アタック

アタック

うっうっうっ！
なんて攻撃だ！

簡単にイかないでよ○○君
まだまだバトルは始まった
ばかりなんだからね

俺たちは全力と
全力でぶつかりあった

あああああんっ！！
気持ちいいわあああっ！！

そしてバトルは2時間を超えると
いう長期戦にもつれ込んでいた

あまりの気持ち良さに
下半身が痺れてくる

スガッスガッスガッ
スガッスガッスガッ

俺のターン!!
白明日香のオマンコに
ダイレクトアタック!

ああんっ!!
がんばるわね
でも残念ね...くすつ
そんな攻撃では私は
倒せないわよ○○君?

次で終わりよ○○君
私のターン!!
オマンコで○○君のチンポに
ダイレクトアタック!!
ライトネスグラインド!!

凄まじい速さで腰を動かして
チンポを摩擦してくる白明日香

なんて技だ!これを耐え切ら
ないといけないのか...くすつ!!



さあそろそろ観念して
イキなさい○○君!!!

更に白明日香は腰の動きを
スピードアップさせて激しく
俺のチンポを刺激してくる
だが俺は今まで明日香さんと
特訓してきたんだ!!!
俺は肛門を強く締め付けて
この光速攻撃を必死で堪える

どうしてイかないの!?!
なんて精神力なの

これは明日香さん!
あなたが教えてくれた
事だ!!!

そしてももえさんとジュンコ
さん...ブルー寮女子生徒全員
に特訓してもらった!!!

白明日香! お前の敗因は
明日香さんを...ブルー寮女子
全員を甘くみていたことだ!



白明日香は激しい攻撃を繰り返し返し
その反動で自分がイキそうになる
今だ！白明日香がスキを見せた
千載一遇のチャンスだ！！
この瞬間を待っていたぞ白明日香！

俺のターン！！
白明日香のオマンコに
ダイレクトアタック！！

今が勝機と見た俺は最後の
力を振り絞って白明日香の
オマンコに捨て身のダイレクト
アタックを仕掛けた！

あああああんっ！！
なんて腰の動きなの！！
オマンコがおかしくなっちゃ
うろうろうろっ！！
○○君まだあなたに
こんな力が残っていたなんて！



おおおおおつ！
キてる！キてる
のおおおつ！……！

トドメだ自明日香！！
ダイナマイトピストン！！

俺は白明日香をイカせる
ために弱点である子宮に
向かって必殺技を放った！

あひいいんんんっ！！
オマンコ限界いいいっ！！！！
イクツ！もうだめっ！！
イツちやうううっ！！！！
イクイクイクツ！イクウツ！
本当にイツちやううっ！！



イクッ！イクッ！イクッ！
イクッ！イクッ！イクッ！
あああああああああ
くっくっくっくっくっ！！！！！！

白明日香がイッた俺の勝ちだ
3時間に及ぶ生融合デュエルが
ついに終結をしたのだ…

絶頂を迎えた白明日香の
オマンコが痛いぐらいに俺の
チンポを締め付けてくる

くうううっ！！俺もイクッ！！
うおおおおおおおっ！！！！

俺も快感に耐え切れず
白明日香に続いてイッて
オマンコの中へと射精した



はあ…はあ…はあ…ハッ!!
○○君…勝負がついたのね

あ明日香さん!?!
よかった洗脳が解けたんだね

あああ…○○君の
チンポがオマンコの中に
ずっぽりと入ったままで…
あんっ! 少し動いただけでも
感じちゃう…私のオマンコ
なんて敏感になってるのかしら
破滅の光とはさうとう
激しい闘いだったのね…

うん…すごく激しい戦いだったよ
でも明日香さんが俺のチンポを
鍛えてくれたおかげで勝てたよ

明日香さんがもとに
戻って本当によかった…

ふふ…良かったわ
あの厳しい特訓が
役にたったのね

あん…ごめんなさい○○君
私…もうオマンコがうずいて
おかしくなりそうなの
このままセックスしていいわよね
限界なの…これ以上正気で
いられないわ お願い○○君…

セックス…いままで明日香さん
とは融合デニエルはしてきたけど
本物のセックスはしたことがなかった

うん わかったよ！
セックスしよう明日香さん



明日香さん！ 明日香さん！！

あああつ！ お願い○○
私のごとは明日香って
呼び捨てにして私達
恋人になったんだから
あうううううつ！！！！

明日香はアへ顔を晒しながら
名前を呼び捨てにしてと言って
腰を激しく動かして高速
ガニ股グラインドをしてきた

くうううう！ 気持ちいいつ！
明日香！！ 明日香！！！！

○○！○○！○○！○○！

俺たちは互いの名前を呼び捨てで
呼びながら夢中になって性器同士
で淫靡な摩擦をしあった



イクッ!! 明日香
俺もうイキそう!!

ああっ○○! ダメよ!
一緒に...一緒にイキましょう
先にイツたら許さないわよ○○

俺たちは同時にイクために
タイミングを合わせて腰を
激しく動かす...そして...

イクッ! イクッ!!
明日香! 明日香あつ!
イクッ! イクウウツ!!!!!!
大好きだ明日香あつ!!

私も大好きよ○○!!
イクッ!! イクわ○○!!
イクッ! イクイクイクッ!!
イクウウウウウウツツツ!

俺たちは愛を互いに叫び合い
ながら最高の絶頂を迎えた!



ハア...ハア...ハア...
私のオマンコに精液が
こんなにいっぱい...
ふふ...とっても気持ち
良かったわよ○○○

俺もとっても気持ち
良かったよ明日香

これから一緒にいっぱい
セックスしましょうね...○○○

そして俺達はギスをした

ニクイ

ニクイ...
ニクイ...



十代はダークネスを…俺は破滅の光を倒して
明日香さんとセックスで愛しあった後……

消えていたデュルアカデミアの生徒…
そして全世界の人間が戻ってきた……

みんなは消えていた間の記憶がなかったのか
なにこともなかったかのよう世界はもとに戻り
デュルアカデミアで卒業デュルの続きが行われた……

そしてその日の深夜…俺のいるレッド寮に
明日香さん…ももえさんとジュンコさんの3人が訪ねてきた…

3人は俺の部屋に入ってくると服を脱いでデュエルボンドーシ姿になった

明日香さんに聞いたわよ
〇〇君 破壊の光と生融合
デュエルをしてこの世界の
危機を救ったんだってね

やりましたわね〇〇君
私達が普勞してあなたの
チンポを特訓してさしあげた
甲斐がありましたわね

ありがとうございます……って
明日香は記憶が残っていたけど
……ももえさんとジュンコさんも
記憶が残っているんですか？

そうよ○○
あなたを一番特別
した私達3人だけは
記憶が残っているのよ

そうだったんだ…実は俺
みんなにあやまらないと
いけないと思ってたんだ…
破滅の光の世界改変カードに
セックスバトルしたいなんて
変な願いをかけなければこんな
事にならなかつたんじゃないか
つて…ごめんなさいみんな…

いいのですわよ○○君
あれは破滅の光の卑劣な
罠だったんですもの…
しかたがありませんわ

それにどの男子が世界改変
カードの罠にかかっても
絶対セックスバトルを望んで
いたはずよ男子つてみんな
バカばかりなんだから

〇〇……あなたは世界を救ったのよ誇ってもいいことよまして謝る必要なんてまったくないわ

ゆづり

それで記憶の残った私達が相談して世界を救った〇〇君になにかご褒美をあげようってことになりましたのよ

まひ

私達3人とセックスしましょういままでずっと苦勞してきた分いっぱい気持ち良くさせてあげるうれしいでしょ〇〇君？

俺は驚いた：怒られるどころかご褒美をくれるってしかも3人が俺とセックスをしてくれるっていう最高のご褒美を俺はその言葉を聞いた途端興奮して勃起してきてしまった

まひ



まずは私がセックスを
して差し上げますわ
きてくださいませ○○
せつかくですので私も
明日香さんと同じように
○○の事を呼び捨てで名前
を呼ばせて頂きますわね
○○も私の事をももえと
呼び捨てにして下さいませ

そう言ってももえはレンド寮の
ベッドに四つん這いになると
ヒップを俺に突き出してきた

あんっ！あああっ！
気持ちいいですわ〇〇

俺も……くうっ！
ももえのオマンコ
気持ちいい！！

俺とももえは互いの名前を
呼び捨てで呼びながら
タイミングを合わせて腰を振り
絶頂へ向けて快感を高めていく





イクッ！イクよっ！
ももええ！！イクウウ
ウウウウウウウウウウ
ももえええええっ！！！

私もイキますわ！
イクイクイクイクッ！！
イクウウウウウウウウウウ
○○○○○○○○○○○○○○○○

俺たちは互いの名を
叫び合いながらイツた

てんてん

てんてんてんてん

てんてんてんてん

てんてん

てんてん

てんてんてんてん

てんてん

てんてんてん

てんてん



じゃあ次は私と
セックスよ○○
私も呼び捨てで名前を
呼ばせてもらうわね

○○も私のことは
ジュンコって呼び捨てで
呼んでいいからね



俺とジュンコは互いの名前を
呼び捨てにしなが
動物のように激しく腰を
振って快感を求め合った

ハア...ハア...ううう...
ジュンコのオマンコも
気持ちいいっ!!!

いいっ!!!いいわあっ!!!
○○のチンが気持ちいいっ!!!
もっともっとよ○○!!!

ズッ!!!

ズッ!!!

ズッ!!!

ズッ!!!



イクッ!! ジュンコ!
俺イクッ! イクウウウッ!
ジュンコおおおっ!!

私もイクッ! イクわっ!!
イクッ! イクウウウッ!!
○○○○○○○○○○

俺たちは互いの名を叫び
合いながら絶頂を迎えた

イクッ!!
イクッ!!
イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!
イクッ!!
イクッ!!
イクッ!!

イクッ!!
イクッ!!
イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

ふふ…じゃあ最後は
私とのセックスよ
さあ早く来て○○

そうほほ笑んだ明日香は
ヒップを捧げるように
突き出して俺を誘う

よしいくよ明日香



3連戦目のセックスなのに
○○のチンポすごく固いわ
あんんっ！ 気持ちいい！

ハア…ハア…くうううっ！！！！
明日香！！ 明日香！！

俺と明日香は互いの名前を
呼び捨てで呼び合いながら
激しく性器を責め立てる



イクよ明日香!
俺イクっ! 出すよ!!
イクウウウウウウウウツ!
明日香あああつ!!

私もうだめっ!! イクッ
イツちやううっ!! ○○っ!
イクウウウウウウウウツ!!
○○○○○○○○○○

俺たちは互いの
名を叫び合い
ながらイクた



最後は私達3人でおそうじ
フェラをしてあげるわ○○

さあそのドロドロの
チンポを下さいな

ほら早くしゃべろ○○



んっんっんっ…もう○○○たら
精液出しまくってドローロね…

ほーち○○きれいきれい
します…んっ…わよ…んっ

3人の舌が俺のチンポを隅々
まで掃除して綺麗にしてくれる

ん…んちゅ…チンポつて
おいしいのね…んん…
ほら綺麗になったわよ





最後は尿道の中に残った
精液を全部吸い出して
お掃除してあげるわ〇〇

んんっ……

明日香は俺の亀頭を啜えた

イクツイクツ!!
出るぅぅぅぅ!!
明日香あぁあ!!!!

んんんん!!
ゴクツゴクツゴクツ...
こんなに...ゴクツ...いっばい...
んんっ...はあ...〇〇の精液
とってもおいし...わあ...ゴクン



明日香さんだけずるいわ
そんなにおいしい精液なら
私にもちようだいよ〇〇

ジユンコが俺のチンポを明日香から
奪つて口に咥え精液を飲もうと
亀頭を強力にバキュームする

キュウウウッ!!



くわっくわっ…ズンズンのズキーンム
刺激が強すぎたわー！
あああつ！イクウウツン！！

んんっ！ゴクツゴクツゴクツゴクツ！！
ああん…本当…ドロドロとした
のど越して…んんっ…精液おいしいわ

キキッ！！
クッ！！
キッ！！

二人だけずるいですわあ...
私も〇〇の精液を...んんっ...
ごちそうして下さいまし

じゅわんじゅわんじゅわんじゅわん...

ジュワッジュワッ!!!

ももえも俺のチンポを口に啜えると
精液を飲むとうと亀頭を強く吸引する

ああ……○○のチンポまだ射精
したりないみたいね……
いいわ最後は私たちの顔に出して

遠慮しないで出しなさい○○
私達の顔にドピュッとするのよ！

射精してください○○
金玉に残った精液全部出して
すつきりしてくださいまし

俺は明日香ももえジュンコの顔に射精
するために手でチンポを激しくしごいた



汚してやる…俺の精液で汚してやるぞおおっ！

うおおおおおおおおおおおっ！！！！

あああああっ！
こんなだっ！っはっ！

きつい…なんて匂いですの
酔っつてしまっ！そうですわ！

あああつ！ドロドロの精液で
顔を汚されてイクウウツ！！

3人は俺の精液を顔にうけて絶頂した



カッ！！！！

はあ……はあ……どうだった○○
このご褒美は気に行った？

さ……最高……最高だったよ
明日香 ももえ ジュンコ
こんな気持ちいい射精
今まで味わったことないよ

ふふ……○○に気に入って
もらえて良かったですわ

あら○○のチンポまだ
射精したりないみたいね
だったら遠慮せずに私達
を徹底的に使っていいわよ

俺たちはその後も朝になるまで
ご褒美セックスを繰り返した……

オオ……

くちゅーくちゅー
気持ちいいよ
明日香っ!

あ
ま
ん

私もよ○○!
もつと激しく
ズボズボしてっ!

ズボッ
ズボッ
ズボッ

ズボッ
ズボッ



あああんっ！！イクッ！
卒業デニールのポイント
集めがんばるのよ○○！
イクッイクウウウッッ！

くうっ！がんばるよ
まかせて明日香あ！
俺もイクッ！
うおおおおっ！！

俺は明日香の応援
セックスを受けて
明日も頑張ろう
と心に誓った

あーあーあー

イクッ！！

あーあーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー



次の回...

昨日明日香に応援セックスを
してもらったというのに俺の卒業
デニールの戦績は芳しくなかった...

今日はちよつと調子が
悪かったみたいね○○

しかたがないわよ
そういう時もあるわ

ハイッ

今日の事は私の肛門で
忘れさせてあげるわ
デニールは明日からまた
がんばればいいのよ
さあ来なさい○○!



いつ！明日香の肛門
すごく気持ちいいよ！
今日の事は全部忘れ
られそうだった！

ズググ

ズググ

ズググ

あああつ！あんんつ！！
そうよもつと私の肛門を
突いて忘れるのよ○○！



明日香っ！明日香あつ！！
今日のごとは忘れて明日こそ
勝つぞお！くううっ！イクッ！
うおおおおお~~~~っ！！

そうよ明日勝てばいいのよ！
あんんっ！〇〇の精液熱いっ
私も肛門でイクわ！イクッ！
イクウウウウウウウッッ！！！！

ウウウッ！！

明日香の肛門は最高だった
これなら明日は勝てるはずだ



ううっ 明日香!
明日香あつ!!!

もっとな私のオマンコを感じて
調子を上げて行くのよ○○○
ああんっ!!!!!!

ズググ

ズググ

ズググ
ズググ

あー
あー

はあ……はあ……ふふ……
じゃあ次はお待ちかねの
肛門よさあ入れて○○

ハハハ



いいよっ！明日香の肛門は
最高だ！どんどん調子が
良くなっていくのを感じるよ

あんっ！あああああっ！
もっといっぱい私の肛門を
感じて○○○○！○○○○！！

ズグググ
ズグググ

ズググ



ああっ！もうイクッ！
イクッ！イクぞおっ！！
明日からはもつと勝つぞおっ！
うおおおおおおおっ！！

あんんっ！がんばって○○
一緒に卒業しましょうね
私もイクッ！イクウッ！
イククウウウウッ！！





そして数日後…
ついに明日が卒業デズル
最終日となった

俺はあと2勝しないと卒業できない
という、まだまだ危険な状態だった…
俺はデズルの腕を上げるために
初心に帰って明日香にチンポを鍛えて
貰えるようにお願いすることにした

私にもう一度チンポを鍛えて欲しい
だなんて…融合デズルの特訓をして
いた時が忘れられないのね…ふふっ
手加減しないから覚悟なさい○○

×××

ん。



ああああっ!!!!
頭がおかしくなるぅっ
ぐうううっ!!!!

ほらっ! もっと我慢しなさい○○
以前教えたことを思い出すのよ



次は肛門を鍛えてあげて
こっちに尻を向けなさい○○○



カキ

カキ
カキ
カキ

〇〇の肛門ひくひく
してるわね...クスタ
快えてるのかしら?
力を抜きなさい
いくわよ〇〇



キーン

んん

んん

んん

んん
んん

んん

んん

ううううっ！もう我慢の
限界だあああうっっ！！
イクウウウウウウウウッ！！

あんっ！○○ったら
もうイツちやったの
もう…これじゃ明日の卒業デュール
最終日に勝つことができないわよ



しょうがない人ね…
これはチンポを鞭で
打って再教育を施して
あげないといけないわね
いくわよ泣いても絶対
許さないからね○○

覚悟はできている明日香
明日のデユルに勝つためだ
容赦せずに打ってくれ！

1h.



いい声で泣くわね○○
これからが本番よ
もっと激しくチンポを
打ってあげるわっ！

うあああああー！

バキッ

バキッ

バキッ

バキッ



ふふ…もう限界のようね
かわいそうだから亀頭に
とどめを刺してあげるわ

明日香は俺にとどめを
刺すために大きく鞭を
振りかぶってはほえんだ

72

あー

あー



くうっつ！頭が真っ白になるっ
もうだめっ！！イクッ！イクッ！
うあああつ！イクウウウウッ！

タイン

ハハ

Ky!!

んんん

んんん

さあ仕上げよ○○
今から鍛え上げたチンポで
生融合デニエルをするわよ

最近ハセックスだけで
快楽だけを追い求めて
いたのが敗因だったのよ
今日は朝まで生融合デニエル
で○○のチンポをきっちり
鍛え直してあげるからね



〇〇! 〇〇! 〇〇! いいわ
その動きよ私のオマンコに
もつと激しくダイレクト
アタックをするのよ!

この腰の動きでいいんだね
明日香 うおおおおつ!!



〇〇のダイレクトアタック
激しいっ！ 私もうイクわ
イクツイクイクイクイクツ！
イクウウウウウツツツ！

明日香あつ！
俺もイクぞおおつ！！
うおおおおつ！！



はあ...はあ...はあ...
いっぱい射精したわね○○
なかなか良かったわよ
どうやら生融合デユールの感
をだいぶ取り戻したみたいね

うんありがとう明日香
これなら明日の卒業デユール
最終目を乗り切れそうだよ

オオ...

オオ...



でも楽観視はしちゃだめよ○○
夜はまだ始まったばかりなんだから
朝まで融合デニールの特訓するわよ

そうだね朝まで融合デニール
の特訓お願いするよ明日香

ふふ…いい返事だわ
卒業デニール最終日絶対に
2勝しましょうね○○

その後も俺たちは朝まで
融合デニールの特訓をした



翌日…ついに卒業デュエルが終わった
明日香の特訓のおかげで2勝することができた

順位は最下位だったが…何とか卒業単位はとれて
ギリギリ卒業することができるようになった…

明日香の順位はなんとベスト3に入ったらしい
さすが明日香だなと思った

そして卒業式…卒業パーティーと
続けて開催された後

アカデミアのみんなが寝静まった深夜…
明日香はレンド寮の俺の部屋に秘密で来ていた

今日で卒業ね○○
なんとか頑張って
本当に良かったわ





ありがとう全部
明日香のおかげだよ

ううん〇〇ががんばった結果よ最終日前日のハードな特訓に耐え抜いたんだものね

卒業おめでとう〇〇
ご褒美をあげないとね



今夜は二人きりの卒業パーティー……
卒業セックスパーティーを開きましょう

そう言つて明日香は
服を脱いでデニエルボン
テージ姿になった

卒業セックスパーティー
を開いてくれるなんて俺
すごく嬉しいよ明日香

ふふ…そんなに喜んでくれるなんて開催した
かいがあるわね
思い出に残るセックス
をしましうね○○



朝までノンストップで
セックスするわよ○○

明日香はベッドに仰向けに
なると股を大きく開いた

もうオマンコの準備は
できてるわさあ来て

うん入れるよ明日香



あんん！○○の太い
チンポ入ってくるううっ

俺は明日香の準備万端で
濡れたオマンコの中にチンポ
を一気に挿入した

明日香のオマンコぐちゅぐちゅで
中に入れてるだけでも気持ち
良い……くうううっ！！

かかか！！

だっ



わかったよ俺手伝うよ
明日香の夢を……ううっ
一緒に追いかけていんだ

本当……あああんっ……いいっ！
一緒に生融合デユルを教えま
しょうね二人の約束よ○○

もうだめえっ！ イキそうよ
一緒にイキましよう○○！

くううううっ！……うん
一緒にイこう明日香！

俺たち二人は未来の目標を語り
合いながら淫靡な摩擦を激しく
繰り返して絶頂へと高めていく





イクッ！イクイクイクイクイクイクウツッ！
○○！一緒に生融合デユエルイクツッ！
教えましょうねイクウウウウツツッ！

俺もイクツイクぞ明日香あつ
一緒に生融合デユエル教えよう
うおおおおおおおつ！！！！

俺たちは将来生融合デユエルを
ブル寮女子と一緒に教える事
を誓い合いながら絶頂を迎えた

クッ
クッ

はあ…はあ…最高のセックスだったわ…
ねえ次は生融合デユエルで勝負しようよ○○

いいよ明日香
未来の授業の
予行演習だね

生融合デユエル!!!!

生融合デユエル!!!

この後俺たちは朝まで生融合デユエルを存分に楽しんだ…

そして…明日香は留学先へと旅立っていった…

エピローグ

数年後…

深夜：
デュエルアカデミア
地下秘密教室

明日香は念願の教師になって
このデュエルアカデミアで教鞭を
とっていた

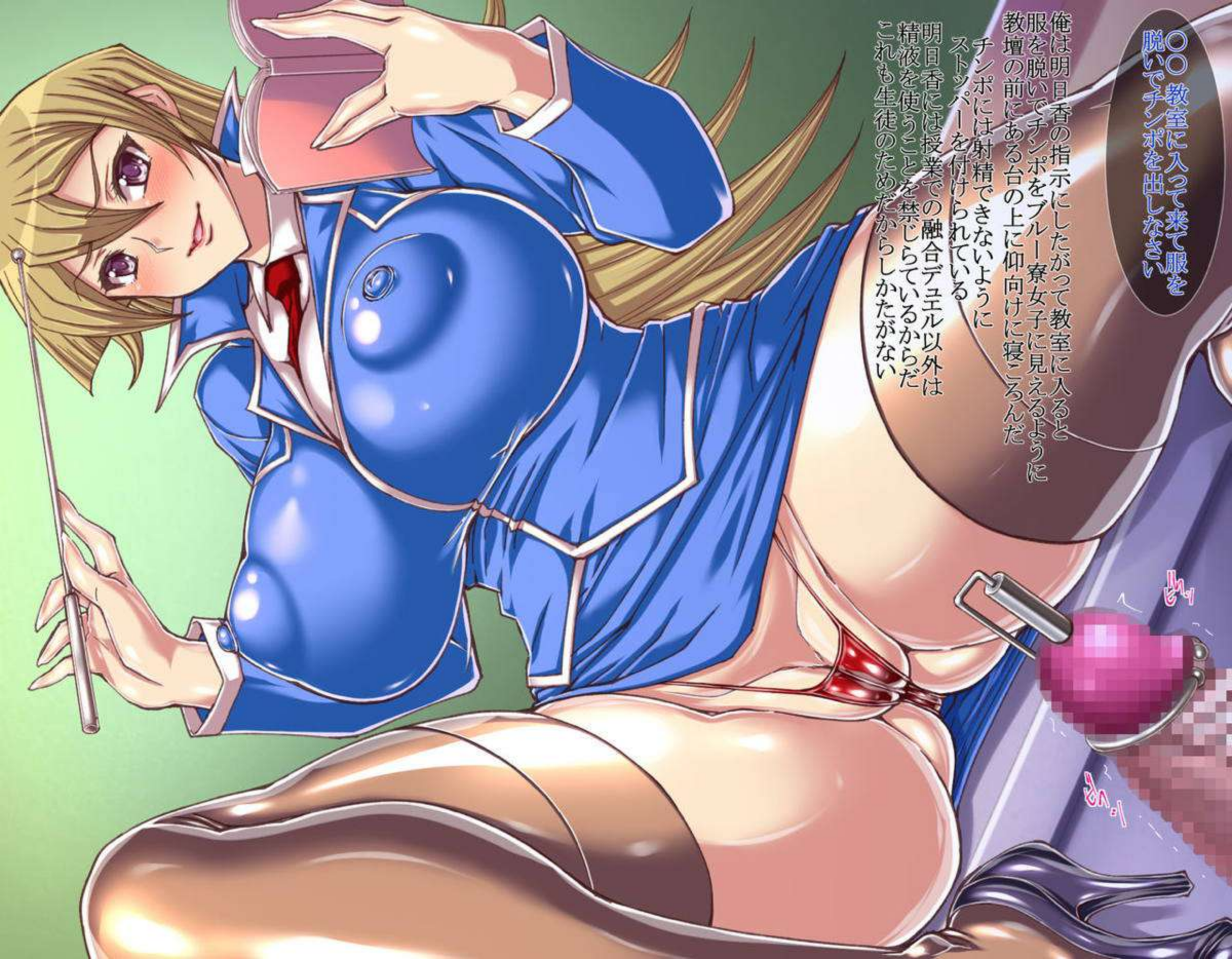
現在この地下秘密教室にブルー寮
女子生徒のみが集められていた

じゃあ今日は女子生徒の
みんなだけにデュエルを強く
するとつておさの特訓法を
教えてあげるわね



〇〇教室に入ってきて来て服を
脱いでチンポを出しなさい

俺は明日香の指示にしたがって教室に入ると
服を脱いでチンポをブルー寮女子に見えるように
教壇の前にある台の上に仰向けに寝ころんだ
チンポには射精できないように
ストッパーを付けられている
明日香には授業での融合デュエル以外は
精液を使うことを禁じられているからだ
これも生徒のためだからしかたがない



紹介するわね 今日教える
融合デユエルで対戦相手を
務めてもらう○○よ

俺はブルー寮女子生徒達に紹介された
俺は明日香と一緒に融合デユエルを
教えるために必死に猛勉強をして
なんとか教師になったんだ

みんな融合デユエルはね
男と女の下半身を融合
して行うデユエルなのよ

カードゲーム以上の
駆け引きが必要で
必ずカードゲームの
タクティクスの向上に
役に立つわ

明日香はブルー寮女子生徒達に
説明をするとパンティを脱いで
俺のチンポのストッパーを外した

まずは融合して
みるからみんな
よく見てるのよ

オマンガとチンポを生融合!
みんなちゃんと見えてるかしら
これでデュエルスタンバイOKよ

ブルー寮女子生徒達が見守る
教室の中で俺達は下半身の
性器同士を生融合させた

うそつ...本当に先生達の
下半身が生融合してる...

ああつ...私こんなの
見るの初めてですわ

わかんない!!

んんん

男と女の下半身生融合だけで
驚いていちゃだめよみんな
本番はこれからなんだから

では生融合デユエル
を始めます
行くわよ〇〇

生融合デユエル！

生融合デユエル！

俺たちは教室中に
響き渡るような大声で
宣言し生融合デユエルを
開始した





私の先行で行くわよ

私のターン!!!
○○君のチンポに
ダイレクトアタック!

明日香がオマニコを締め
付けてチンポにダイレクト
アタックをしかけてきた

融合デニールのルールは
1分ごとに交互に相手
の性器にダイレクト
アタックをして先にイッ
たほうが負けよ

シンブルに聞こえるかも
しれないけどちやんと
タクティクスを考えない
といけないからね

明日香はブルー寮女子生徒
達に説明しながら生融合
デニールを進めていく

~~ハッ!~~

~~ハッ!~~

~~ハッ!~~

1分たったわね...
私がいかなかったから
ターン交代になるわ
○○お願いね

いくぞ
俺のターン!

明日香のオマンコに
ダイレクトアタック!

すごい...これが生融合
デュエルの攻防なのね

これは勉強に
なりますわね

俺と明日香は20分に
渡ってダイレクトアタック
の攻防を繰り返し
返しブルジョア
女子生徒達に見せつけた



みんなこれが生融合デニールの
クライマックスよこのチンポ
に今トドメを刺すからね

食らいなさい○○！
マンガングラインド！

もうイクッ！
だめだああっ！！！！
イクウウウッ！！！！

私も…あんっ！
イクイクッ！イクッ！
イクウウウウッ！！！！

俺と明日香はブルー寮女子
生徒達の前で絶頂を迎え
融合デニールのクライマックス
シーンを見せつけた



